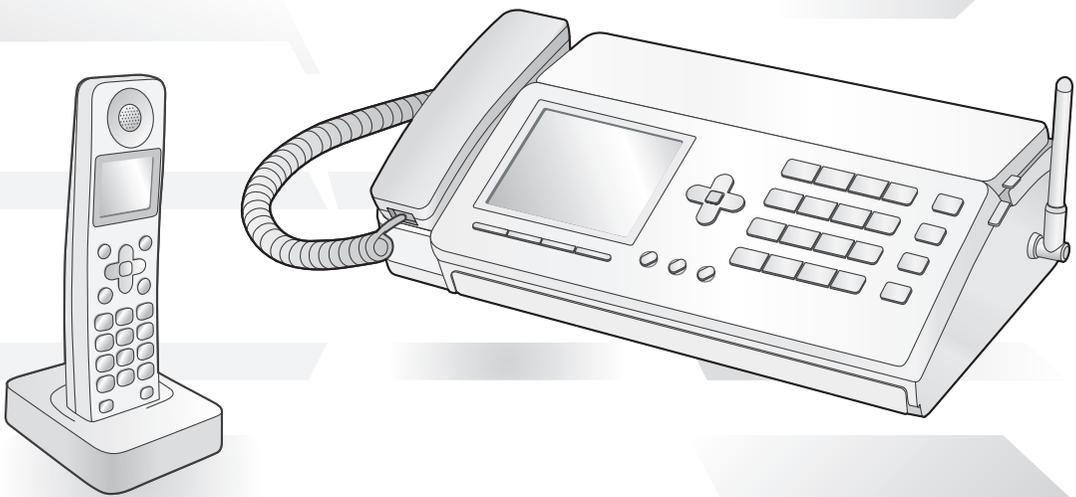


取扱説明書

NTTFAX P-266SDw/P-266SD



「NTTFAX P-266SDw/P-266SD」
技術基準適合認定品

このたびは、NTTFAX P-266SDw/P-266SDをお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

- この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、内容を理解してからお使いください。ご使用前に「安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください」(P. 2~11ページ)を必ずお読みください。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどいつも手もとにおいてお使いください。

ND ナンバー・ディスプレイ 対応
ネーム・ディスプレイ / キャッチホン・ディスプレイ



ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。



NTT東日本用

もくじ

ご使用の前に

電話

電話帳

留守番

ファクス

コピー

便利な機能

デインバ
スプレー
イ

ときま
はった

ご参考
に

さくい
ん

安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。本書を紛失または損傷した場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止をまねく内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください

ご使用にあたってのお願い

本商品をご使用にあたって、当社のレンタル電話機が不要となった場合は、局番なしの116番または当社のサービス取扱所にご連絡いただければ、「機器使用料」は、不要となります。

注意

本商品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。

本商品は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電等の外部要因によって、受信文書の全部または一部が消失したり、通話や録音などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 本商品を設置するための配線工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事は、違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 本商品を分解したり改造したりすることは、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください。
- 本商品は、お買い求め時には、国内の相手の方と通信することを前提とした設定になっています。海外との通信を主に行われる方は、重要な通信を行う前に相手の方と正常に通信できるか確認をしてください。正常に通信できないときは、本商品の設定を変更することにより、通信できるようになる場合がありますので、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。
- 当社の電話交換局から遠距離の場合には、お使いになれないことがありますので当社のサービス取扱所へご相談ください。
- 電話網と本商品の間に、アダプタ（ナンバー・ディスプレイアダプタ、ターミナルアダプタなど）が接続された場合、接続される通信機器によっては電話網の仕様と完全に一致しないため、本商品が正常に動作しないことがあります。
- 本商品に保存されている内容は、本商品の故障、修理やその他の取扱いによって消失する場合がありますので、登録内容や重要な内容は控えをとっておくことをおすすめします。万一、保存されている内容や登録した内容が消失した場合、当社としては責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお申しつけください。

安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください

危険

- 充電は、子機専用の充電器を使用してください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、赤（プラス）・黒（マイナス）の向きが決められています。接続するときは、コネクタの向きを確かめて正しく差し込んでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 電池パックは、本商品専用です。それ以外の機器には使用しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
 - ・ 火の中や水の中に投入したり、加熱しない
 - ・ 直接はんだ付けしない
 - ・ 赤（プラス）と黒（マイナス）を針金などの金属類で接触しない
 - ・ 電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードをはさまない
 - ・ 外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷をつけない
 - ・ 水や海水につけたり、ぬらさない
- 電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの漏液、発熱、破裂により、火災、感電、やけど、けがの原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

警告

- 万一、煙が出ている、変なおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグ、電話機コードをそれぞれ電源コンセントや電話用コンセントから抜いて、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。
- 万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、本商品内部や電源プラグ、電話機コードのモジュラプラグ、電話用コンセントに異物や水などが入った場合は、電源プラグ、電話機コードをそれぞれ電源コンセントや電話用コンセントから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。また、電話機コードのモジュラプラグがぬれた場合は、乾いても、その電話機コードを使わないでください。
- 万一、内部に水やペットの尿などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、当社のサービス取扱所へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- インクリボンの交換や原稿づまり、お手入れなどで、操作パネルを開けたときに、金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落としたりしないでください。異物を落とした場合は、電源プラグをコンセントから抜いて、取り除いてご使用ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を分解、改造しないでください。火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。

安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください

警告

- 本商品や電源プラグ、電話機コード、電話用コンセントのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品や電源プラグ、電話機コードのモジュラプラグ、電話用コンセントに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品や電源プラグ、電話機コードを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。
 - ・ 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所。
 - ・ 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
 - ・ 湿気の多い場所や水・油・薬品などのかかるおそれがある場所。
 - ・ ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
 - ・ 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。
- 万一、漏電した場合の感電事故防止のため、必ずアース線を付けてください。(アース線は、付属していません。アース線をご用意のうえ接続してください)
 - ・ アース線が取り付けられるところは次の部分です。
 - ▷ 電源コンセントのアース端子
 - ▷ 銅片などを65cm以上地中に埋めたもの
 - ▷ 接地工事(第D種)が行われている接地端子
 - ・ 次のようなところには、絶対にアース線を取り付けしないでください。
 - ▷ ガス管
 - ▷ 避雷針
 - ▷ 水道管や蛇口
 - ▷ 電話専用アース線
- AC100Vの商用電源以外では、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがあります。

警告

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電源コードが傷んだら当社のサービス取扱所に修理を依頼してください。
- 電源コードおよび電話機コードが傷んだ状態(芯線の露出、断線など)のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに電源プラグ、電話機コードのモジュラプラグを抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。
- テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用したタコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 充電器は、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 充電器の充電端子部分に指輪やクリップなどの金属類を置かないでください。金属が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。
- 本商品のそばで可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本商品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本商品内部の電磁部品に付着したり、揮発性ガスが本商品内部に充満すると、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品を移動するときは、電源プラグ、電話機コードを抜いたことを確認してから行ってください。電源プラグ、電話機コードが電源コンセント、電話用コンセントに差し込まれたまま移動すると、電源コードなどが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグは電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがあります。

安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください

警告

- 本商品や電源プラグ、電話機コード、電話用コンセントに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電源プラグおよび電話機コードの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- 電源プラグは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源プラグを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがあります。なお、点検に関しては当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがあります。
- 近くに雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜いてご使用を控えてください。雷によっては、火災・感電の原因となることがあります。
- 本商品や電源コードを熱器具に近づけないでください。キャビネットや電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。
- 本商品を設置するときは、以下の点に留意してください。
 - ・ 親機と子機間、子機と別の子機間は約3 m以上離してご使用ください。
 - ・ 同じ電話回線に他のコードレスホン、またはコードレス電話機付ファクスなどを接続すると、電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
 - ・ 隣接する電話回線2本以上に、それぞれコードレスホン、またはコードレス電話機付ファクスなどを1セットずつ接続して使用する場合は、距離を十分に取って使用できる位置を確認してからお使いください。
- 親機の背面部には通風孔がありますので、必ず壁から10cm以上離してください。通風孔をふさぐと親機の内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

警告

- 本商品は高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカなどが誤動作するなどの原因となることがあります。また、医療機器の近くや病院内など使用を制限された場所では使用をしないでください。
- 本商品の底面部は、温度が上昇しますのでカーペットやソファなどの上に設置しないでください。焦げたり、火災の原因となることがあります。
- 子機は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電池パックを外すか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。
- 子機をねじったり、重いものを乗せたり、(ポケットに入れたままイスなどに)強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・けが・やけどの原因となることがあります。
- 電池パックは定期的に交換してください。交換時期を過ぎて使用した場合、電池パックの破損による漏液の原因となることがあります。定期交換については、当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 点検・清掃(お手入れ)は、必ず電源コードの電源プラグをコンセントから抜いて(記録ヘッドなど熱くなるものは冷えてから)始めてください。また、水滴がついたときは、乾いた布でふき取ってください。感電・やけどの原因となることがあります。
- 歩行中に子機を絶対に操作しない(見ない)でください。転倒、交通事故などの原因となることがあります。

安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください

注意

お使いになる前に 設置環境

- 調理台のそばなど油飛びや湯気の当たるような場所、ほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
- ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。また、本商品の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。
- キャスター付きなどの台に設置されるときは、キャスター止めをしてください。動いたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
- 親機のまわりには物を置かないでください。原稿づまりや記録紙づまりの原因となることがあります。
- 本商品の底面部にはゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 寒い場所や結露の発生しやすい場所に置かないでください。誤動作の原因となることがあります。

お使いのとき

- 長期不在時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、子機の電池パックも取り出してください。
- インクフィルムの交換や紙づまりなどで開閉部などを開けるときには、突起物に手を引っかけたり、開閉部で手を挟むなど、けがの原因となることがあります。ご注意ください。
- 記録紙をセットするときや紙づまりの処理をするときは、紙の端で手を切ったりしないようにご注意ください。
- 紙づまりの処理などで本商品内部を点検するときは、ネックレス、ブレスレットなどの金属物が本商品内部に触れないようにしてください。やけど・感電の原因となることがあります。
- 給紙ローラや記録紙ローラのお手入れには、中性洗剤を使用しないでください。ローラ類を傷める原因となることがあります。

注意

お使いのとき

- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、こわしたりしてけがの原因となることがあります。
- 小さなお子様が原稿挿入口や記録紙排出口から、手を入れないようご注意ください。けがの原因となることがあります。
- 小さなお子様が電池パックの交換を行わないようご注意ください。
- 年に一度くらいは内部の清掃を当社のサービス取扱所にご相談ください。
本商品の内部にほこりがたまったまま、長い間清掃しないと火災や事故の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、内部清掃費用については、当社のサービス取扱所にご相談ください。
- 表示部（画面）へ物を落としたり、強く押さえたり、爪や硬いもの、先のとがったもので押さないでください。破損・けがの原因となることがあります。

充電器の取り扱いについて

- 充電器にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気を利用したカード類を近づけないでください。カード類が使えなくなることがあります。

安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください

STOP お願い

置き場所について

- 温度が急激に変化する場所、冷え切った部屋をストーブなどで急激に暖めたときなどは本商品の内部に水滴が付着し、部分的に写らないコピーが発生する原因となることがあります。
- 高温、多湿、低温の場所には置かないでください。いつも良い条件でお使いいただける環境の範囲は次のとおりです。
温度 5 ~ 35℃ 湿度 30 ~ 85%
 - ・ 温度が 35℃ のときは湿度 70%以下、湿度が 85%のときは温度 30℃ 以下でご使用ください。
- 金属製家具などの近くは避けてください。
 - ・ 電波が飛びにくくなります。
- 以下のようなところには置かないでください。
 - ・ クーラ、暖房器具、換気口などから風が直接当たる場所
 - ・ ほこりや振動が多い場所
 - ・ 換気の悪い場所
 - ・ 揮発性可燃物やカーテンに近い場所
- トラックや車、オートバイ、電車が近くを通ったとき、雑音が入ったりする場合があります。
- 電気製品・AV・OA 機器などの磁気を帯びているところや磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカー、テレビ、ラジオ、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバータエアコンなど）。
 - ・ 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります（特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります）。
 - ・ テレビ、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
 - ・ 放送局や無線局などが近く雑音が大きいつきは、親機の設置場所を移動してみてください。妨害電波が強すぎる場合は子機が使用できないことがあります。

STOP お願い

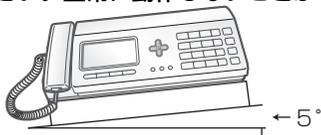
- 本商品の設置場所等によっては、近くに置いたラジオへの雑音やテレビ画面のチラツキやゆがみなどが発生する場合があります。このような現象が本商品の影響によると思われる場合は、本商品の電源プラグをいったん抜いてください。電源プラグを抜くことにより、ラジオやテレビなどが正常な状態に回復するようでしたら、次のような方法を試みてください。
 - ・ 本商品をテレビなどから遠ざける。
 - ・ 本商品またはテレビなどの向きを変える。
- 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。
 - ・ 親機と子機間の内線通話をして、電波の強さを確認して通話できる範囲を確かめてください。
- 本商品を2セット以上お使いになるときは、お互いの距離をとって設置してください。電波が相互に干渉しあって正常に動作しないことがあります。
- 親機のアンテナは床面に対して垂直に立ててください。アンテナの状態が悪いと、電波の届く範囲が狭くなったり、雑音が入ることがあります。
 - ・ 接続などの準備のあと、親機と子機間で内線通話をして雑音の入らない場所かどうかを確かめてから設置してください。
 - ・ 子機では、操作をする前に、電波の状態を確認して、なるべく電波の強い場所で行ってください。また、お話しは、なるべく電波の強い場所で行ってください。
- 本商品の操作、消耗品の交換、日常点検など、本商品を正しく使用し機能を維持する作業を行うために、下図のような設置スペースを確保してください。



安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください

STOP お願い

- 本商品は下図の傾き以上に傾けないようにしてください。正常に動作しないことがあります。



- 硫化水素が発生する場所（温泉地など）では、本商品の寿命が短くなる場合があります。

取り扱いについて

- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし、電話機コードのモジュラプラグ部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。
- 落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。
- 本商品の上に重い物をのせたりしないでください。故障の原因となることがあります。
- コネクタに異物を差し込んだり、端子面を触らないでください。故障の原因となることがあります。
- 通信やコピーなどの動作中に、電源プラグを抜いたり、本商品の操作パネルを開けたりしないでください。故障の原因となることがあります。
- 親機および充電器の電源プラグを抜いたままにしないでください。

親機

- ・ 電話をかけたり受けたりすることも、ファクスを送受信することもできません。
- ・ 留守番機能や子機、ドアホンが使えません。
- ・ ナンバー・ディスプレイおよびキャッチホン・ディスプレイを利用した機能が使えません。

充電器

- ・ 子機が充電できません。
- ・ 子機のクイック通話が設定されている場合は、充電中に充電器の電源プラグが外れると子機はお話中の状態となります。
- 子機を汚れやすいところに置かないでください。

STOP お願い

記録紙について

- 記録紙およびインクフィルムは当社指定品をご使用ください。指定品以外の記録紙やインクフィルムをお使いになった場合のトラブルにつきましては、当社では保証いたしかねますのでご了承ください。指定品につきましては、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお問い合わせください。
- 直射日光に当てない、また、窓際に置かないようにしてください。変色の原因となることがあります。
- 高温・多湿の場所には置かないでください。変色の原因となることがあります。
- 薬品・油などを付けないでください。変色、印字消えの原因となることがあります。
- 粘着テープ、のり、接着剤などを付けないでください。変色の原因となることがあります。
- 青焼紙と重ねて保管しないでください。変色の原因となることがあります。

その他

- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。
- 法律によりコピーが禁止されているものもあります。コピーの禁止についてをよくお読みの上、ご使用ください（☎ 105 ページ）。
- 本商品は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、子機を使つての通話は、電波を利用している関係上、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。重要な通話の際には、親機のご利用をおすすめします。
- 本商品は、簡易生活防水が施されていません。以下のような使用はしないでください。
 - ・ 浴室で使用したり、水の中につけたりしないでください。
 - ・ 水滴が付いた場合は、なるべく早く乾いた布などでふき取ってください。
 - ・ 受話口や送話口の穴などに水滴が付いたときは、水滴を取り除いてからお使いください。
 - ・ 子機に水滴が付いたまま、充電器に戻さないでください。
 - ・ ぬれたまま、0℃以下になる場所に放置しないでください。

STOP お願い

- キャッチホンをご契約になる場合には、次の点にご注意ください。
 - ・ ファクスの送信や受信中に、他の方から電話がかかってくると、画像に線が入ったり、通信が中断してしまうことがあります。
 - ・ また上記の場合、電話がかかってきたことはこちらではわかりません。キャッチホンの異常ではありませんのでご了承ください。
 - ・ キャッチホンⅡをご利用になり、割り込み回数を「0」回に設定していただくと、通信中にキャッチホンが入っても異常なく通信できます。
 - ・ 通話中にキャッチホンが入ってきたときは、必ずキャッチボタンを押して切り替えてください。他の方法ではうまく切り替わらないことがあります。
- しわ、折れ、破れのある紙、湿っている紙、一度記録した紙の裏面などは使用しないでください。紙づまりの原因となることがあります。
- 残った記録紙は包装紙に包み、湿気が少なく直射日光の当たらないところに保管してください。
- 紙づまりのとき、記録紙は破れないように慎重に取り除いてください。取り除く途中で記録紙が破れたときは、紙片を本商品の中に残さずにすべて取り除いてください。

安全に正しくお使いいただくために必ずお読みください

廃棄（または譲渡、返却）されるときは

本商品は、お客様固有の情報を保存または保持可能な商品です。本商品内に保存または保持された情報の流出による不測の損害などを回避するために、本商品を廃棄、譲渡、返却される際には、本商品内に保存または保持された情報を、下記の操作で消去または変更願います。

操作等	参照ページ
子機の電話帳を消去する	73
子機の着信記録を消去する ※	140
子機の登録内容を初期化する	171
親機の登録内容を初期化する	171
インクリボンの廃棄	34

※ ナンバー・ディスプレイご利用時のみ

知りたいこともくじ

よくお使いになる機能やお問い合わせの多い内容をまとめました。
通常のもくじは14～15ページをご覧ください。

別売品について

181 別売品一覧

取り付けについて

31 電話回線の種別を
手動で設定するには？

40 日付・時刻を設定するには？

ファクスの受信について

97 ファクスを電話に出て受信
するには？

81 ファクスを電話に出ないで
受信するには？（留守設定）

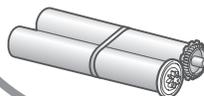
99 ファクス専用で使うには？
（FAX専用）

96 受信できるファクスの
枚数・件数は？

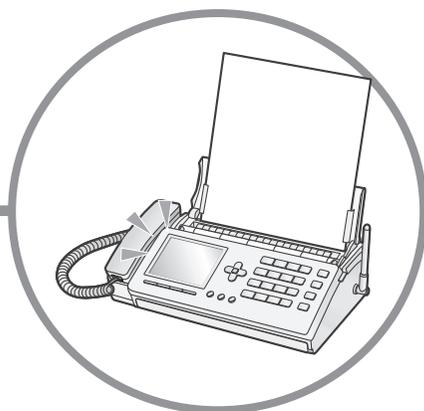
100 受信したファクスを画面で見
るには？（見てからプリント）

102 受信したファクスを
プリントするには？

使えるインクリボンの
品番は？



ファクシミリ用
P型A4インク
リボン (12)



ファクスの送信について

- 89 相手の方と電話でお話ししてから
ファクスを送信するには？
- 92 お話ししないでファクスを
送信するには？

迷惑電話への対策について

- 143 非通知の相手や公衆電話からの
電話を受けないようにするには？
- 144 特定の番号からの電話を受けない
ようにするには？（特定番号お断り）
- 146 特定の番号からの電話のみ受ける
ようにするには？（選んで着信）
- 150 迷惑電話をお断りするには？



便利な機能について

- 66 電話番号を親機の電話帳に登録
するには？
- 71 電話番号を子機の電話帳に登録
するには？
- 81 留守のときに用件を録音する
には？（留守録音）
- 133 電話をかけてきた相手の方の
番号を表示させるには？
（ナンバー・ディスプレイ・サービス）
- 107 携帯電話へおトクにかけるには？
（携帯通話設定機能）



もくじ

安全に正しくお使いいただくために
必ずお読みください 2

知りたいこと もくじ 12

もくじ 14

ご使用の前に

特長 16

付属品の確認 18

ご使用の前に知っていただきたいこと 19

親機各部のなまえ 22

子機各部のなまえ 24

液晶ディスプレイ 25

親機を接続する 27

電話回線（ダイヤル／プッシュ）の種別を
手動で設定するときは 31

インクリボンを確認する／交換する 32

記録紙のセットのしかた 35

子機を充電する／電池パックを交換する 36

操作ガイド 39

日付と時刻を設定する 40

自分の番号・名前を登録する 42

音の設定を変える 45

電話

電話をかける・受ける・かけ直す 51

親機と子機、子機と子機の間でお話する
（内線通話） 57

電話をとりつぐ／3人で電話でお話する
（3者通話） 59

電話帳

電話帳で電話をかける 62

電話帳の登録／修正／消去 66

親機の電話帳を音声で読み上げる
（おしゃべり電話帳） 69

文字を入力する 74

ワンタッチダイヤルを使う（親機） 77

親機と子機、子機と子機の間で
電話帳を転送する 79

留守番電話

留守に設定する／解除する 81

自分で応答メッセージを録音する 85

録音されている内容を再生／消去する 86

ファクス

ファクスを送る 89

ファクスの受けかた 95

ファクスを受ける 97

FAX 専用にする（着信音を鳴らさずに受ける） 99

受信したファクスをディスプレイで見る
（見てからプリント） 100

メモリー受信したファクスをプリント／消去する 102

F ネット（ファクシミリ通信網サービス）を
利用する 104

コピー

コピーする 105

便利な機能

固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する 106

携帯通話設定機能を利用する 107

1つの電話回線で複数の番号を使う
（モデムダイヤルインサービス） 109

子機を増やす 116

伝言メッセージを録音する（おかえりボタン機能） 117

通話内容を録音する（今から録音） 121

音声メモを録音する（メモ録音） 123

通話内容をさかのぼって録音する（戻って録音） 124

録音した内容を通話中に再生する 127

子機をもっと便利に使う 128

ドアホンと話す（ドアホン通話） 130

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイを利用する	132
電話をかけてきた相手を音声で お知らせする（誰からコール）	134
ネーム・ディスプレイを利用する	135
キャッチホン／キャッチホン・ディスプレイ	136
着信記録を使う	137
着信の種類によって着信音を変える （着信鳴り分け）	141
非通知・公衆電話・表示圏外からの 電話を受けない	143
特定の番号の電話を受けない （特定番号お断り）	144
登録した番号からの電話のみ受ける （選んで着信）	146
迷惑電話をお断りする（迷惑電話拒否機能）	150

こまったときは

記録紙に白や黒の線が入るときは	153
お手入れのしかた	155
原稿や記録紙がつまったときは	156
こんなときは（親機）	159
こんなときは（子機）	163
こんなときは（ナンバー・ディスプレイ）	165
こんなときは （ひかり電話などの光回線／ISDN）	166
こんなときは （エラー表示／エラー音／停電）	167
故障かな？と思ったときは （修理依頼される前に）	170

ご参考に

登録や設定・電話帳の内容を初期化する	171
特別設定について	172
区点コード一覧表	176
登録／設定早見表	178
別売品／消耗品	181
仕様	182
さくいん	183

お調べになりたい内容が、もくじから探しにくいときは、さくいん（☎ 183～184ページ）をご覧くださいになると見つかる場合があります

Datalight is a registered trademark of Datalight, Inc.
FlashFX™ is a trademark of Datalight, Inc.
Copyright 1993-2004 Datalight, Inc., All Rights Reserved
U.S. Patent Office 5,860,082/6,260,156

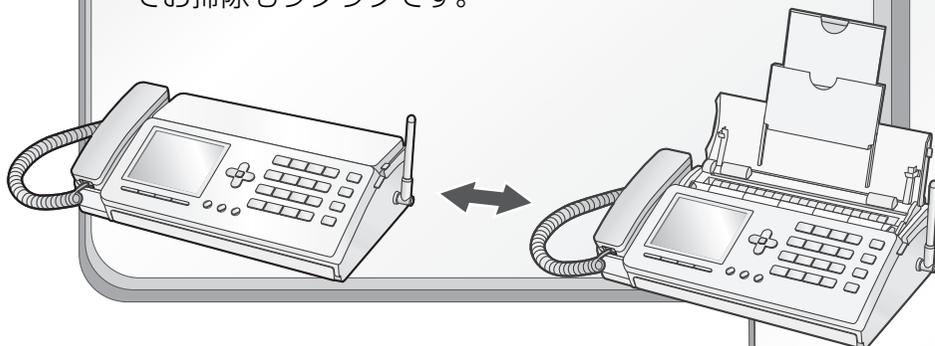
● お知らせ

- この製品は、厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一不具合がありましたら、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品の使用を誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は使用誤りや静電気・電氣的ノイズの影響を受けたとき、また故障・修理のときは記憶内容が変化・消失する場合があります。

特長

片手でスルッと 引き出せる **しまえるトレイ**

ファクシミリ機能を使わないときは、記録紙トレイをスッキリ収納できます。お部屋の雰囲気をこわさず、コンパクトに置くだけでなく、ホコリが防げてお掃除もラクラクです。

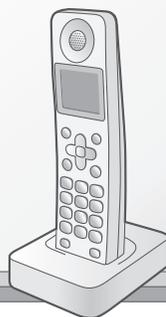


受信ファクスを 液晶で確認 **見てからプリント** (※ 100ページ)

受信したファクスを大きな3.8型「くっきりホワイト液晶」で確認。必要なものだけ印刷できるので用紙代やインクリボン代を節約できます。さらに見やすいサイズに調整できる13段ズーム機能付きで便利です。

見やすい！ 使いやすい！ **漢字** デジタルコードレス子機

- ・ バックライト付き漢字表示液晶で見やすい
- ・ 大きなボタンで使いやすい
- ・ 置くだけできちんと充電できる「すっきり充電」(無接点充電方式)を採用。



電話も操作もわかりやすい！ 音声お知らせ機能

- **誰からコール** (☎134ページ)
※ナンバーディスプレイ契約が必要です
親機も子機もかかってきた相手の名前を音声でお知らせするので、遠くからでも電話に出る前に相手が変わり安心です。
- **おしゃべり電話帳** (☎69ページ)
※親機のみです
電話帳で相手を選ぶときに名前を音声で読み上げます。画面と音声でしっかり相手を確認できます。
- **液晶&音声操作ガイド**
音声とイラストでエラー解除や操作方法をわかりやすく説明します。

※ 音声お知らせ機能の音声は、音声合成システムで作ったものです。肉声と比べると、発音やイントネーションが不自然なことがあります。

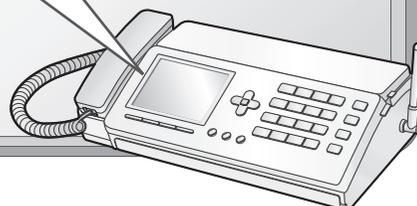


迷惑電話をお断り 帰宅もお知らせ！ セキュリティ機能

- **おかえりボタン** (☎117ページ)
※外出先からの録音はナンバーディスプレイ契約が必要です
親機や外出先の携帯電話から伝言メッセージを録音することができます。点滅しているおかえりボタンを押すだけで伝言メッセージの再生ができます。
- **戻って録音、今から録音** (☎121~122、124~126ページ)
ボタンを押す前の会話を45秒さかのぼって録音できる「戻って録音」
ボタンを押した後の会話を、証拠やメモ代わりに録音できる「今から録音(通話録音)」
- **迷惑電話拒否機能 (3種類)**
(☎150~151ページ)

- ・チャイムでお断り / メッセージお断り / 録音でお断り

この電話は、お受けすることができません…

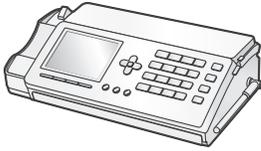
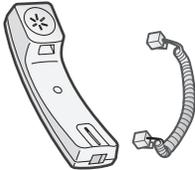
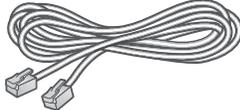
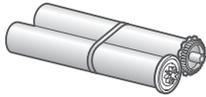


付属品の確認

次のものがすべてそろっているか、確認してください。もし足りない場合やちがうものが入っているときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご連絡ください。

ご使用の前に

付属品の確認

<p>親機 1台</p> 	<p>受話器 1個 受話器コード 1本</p> 	<p>子機 P-266SD: 1台 P-266SDw: 2台</p> 	<p>充電器 (子機用) P-266SD: 1個 P-266SDw: 2個</p> 
<p>電池カバー (子機用) P-266SD: 1個 P-266SDw: 2個</p> 	<p>電池パック (子機用) P-266SD: 1個 P-266SDw: 2個</p> 	<p>電話機コード (約2m) 1本</p> 	<p>インクリボン (33m) 1本 ●インクリボンは、あらかじめ親機にセットされています。</p> 
<p>●インクリボンは、必ず当社の指定品をお使いください (☞ 181ページ)。 ■ファクシミリ用P型A4インクリボン (12) (33m×1本入り)</p>			
<p>取扱説明書 (本書) ※ 1冊</p>		<p>保証書 1部</p>	
<p>NTT通信機器お取扱相談センターシール ... 1枚</p>		<p>記録紙 (A4普通紙) 10枚</p>	

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。

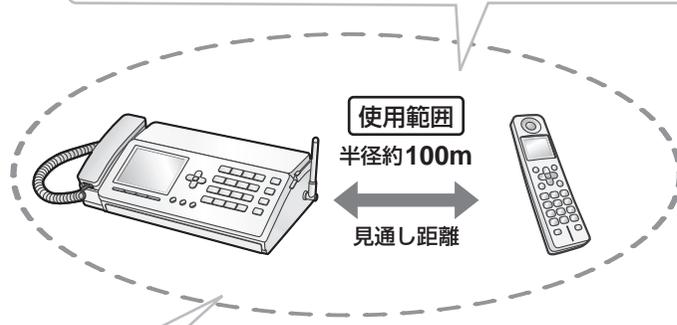
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

ご使用の前に知っていただきたいこと

本商品の取り扱いについて

■ 親機と子機の間には障害物のある場所で使わない

マンションなど鉄筋コンクリートの建物内や構造に金属が使われている住宅や大型の金属製家具の近くなどは、電波の届く距離が短くなる場合があります。

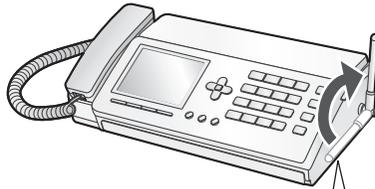


■ 子機の使用範囲を確かめる

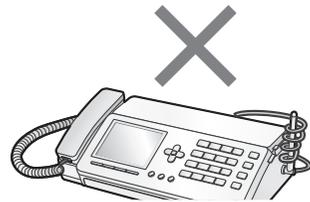
電波の届く距離は、周囲の環境によっても異なりますが、直線見通し距離で半径約100mです（アンテナを立てた状態）。内線通話（☎57～58ページ）しながら子機を持って移動し、通話ができる範囲をお確かめください。

■ 親機のアンテナは、立ててお使いください

電波の届く距離が短かったり、雑音が入ることがありますので、親機のアンテナは、必ずまっすぐに立てて、お使いください。



まっすぐに立てる



■ アンテナにコードを巻き付けない

着信時に子機の着信音が鳴らなくなったり、通話時に雑音が入ったりすることがあります。

■ 本商品を設置するときは

電波干渉によって、雑音が入るなどの悪影響が出たり、他の無線機器に障害を与えたりすることがあります。電波干渉を防ぐために、下記の機器からは、親機・子機とも約3m以上離してください。

- 電子レンジ ●無線LAN機器（ルーター・AV機器・防犯機器など）
- ワイヤレスAV機器（テレビ・ステレオ・パソコンなど）
- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- 万引き防止システム（書店やCDショップなど）
- アマチュア無線局 ●工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム ●マイクロ波治療器
- 2.4GHzコードレス電話機
- その他、BluetoothTM対応機器やVICS（道路交通情報通信システム）など

ご使用前に知っていただきたいこと

■ 子機はいつも充電器に戻しておく

充電のしすぎによって、故障することはありません。正常に充電されるよう子機を充電器に確実に戻してください。



■ 当社指定の2.4Gデジタルコードレス電話機(子機)以外の電話機やPHSは接続できません。

■ 子機の電波について

子機は、2.4~2.4835GHzの全帯域を使用する無線設備です
移動体識別装置の帯域が回避できません。

変調方式：FH-SS方式 与干渉距離：80m

本商品には、それを示すマークが貼付されています。

2.4FH8

本商品の使用周波数に関わるご注意

本商品の使用周波数帯では、以下の機器や設備が運用されています。

- 電子レンジ、産業・科学・医療用機器など
- 工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
- 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
- アマチュア無線局(免許を要する無線局)

本商品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。

万一、本商品から移動体識別用の構内無線局、または特定小電力無線局に対して有害な電波干渉が発生した場合には、本商品の電源プラグを抜いて、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

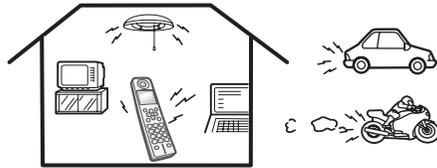
その他、本商品から移動体識別用の特定小電力無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。



■ “傍受”にご注意ください

本商品は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、子機を使っでの通話は、電波を利用している関係上、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。重要な通話の際には、親機のご利用をおすすめします。

ご使用の前に知っていただきたいこと



■ 子機に雑音が入ることがあります

- 磁気や蛍光灯などの電気雑音の影響を受けると、通話中に声かとぎれたり、通話できなくなることがあります。
- テレビ・ラジオなどの電気機器の近くに設置すると、雑音や受信障害の原因になったり、特定チャンネルでテレビ画面が乱れることがあります。また、AV・OA機器などの近くに設置すると、電波雑音の影響を受けて子機の呼出音が鳴らないことがあります。これらの機器からは3m以上離すか、親機を別の電源コンセントに接続して操作してみてください。
- アンテナの近くに、ACアダプター・充電器・他の機器の電源コードなどを近づけると、声かとぎれたり聞き取りにくくなる場合がありますので、離してください。
- 本商品の近くに携帯電話の充電器やACアダプターを置くと、声かとぎれたり呼出音が鳴らないことがありますので、離してください。また、親機や充電器とは別の電源コンセントに接続してください。
- 親機のアンテナは垂直に立てた状態でお使いください。アンテナの状態が悪いと、電波が飛びにくくなり、電話の声かとぎれることが多くなります。
- 動きながら通話したり、自動車やバイクが近くを通ると、声かとぎれたり雑音が入ることがあります。設置場所を変えてみてください。
- 補聴器をお使いの場合、種類によっては通話中に雑音が入ることがあります。

■ 受話口やスピーカーの穴をふさがない

受話口やスピーカーの穴をふさぐと音が聞こえにくくなります。

■ 送話口（マイク）をふさがない

こちらの声が相手の方に聞こえにくくなります。

■ 子機の着信音は、親機と同じタイミングでは鳴りません

電話がかかってくると、子機が親機より遅れて鳴ったり、早く鳴ったりします。

■ 取り扱いについて

ご近所で子機（コードレス電話機）が使われているときは、正しく動作しないことがあります。こんなときは、一時的に親機をお使いください。

■ 使用中に温かくなることがあります

親機の背面や側面、充電中の子機が少し温かくなる場合がありますが、故障ではありません。

ご使用にあたってのお願い

本商品をご使用にあたって、当社のレンタル電話機が不要となった場合は、局番なしの116番または当社のサービス取扱所にご連絡いただければ、「機器使用料」は不要となります。

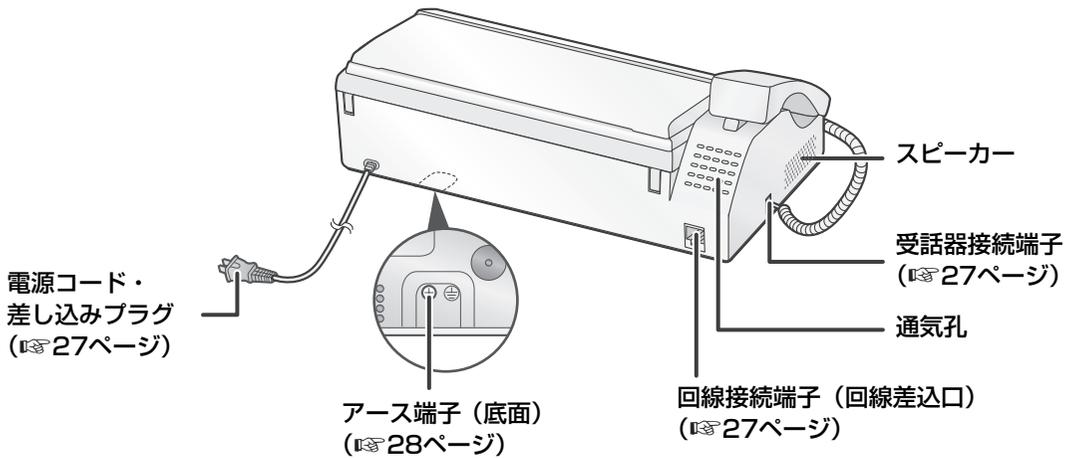
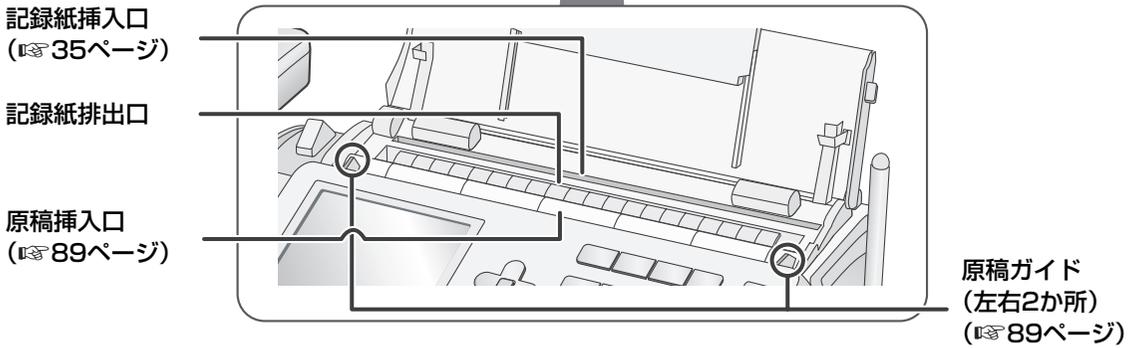
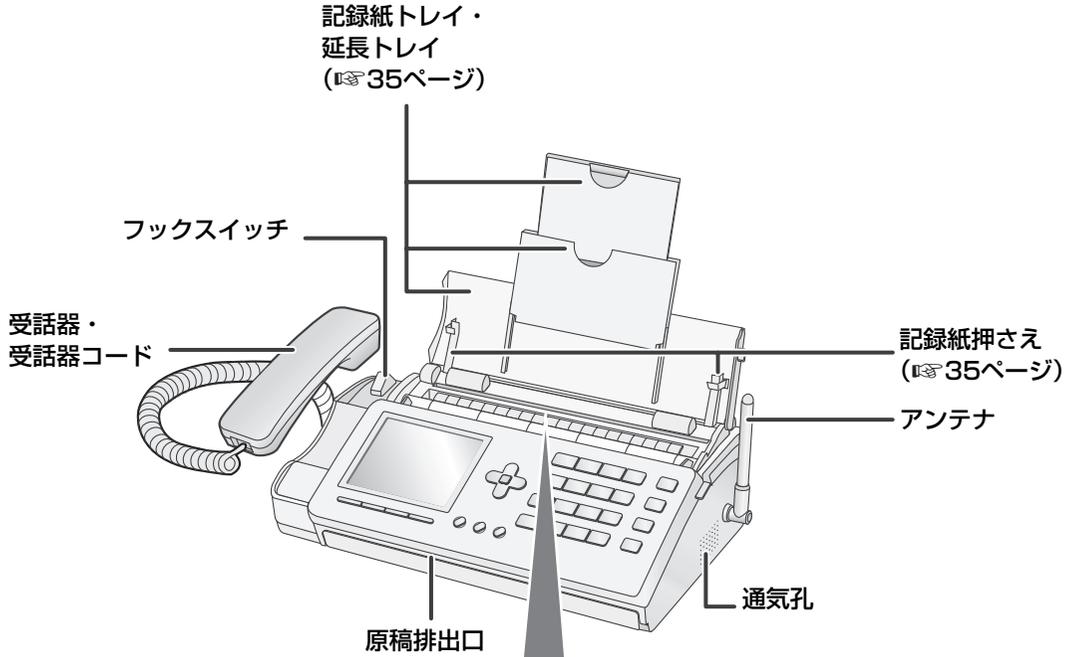
この製品を使用できるのは、日本国内のみです。規格などが異なるため海外では使用できません。

This machine is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

この装置について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

親機各部のなまえ



ダイヤルボタン

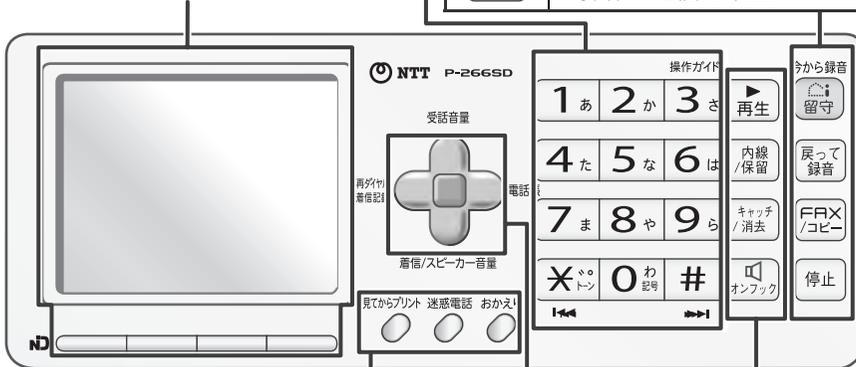
電話をかける／文字入力／登録操作など

＊ ボタンは通常のダイヤル発信以外の新しいサービスに使用する機能ボタンです。

操作ガイド 3 さ	操作ガイド (☎ 39ページ)
＊ トン	録音を聞き直す (☎ 88ページ) プッシュホンを利用する (☎ 52ページ)
#	次の録音へとばす (☎ 88ページ)

液晶ディスプレイ (☎ 25ページ)

今から録音 留守	留守／今から録音ボタン ・留守の設定 (☎ 81ページ) ・留守の解除 (☎ 83ページ) ・今から録音 (☎ 121ページ)
戻って録音	戻って録音ボタン ・戻って録音 (☎ 124ページ)
FAX/コピー	FAX／コピーボタン ・ファクスの受受信 (☎ 89～92、97ページ) ・メモリー受信したファクスをプリント (☎ 102ページ) ・コピー (☎ 105ページ)
停止	停止ボタン ・操作や送信の中止



見てからプリント	見てからプリントボタン ファクスをメモリー受信すると、ランプが点滅します。 ・見てからプリント (☎ 100ページ)
迷惑電話	迷惑電話ボタン ・チャイムでお断り (☎ 150ページ) ・メッセージでお断り (☎ 150ページ) ・録音でお断り (☎ 150ページ) ・選んで着信機能 (☎ 146～148ページ)
おかえり	おかえりボタン 伝言メッセージが録音されると、ランプが点滅します。 ・おかえりボタン機能 (☎ 117～119ページ)

再生	再生ボタン ・録音再生 (☎ 86ページ) ・通話中再生 (☎ 127ページ)
内線/保留	内線／保留ボタン ・内線通話 (☎ 57ページ) ・通話の保留 (☎ 52ページ)
キャッチ/消去	キャッチ／消去ボタン ・各種消去 ・キャッチホン (☎ 136ページ)
オンフック	オンフックボタン ・受話器を置いたままダイヤル (☎ 52ページ)

+ (マルチファンクション) キー / **+** (決定) ボタン

・項目の選択、決定など

上を押す ・受話音量変更 (☎ 46ページ)	左を押す ・再ダイヤル (☎ 54ページ) ・着信記録 (☎ 137ページ) ・待ち時間 (ポーズ) の入力 (☎ 68ページ)
下を押す ・着信音量変更 (☎ 45ページ) ・スピーカー音量変更 (☎ 46～47ページ)	決定ボタン ・選択した項目の決定
右を押す ・電話帳 (☎ 62ページ)	

・ **+** キーや **+** ボタンの操作は、本書では上記のように略図で示しています。

上下いずれかを押すときは **+**、左右いずれかを押すときは **+** と示しています。

点灯(点滅)するボタンは

今から録音
留守

見てからプリント

おかえり

の3つです。

子機各部のなまえ

前面

(マルチファンクション) キー／

(機能／決定) ボタン

・項目の選択、決定など

	上を押す ・受話音量変更 (☎50ページ)
	下を押す ・スピーカー音量変更 (☎50ページ)
	左を押す ・再ダイヤル (☎55～56ページ) ・着信記録 (☎138～139ページ) ・待ち時間(ポーズ)の入力 (☎73ページ)
	右を押す ・電話帳登録 (☎71～72ページ) ・電話帳検索 (☎65ページ)
	機能／決定ボタン ・選択した項目の決定 ・機能メニューの呼出 ・ファクスの送受信 (☎91、98ページ) ・通話中の録音再生

キーや ボタンは、本書では上記のように略図で示しています。

上下いずれかを押すときは 、左右いずれかを押すときは と示しています。

通話ボタン

・電話をかける・受ける (☎51～53ページ)

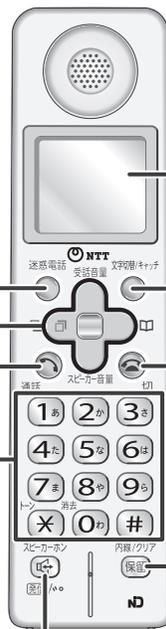
ダイヤルボタン

電話をかける／文字入力など

	録音を聞き直す (☎88ページ)		録音の早聞き (☎88ページ)
	次の録音へとばす (☎88ページ)		プッシュホンを利用する (☎52ページ)

迷惑電話ボタン

- ・チャイムでお断り、メッセージでお断り、録音でお断り (☎151ページ)
- ・戻って録音 (☎124ページ)
- ・今から録音 (☎121～122ページ)



液晶ディスプレイ (☎26ページ)

文字切替／キャッチボタン

- ・文字切替 (☎74ページ)
- ・キャッチホン (☎136ページ)

切ボタン

- ・通話の終了
- ・登録メニューの終了

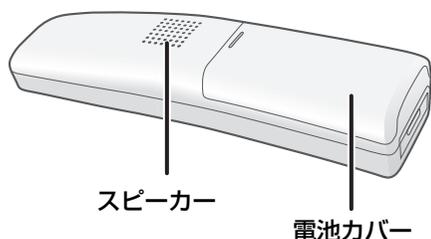
保留/内線/クリアボタン

- ・保留 (☎52ページ)
- ・内線通話 (☎58ページ)
- ・文字消去 (☎76ページ)

スピーカーホンボタン

- ・スピーカーホン通話 (☎52ページ)
- ・受話通話 (☎52ページ)

背面

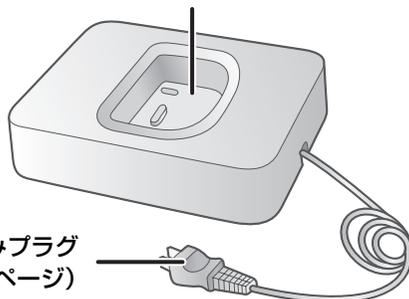


スピーカー

電池カバー

充電器

充電部 (☎37ページ)



差し込みプラグ (☎37ページ)

液晶ディスプレイ

親機や子機の液晶ディスプレイの表示について説明します。

親機

約3分間、何も操作をしないと、節電のため、ディスプレイ表示が消えます。いずれかのボタンを押すと、ふたたび通常表示に戻ります。メッセージがある場合は、バックライトのみが消灯します。



設定状態表示

見てからプリント または メモリー受信、記録紙受信

ファクス受信方法の設定 (☎ 173ページ) を表示します。

FAX専用 または 選んで着信

FAX専用に設定されているとき (☎ 99ページ)、または「選んで着信」が設定されているときに表示します (☎ 146～148ページ)。

① 着信音切 または 誰からコール

着信音を鳴らさない設定のとき、または「誰からコール」が設定されているとき (☎ 134ページ) に表示します。

お断り

各種の着信お断り機能 (☎ 143～144ページ) が設定されているときに表示します。

携帯通話設定

(☎ 107～108ページ) が設定されているときに表示します。

② エラー／メッセージ表示 (☎ 167～169ページ)
各種のメッセージを表示します。

③ 日付・時刻表示

日付・時刻を表示します。

④ メモリー表示

留守録音件数表示

留守録音やメモ録音の件数を表示します。

メモリー受信件数表示

メモリー受信しているファクスの件数を表示します。

ソフトボタン名表示／ソフトボタン

ここでは、「登録」や「着信記録」のように、そのとき使用できる機能の名称が表示されます。表示の下のソフトボタン () を押すと、その機能を使用できます。

ソフトボタンを使った操作は、以下のように表記しています。

例：「登録」という画面表示の下の () を押す

→ 登録

また、ボタン切替 を押すと、ソフトボタンがワンタッチダイヤルボタンに切り替わり、かんたんに電話をかけることができます (☎ 78ページ)。

液晶濃度調整

液晶ディスプレイの表示濃度を調整することができます。

① 登録 を押す

② 7ま を押す

③ 濃度調整 で濃度を調整する



④ 停止 を押す

⑤ 停止 を押す

※ 図は説明用です。すべて一度に表示されることはありません。

子機

使用の前に

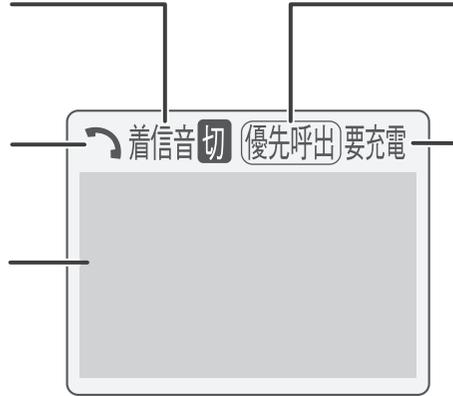
液晶ディスプレイ

着信音を「切」に設定しているときに表示します。

優先呼出を設定しているときに表示します。

通話ボタンを押すと表示します。

時刻や電話番号、子機番号や使用者名(設定したときのみ)、通話時間などを表示します。



電池パックの残量が不足しているときに表示します (☎36ページ)。

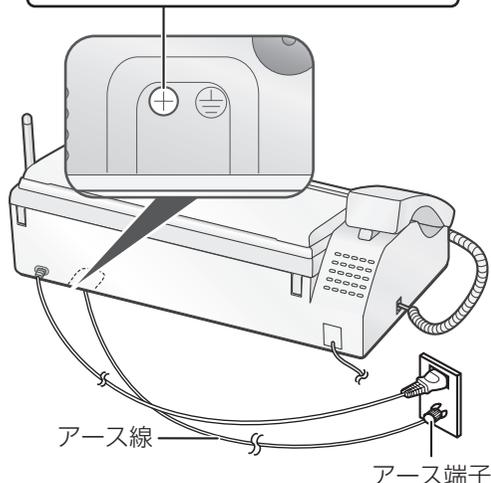
※ 図は説明用です。すべて一度に表示されることはありません。

アース端子について

アース端子（本体の底面にあります）

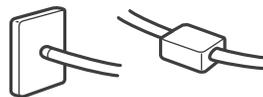
万一、漏電した場合の感電事故防止のためのアース線を底面のアース端子へネジ止めします。

アース線は、付属しておりませんので市販のものをご購入ください。

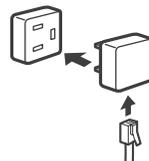


電話線コンセントのタイプについて

直接配線（ローゼット／プレート）の場合、資格者の工事が必要です。



また、3ピンプラグ式コンセントの場合、詳しくは当社にご相談ください。



構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンへ接続するとき

ホームテレホンとは

電話回線1本で複数の電話機を設置できて、内線通話などでもできる家庭用の簡易交換機です。

ビジネスホンとは

電話回線を2本以上持っていて、その回線を多くの電話機で共有できる、内線通話なども可能な簡易交換機です。

- 構内交換機（PBX）やビジネスホン、ホームテレホンなどへ接続する場合は工事が必要です。
- ナンバー・ディスプレイをご利用になれない場合があります。ご利用になれない場合は、設定を [使用しない] にしてお使いください（P.132ページ）。
- 本商品以外の電話機で受けたあとファクスに切り替えられないことがあります。

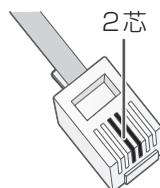
設置について

本商品の操作、消耗品の交換、日常点検などの作業を行うために、下図のような設置スペースを確保してください。



● お知らせ ●

- 電源コードと電話機コードはできるだけ離して設置してください。雑音が入ることがあります。
- 1つの電話回線を他の電話機やファクシミリとブランチ式（並列）に接続しないでください。正常に動作しなくなることがあります。
- 電話機コード（6極2芯）は、必ず付属のものをお使いください。

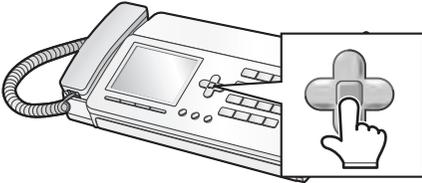


日付・時刻を設定する

電源コードを接続すると、右記の画面が表示されます。画面にしたがって設定してください。

日付・時刻を設定してください。[決定]で設定に入ります。

1 を押す



2 ダイヤルボタンで日付を入力する

例：

0	わ
わ	ね

7	ま
ま	ね

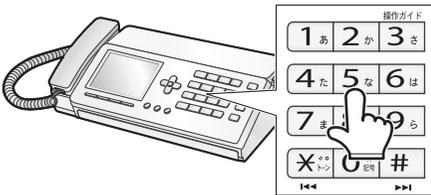
0	わ
わ	ね

7	ま
ま	ね

2	か
か	ね

4	た
た	ね

2007年 7月 24日



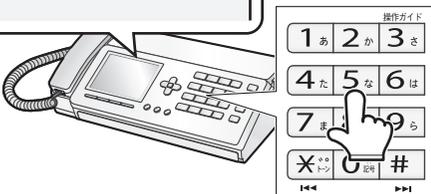
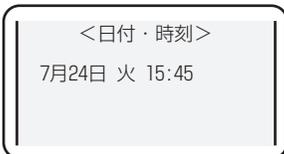
3 ダイヤルボタンで時刻を入力する (24時間制)

例：

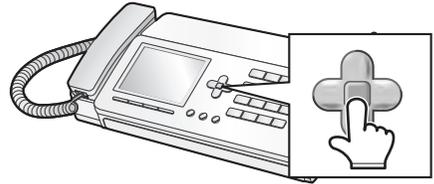
1	あ
あ	な

4	た
た	な

午後3時 45分

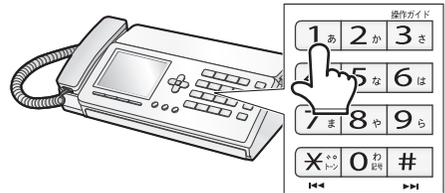


4 を押す



日付・時刻を入力、または入力をキャンセルすると、携帯通話設定の設定画面になります (次ページ)

5 ダイヤルボタンで「ひかり電話利用」の項目を選択する



○ ひかり電話をご利用のとき

1	あ
あ	な

 を押す →

6	は
は	な

 へ

○ ひかり電話をご利用でないとき

2	か
か	ね

 を押す → 次ページ「携帯通話設定をする」へ

6 自動的に電話回線種別が設定される

途中でやめるとき:

停止

 / 1つ前に戻るとき:

取消

 日付・時刻を設定し直すときは
途中で間違えて設定してしまったり、日付、時刻を間違えて設定してしまったときは、40ページを参照して、あらためて設定し直してください。

● お知らせ ●

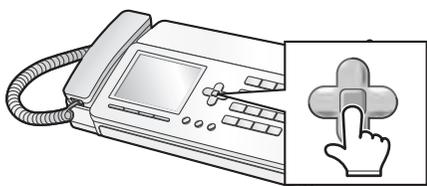
- 時刻表示は、めやすとしてご利用ください。誤差が生じた場合は設定をやり直してください。
- 日付を設定すると、曜日は自動的に設定されます。年月日・時刻・曜日は送信したファクスにプリントされます。

携帯通話設定を設定する（ひかり電話では使用できません）

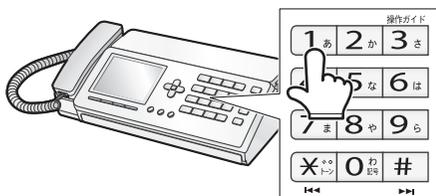
電源を入れて時刻を入力、または入力をキャンセルしたあと、ひかり電話の利用を「いいえ」と選択した場合、右記の画面がディスプレイに表示されます。ディスプレイの指示のとおり操作すると、「携帯通話設定（P.107ページ）」を設定することができます。携帯通話設定を利用しないときは、**中止** を押します。

携帯通話に電話をかける時自動で0036（NTT東日本）を付けてダイヤルをします
[決定]で設定に入ります
中止

1 を押す



2 ダイヤルボタンで「IP電話利用」の項目を選択する



- IP 電話（ひかり電話などを除く）をご利用のとき

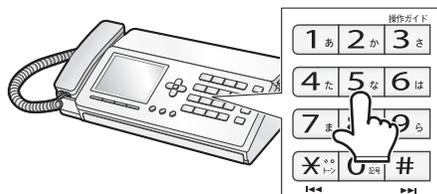
1 **あ** を押す → **3** へ

- IP電話をご利用しないとき

2 **か** を押す → **5** へ

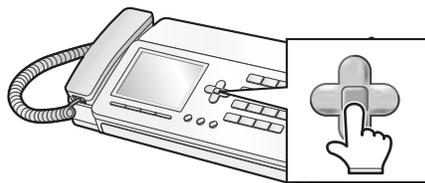
・IP電話を利用していないときは、[IP電話利用] を [なし] にしてください。

3 ダイヤルボタンで、ご利用のIP電話の「加入電話選択番号」を入力する（最大6ケタ）



・「加入電話選択番号」とは、IP電話機能を解除して、一般電話回線を選択するために必要な番号です。

4 を押す



5 自動的に電話回線種別が設定される

・途中でやめるとき：**停止**

・1つ前に戻るとき：**戻る**

・一度設定またはキャンセルしたときは、2回目からはこの画面は表示されません。設定しなおしたいときや解除したいときは、107～108ページをご覧ください。

電話回線（ダイヤル／プッシュ）の種類を手動で設定するときは

電話がかからないときは、回線種別が正しく設定されていないことがあります。また、回線の状態によっては、自動的に設定できないときがあります。そのときは、あらためて回線種別を設定してください。また、1OPPS回線をご利用の方も、この設定で1OPPSに変えてからお使いください。

○2OPPSにする

- ① **登録** を押す
- ② **1** あ **4** た **1** あ と順に押す
- ③ **停止** を押す

○トーン（プッシュホン）にする

- ① **登録** を押す
- ② **1** あ **4** た **2** か と順に押す
- ③ **停止** を押す

○1OPPSにする

- ① **登録** を押す
- ② **1** あ **4** た **3** さ と順に押す
- ③ **停止** を押す

○自動で回線種別を設定する

- ① **登録** を押す
- ② **1** あ **4** た **4** た と順に押す

●お知らせ

- ひかり電話やIP電話を使用しているときは、一部つながらない番号があります。詳しくは、契約電話会社にお問い合わせください。
- IP電話（インターネットサービスを使った電話）サービスや、構内交換機（PBX）、ビジネスホン、ホームテレホンをご利用のときは、回線種別が正しく設定されないことがありますので、ご契約の回線種別をお確かめのうえ、あらためて設定してください（☎ 上記）。

ナンバー・ディスプレイを契約していないときは

ナンバー・ディスプレイの設定を [使用しない] にしてください（☎ 132ページ）。

インクリボンを確認する／交換する

ファクスやコピーのプリントに必要なインクリボンを確認／交換できます。

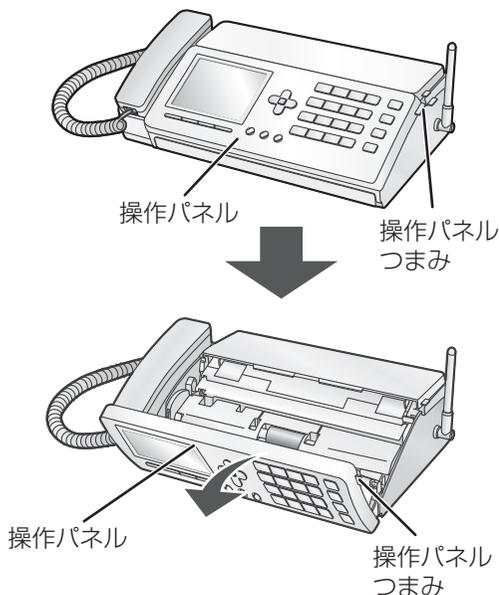
インクリボン（ギヤつきタイプ）は、必ず当社指定品をお使いください（☞181ページ）。

33mでA4原稿を最大で約105枚プリントすることができます。

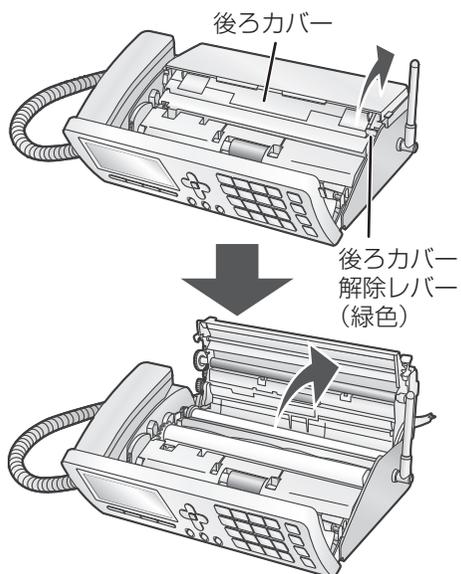
インクリボンを確認する (はじめてお使いになるとき)

インクリボンは、あらかじめ親機にセットされています。はじめてお使いになるときはインクリボンを確認し、たるみを取る操作をしてください。

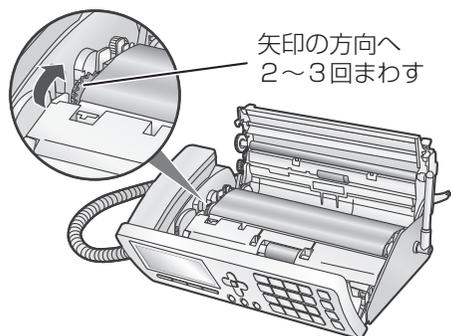
1 操作パネルつまみを持って、 操作パネルを前に起こす



2 後ろカバー解除レバー（緑色）を 押し上げ、後ろカバーを後ろに起こす



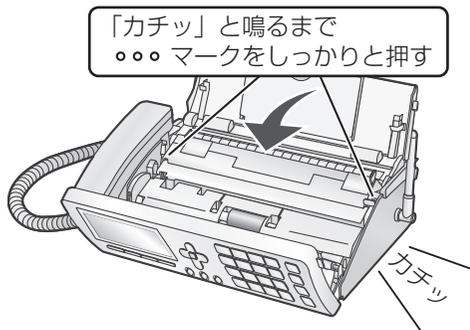
3 インクリボンのたるみを取る



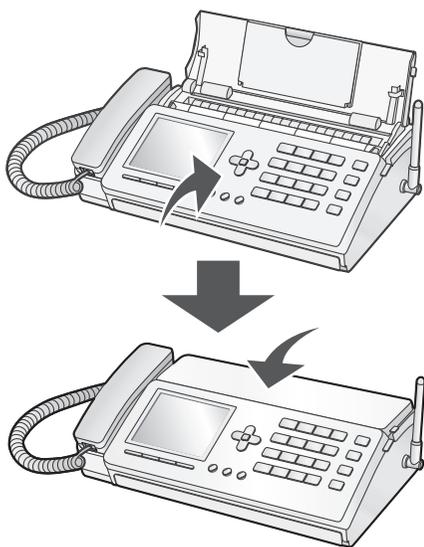
次ページへ

インクリボンを確認する／交換する

4 後ろカバーを閉める



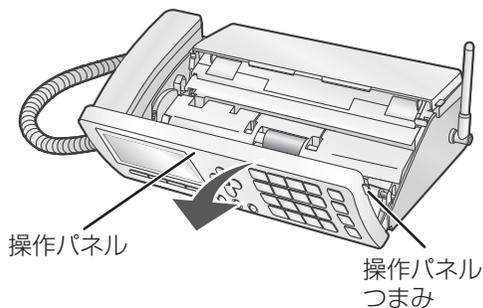
5 操作パネル、記録紙トレイの順に閉める



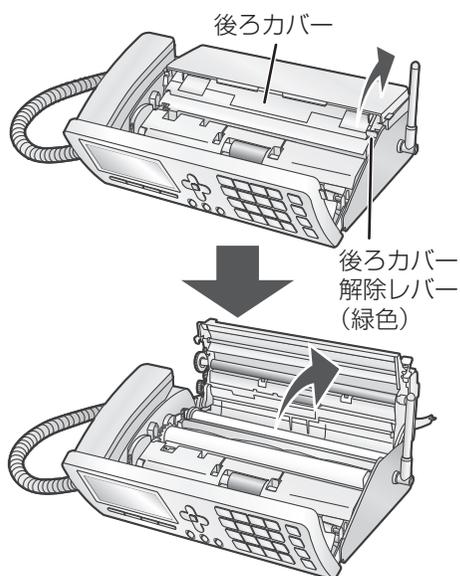
使用済みのインクリボン を交換する

インクリボンがすべて手前側の芯に巻き取られていたら、新しいインクリボンに交換します。記録紙がセットされているときは、いったんすべて取り出します。

1 操作パネルつまみを持って、 操作パネルを前に起こす

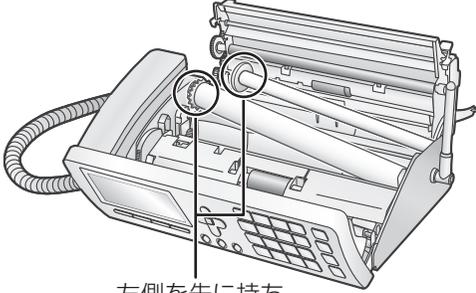


2 後ろカバー解除レバー（緑色）を 押し上げ、後ろカバーを後ろに起こす



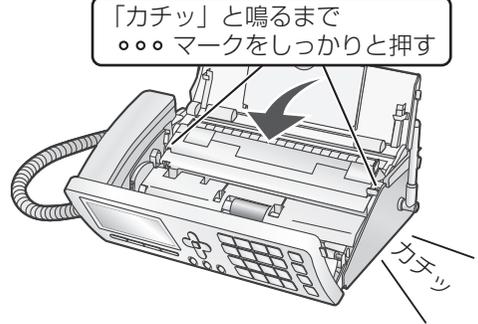
次ページへ

3 使用済みのインクリボンを取り出す



左側を先に持ち上げて取り出す

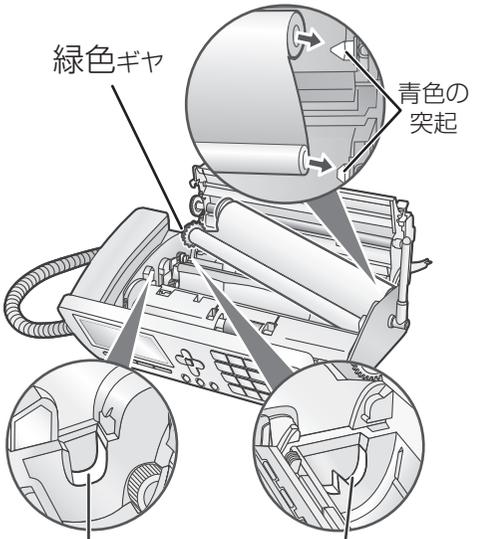
6 後ろカバーを閉める



「カチッ」と鳴るまで
○○○マークをしっかりと押す

カチッ

4 新しいインクリボンを、青色の突起に差し込んでから取り付ける



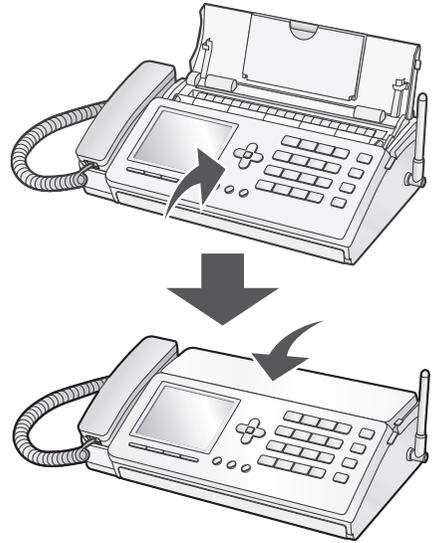
緑色ギヤ

青色の突起

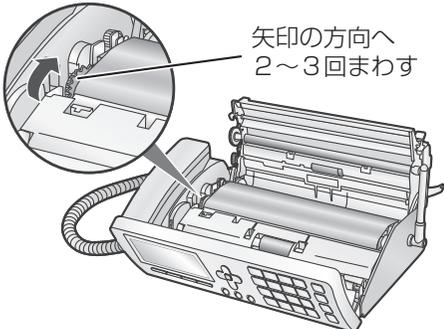
この溝に緑色ギヤの軸が乗る

この部分に白色ギヤの軸が乗る

7 操作パネル、記録紙トレイの順に閉める



5 インクリボンのたるみを取る



矢印の方向へ
2～3回まわす

●お知らせ●

- [インクリボンがありません] の表示が約10秒以上たっても消えないときは、インクリボンがたるんでいます。もう一度後ろカバーを開けて、インクリボンのたるみを取ってください。
- 使用済みのインクリボンには、コピーや受信ファクスの内容が白く残っています。内容を他の人に見られたくないときは、ハサミなどで切り刻んでから、捨ててください。
- 使用済みのインクリボンは「燃えないゴミ」として捨ててください（地域によっては「燃えるゴミ」として取り扱われている場合もあります）。
 - ・インクリボンのフィルムは、ポリエチレン、カーボン、パラフィンなどでできています。
 - ・インクリボンの芯やギヤは、ポリスチレン、ポリアセタール、金属などでできています。

子機を充電する／電池パックを交換する

通話時間について

いっぱい充電した状態（10時間以上）で通話できる時間は、通話状態で**約6時間**です。

●通話中や登録操作中に、充電容量がなくなると、子機のディスプレイに**要充電**が表示され“ピッピッ…”と警報音が鳴ります。通話中のときは、約1分後に通話が切れます（子機のディスプレイに**[電池残量がありません]**と表示されます）。この場合、通話中のときは、いったん電話を切って充電するか、親機に転送してお話してください。登録操作中のときは、充電してください。

電池残量を確認したいときは

- ①  を押す
- ②  で [電池残量] を選び  を押す



・ディスプレイの表示と電池パックの残量については、以下の通りです。

- 残量 ■■■■ : 充分に残っています。
- 残量 ■■ : 少なくなっています。
- 残量 ■ : ほとんどありません。すぐに充電してください。

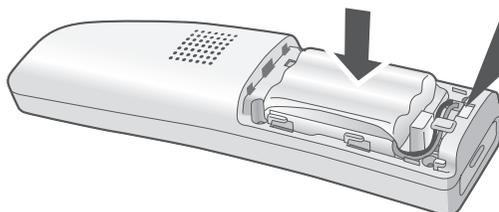
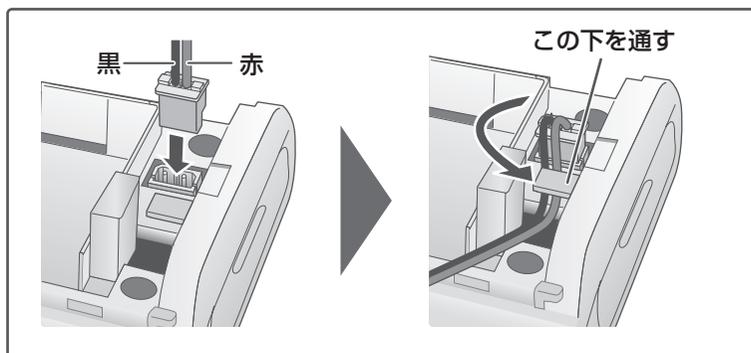
ディスプレイに**要充電**や**[電池残量がありません]**と表示されているときは、使用できません。10時間以上、充電してからお使いください。

充電が完了すると**要充電**は消えます（ただし、充電が完了する前に子機を充電器から取り上げて戻したときも**要充電**は消えます）。

電池パックをセットして子機を充電する

はじめてお使いになるときは、必ず**10時間以上充電**してください。

1 電池パックのコネクタを接続して、電池パックを子機にセットする



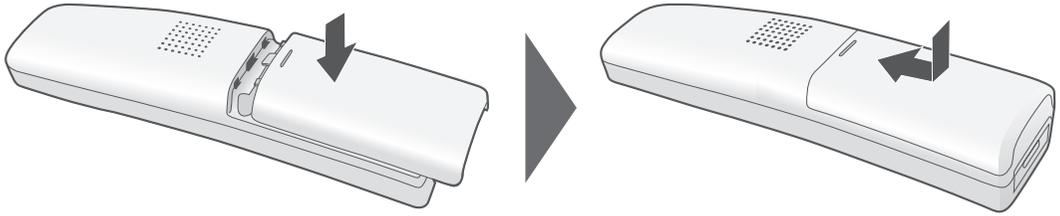
⚠ 警告

電池パックのビニールカバーをはがしたり、キズをつけないでください。電池パックの液が漏れたり、発熱・破裂させる原因となります。

次ページへ

子機を充電する／電池パックを交換する

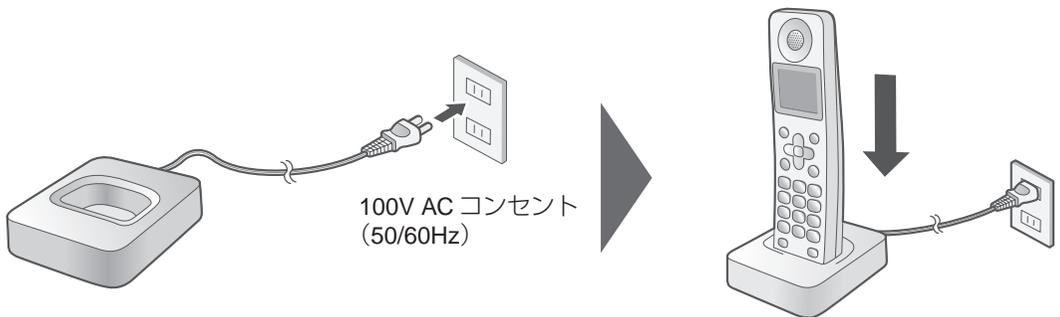
2 電池カバーを取り付ける



コードをはさまないようにご注意ください。



3 充電器の電源コードを接続し、子機を充電器に置いて充電する



- ・初めて使用するときには、必ず**10時間以上**充電してください。
- ・親機の日時を設定していると、転送されて自動的に子機の日時が設定されます。
- ・充電中は、ディスプレイに [充電中] と表示されます（充分に残っている状態から充電した場合は、表示されません）。

●お知らせ

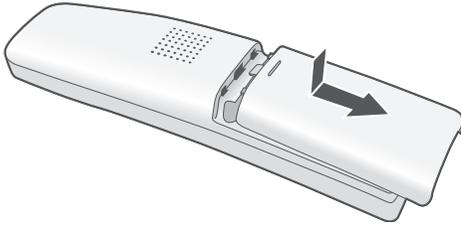
- P-266SDw をお使いのときや、P-266SD に子機を増設してお使いのときは、子機どうしが近付きすぎないようにしてください。電波が干渉して、着信音が鳴らなくなることがあります。
- 子機を使わないときは、いつも充電器に戻してください。充電のしすぎで故障することはありません。
- 充電中は充電部や子機があたたかくなりますが、異常ではありません。
- 電磁誘導による充電の方式をとっています（無接点充電）。AMラジオなどが近くにあると雑音が聞こえることがありますので、向きを変えるか、離してご使用ください。また親機で通話／通信中のときも雑音やノイズが入ることがありますので、親機と充電器を50cm以上離してご使用ください。
- 電磁波や磁力を出すものの近くで充電しないでください。充電ができない場合があります。

電池パックを交換する

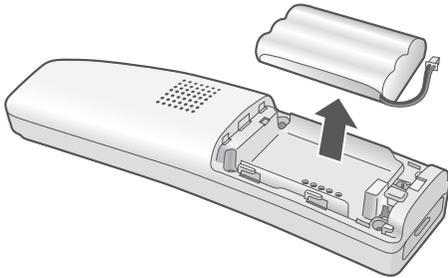
電池パックは約2年程度で交換してください

子機に内蔵している専用の電池パックは消耗品です。使用頻度にもよりますが、約2年程度で電池パックの容量が減少していきます。長時間充電してもすぐに電池パックの容量がなくなるときには、新しい別売りの電池パック(☎ 181ページ)に交換してください。

1 電池カバーを外す



2 電池パックを取り外す



3 新しい電池パックを入れる

・「電池パックをセットして子機を充電する」(☎ 36～37ページ)の**1**～**3**を参考に、新しい電池パックを入れて10時間以上充電してください。

電池パックのリサイクルご協力をお願い

この商品には、ニッケル水素電池を使用しています。この電池は、リサイクル可能な貴重な資源です。電池の交換、廃棄に際しては、リサイクルにご協力ください。



ニッケル水素電池のリサイクルにご協力ください。

- 交換後不要になった電池、及び使用済み製品から除外した電池のリサイクルに際しては、ショートによる発煙、発火の恐れがありますので、端子を絶縁するためにテープを貼るかポリ袋に入れてください。
- リサイクル協力店へのお問い合わせは、下記へお願いいたします。
 - この商品またはニッケル水素電池をお買い求めになった販売店または当社のサービス取扱所
- 電池を分別廃棄している市町村がありますので、その場合は市町村の条例に基づいて廃棄してください。
- リサイクル時のご注意
 - 電池はショートしないようにしてください。火災・感電の原因となります。
 - 外装カバー(被覆・チューブなど)をはがさないでください。
 - 電池を分解しないでください。

操作ガイド

操作ガイド

3 を押すと、基本的なファクスの送受信の方法やエラー表示についての説明がディスプレイに表示されます。

操作ガイドの目次画面

+ 液晶操作ガイド

知りたい項目を選んで「決定」を押してください

- ①ファクスを送るとき
- ②子機でファクスを受けるには
- ③「受信FAXがあります」
- ④「録音があります」
- ⑤「伝言があります」
- ⑥受信FAXを印刷する
- ⑦「レ」をする
- ⑧エラー表示のとき
- ⑨交換用インクリボンの型番

①②ファクスの基本的な送受信操作

③⑥受信データの確認／プリント操作

④⑤録音内容の再生操作

⑦コピーの操作

⑧エラー対応

⑨交換用インクリボンのご案内

操作ガイドで使用するボタンについて



: 項目の選択



: 項目の決定



目次へ: 目次画面を表示



次ページ: 次の画面を表示



前ページ: ひとつ前の画面を表示

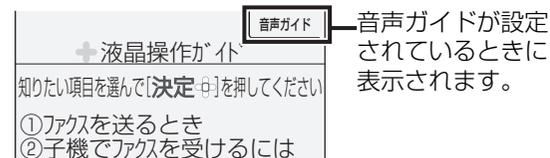


音声切替: 操作ガイドの音声での読み上げ（音声ガイド）の設定／解除を変更

音声ガイドについて

操作ガイドの内容を音声で読み上げます。

読み上げを設定するときは、「音声切替」を押してください（解除するときは、もう一度「音声切替」を押してください）。



読み上げた音声ガイドをもう一度聞くとときは、



再生 を押してください。

画面にメッセージが表示されているときは



上図のように、待受画面に操作ガイドと表示されているときに **3** を押すと、対応を案内する操作ガイドが表示されます。

目次画面を表示したいときは **目次へ** を押してください。

メッセージが表示されていないときに **3** を押すと、目次画面から表示します。

お知らせ

- 音声ガイドの音声は、音声合成システムで作ったものです。肉声と比べると、発音やイントネーションが不自然なことがあります。

日付と時刻を設定する

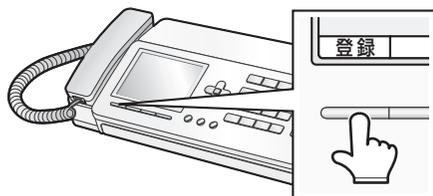
日付と時刻を設定することができます。

親機の日付と時刻を設定すると、自動的に子機に転送されます。親機の時計を転送して子機の時計を設定したり、子機の時計を転送して親機の時計を設定したりすることもできます。

親機の日付と時刻を合わせる

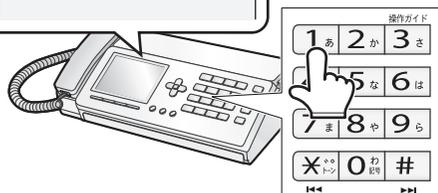
日付や時刻表示を合わすときは、次の操作を行います。

1 **登録** を押す



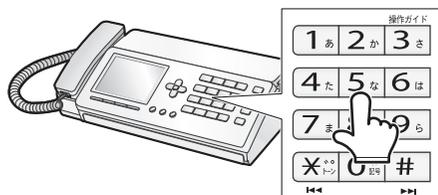
2 **1あ 1あ** と順に押す

<日付・時刻>
日付 07-01-01
時刻 00:00
年は西暦の下2桁
時刻は24時間制



3 **ダイヤルボタン** で日付を入力する

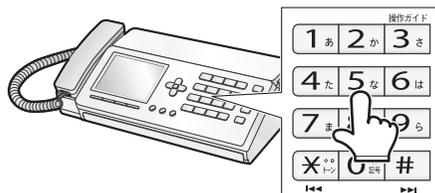
例： **0**わ **7**ま **0**の **7**ま **2**か **4**た
2007年 7月 24日



- ・年は、西暦年の下二ケタで入力します。
- ・数字を入れまちがえたときは、**取消** でまちがえた数字まで戻り、あらためて入力します。

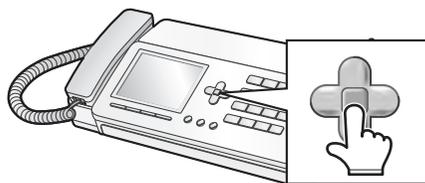
4 **ダイヤルボタン** で時刻を入力する

例： **1**あ **5**な **4**た **5**な
午後3時 45分

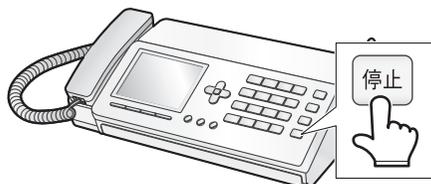


- ・時間は、24時間制で入力します。
- ・数字を入れまちがえたときは、**取消** でまちがえた数字まで戻り、あらためて入力します。

5 **+ (十字)** を押す



6 **停止** を押す



- ・親機の日付や時刻を登録すると、自動的に子機に日付や時刻が転送されます（時計バックアップ（☎174ページ）が、[使用する] に設定されているときのみ）。子機に日付や時刻を登録していても、自動的に転送されて親機の登録が上書きされます。

- ・途中でやめるとき： **停止**
- ・1つ前に戻るとき： **戻る** または **取消**

子機の日付と時刻を合わせる

子機の日時を合わせるとディスプレイに時刻を表示します。

- ① を押す
- ② で [システム設定] を選び、 を押す

電話帳転送
電池残量
▶システム設定

- ③ で [日時登録] を選び、 を押す

▶日時登録
キータッチ音出力
クイック通話

- ④ ダイヤルボタンで日付を入力する
(年は西暦年の下二ケタ)

例：
2007年 7月 24日

- ⑤ ダイヤルボタンで時刻を入力する
(時間は24時間制)

例：
午後3時 45分

- ⑥ を押す

- ・途中でやめるとき：
- ・数字を入れまちがえたときは、 でまちがえた数字を選び、あらためて入力します。

親機に登録されている日付や時刻を子機に転送する（時計転送）

親機で操作します。

親機の日時が登録されていないときは、転送できません。

- ① を押す
- ② を4回押す
- ③ と順に押す

・途中でやめるとき： / 1つ前に戻るとき：

・子機が2つ以上あるときは、子機番号の1から順番に転送します。

・時計転送に対応していない子機を増設した場合は、日付や時刻は転送されません。

子機に登録されている日付や時刻を親機に転送する（時計転送）

親機で操作します。

子機の日時が登録されていないときは、転送できません。

- ① を押す
- ② を4回押す
- ③ と順に押す

・途中でやめるとき： / 1つ前に戻るとき：

・親機に日付や時刻を転送する子機は、子機番号の1です。ただし、子機1が使用範囲外にあるなど、転送できない場合は、番号2から転送されます。すべての子機が転送できないときは、転送せずに終了します。

停電などで親機の日時登録が消えたときは

電源が入ると、自動的に子機から日付や時刻を転送して、親機の日時を登録します。

時計転送を行わないようにするには、「時計バックアップ」(☎174ページ)を[使用しない]に設定してください。

お知らせ

- 時計の精度は、1カ月に±60秒程度の誤差があります(25℃の常温の場合)。時刻表示は、めやすとしてご利用ください。誤差が生じた場合は設定をやり直してください。
- 子機の電池パックのコネクタが外れたり、電池パックの容量がなくなると、設定した日時は消えてしまいます。子機の充電を行ってください。親機の日時が登録されていて、「時計バックアップ」(☎174ページ)が[使用する]に設定されているとき、子機が充電されると、親機から自動的に日時が登録されます。

自分の番号・名前を登録する

親機には、自分の番号や名前を登録することができます。
子機には、使う人の名前を登録することができます。

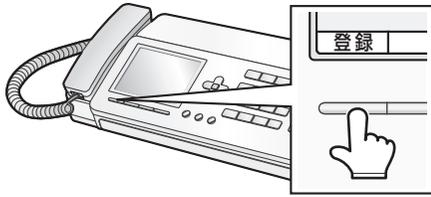
使用の前に

自分の番号・名前を登録する

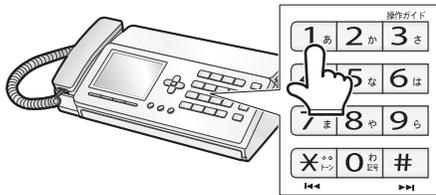
あなたの電話番号（発信元番号）を登録する（親機）

登録した電話番号は、ファクスを送ったとき、相手の方の記録紙にプリントされます。

1 登録 を押す



2 1 あ 2 か 1 あ と順番に押す

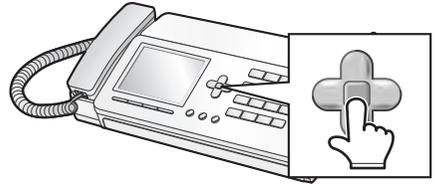


3 ダイヤルボタンで電話番号を入力する（最大20ケタ）

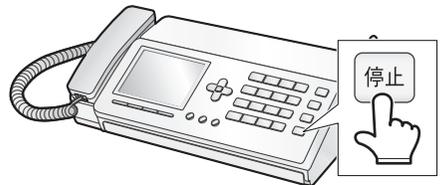


・番号を入れまちがえたときは、**取消** で消去してから、あらためて入力します。

4 + を押す



5 停止 を押す



・登録した番号を変更したいときは、一度消去してからあらためて登録してください。

・途中でやめるとき： **停止**

・1つ前に戻るとき： **戻る** または **取消**

親機に登録した番号を消去するとき

① **登録** を押す

② **1 あ 2 か 2 か** と順に押す

③ **2 か** を押す

④ **停止** を押す

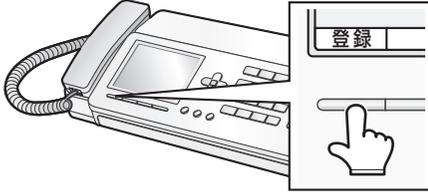
・途中でやめるとき： **停止** / 1つ前に戻るとき： **戻る**

自分の番号・名前を登録する

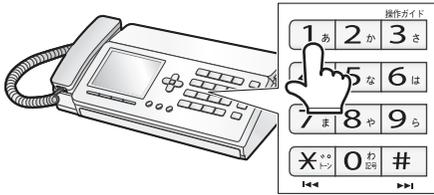
あなたの名前（発信元名）を登録する（親機）

登録した名前は、電話番号と同じく相手の方の記録紙にプリントされます。

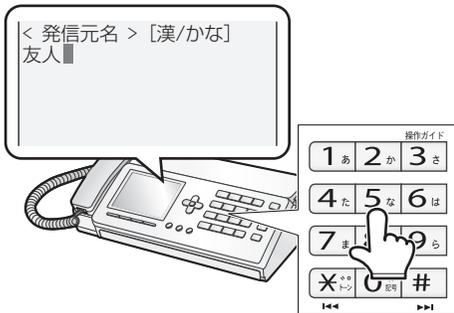
1 **登録** を押す



2 **1** **あ** **3** **さ** **1** **あ** と順に押す

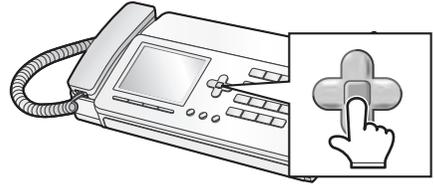


3 **ダイヤルボタン**で名前を入力する (最大全角12文字／半角24文字)

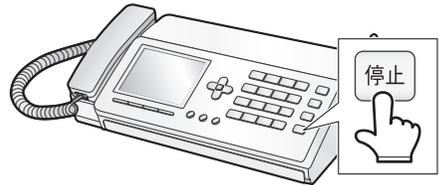


- ・文字を入力するには (☎ 74~75ページ)
- ・文字を入れまちがえたときは、**取消** で消去してから、あらためて入力します。

4 **+** を押す



5 **停止** を押す



・登録した名前を変更したいときは、一度消去してからあらためて登録してください。

・途中でやめるとき: **停止**

・1つ前に戻るとき: **戻る** または **取消**

親機に登録した名前を消去するとき

① **登録** を押す

② **1** **あ** **3** **さ** **2** **か** と順に押す

③ **2** **か** を押す

④ **停止** を押す

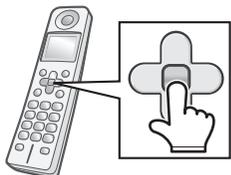
・途中でやめるとき: **停止** / 1つ前に戻るとき: **戻る**

自分の番号・名前を登録する

使う人の名前を子機に登録する

登録した名前は、待受時にディスプレイに表示されます。
親機と子機が電波の届く範囲になかったり、親機が使用中のときは、子機での登録を行うことができません。

1 を押す



2 で [システム設定] を選ぶ

電話帳転送
電池残量
▶システム設定



3 を押す

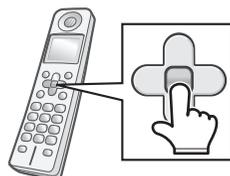


4 で [使用者表示] を選ぶ

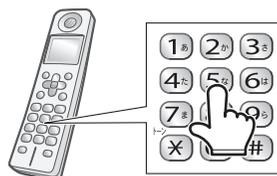
キータッチ音出力
クイック通話
▶使用者表示



5 を押す

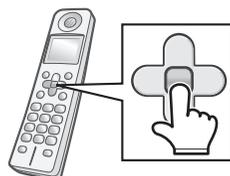


6 ダイヤルボタンで名前を入力する (最大全角5文字／半角10文字)



・文字を入力するには (☎74~76ページ)

7 を押す



・登録した名前を変更したいときは、手順 **1** からやりなおしてください。

・途中でやめるとき： 切

子機に登録した名前を消去するとき

- ① 手順 **6** の名前の入力画面で、入力した文字を
内線/クリア
 ですべて消す
- ②  を押す

音の設定を変える

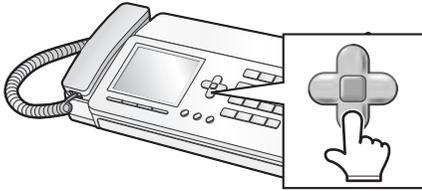
親機や子機から鳴る音の音量や音色などを設定できます。

親機の着信音の大きさを変える

電話がかかってきたときに鳴る着信音の音量を変えることができます。

1 受話器を置いたまま 着信/スピーカー音量

押すごとに切替：5段階

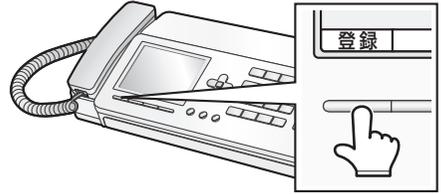


- ・はじめは「3段階目」に設定されています。
- ・はじめに1回押すと、現在設定されている音量が確認できます。続けて押すと、音量を変更できます。
- ・音量の設定は表示されませんので、音を聞きながら設定してください。

親機の着信音の種類を変える

電話がかかってきたときに鳴る着信音の音色を変えることができます（9種類）。

1 登録 を押す



2 2 か 1 あ と順番に押す

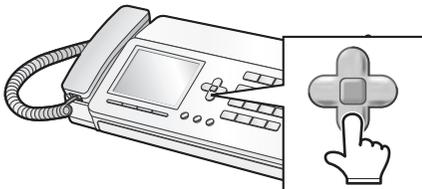


次ページへ

親機の着信音を鳴らさないようにする

1 受話器を置いたまま を

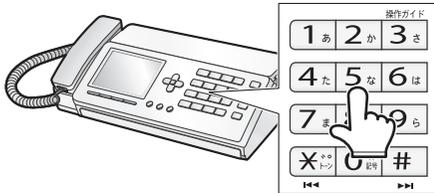
「ピー」と鳴るまで約5秒間押し続ける



- ・もう一度  を押すと、最小の音で鳴らす設定になります。
- ・「鳴らさない」にすると、ディスプレイに 着信音切 が表示されます。

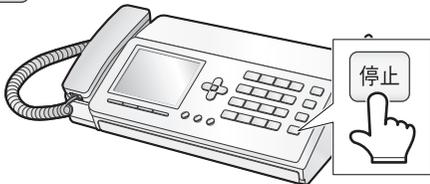
3 1あ ~ 9ら で、着信音色を選ぶ

1あ	電話ベル音
2か	鳥の声
3さ	電子音
4た	バッハのインベンション
5な	ジュ・ト・ブ
6は	シンフォニー 40 番
7ま	ショートメロディ 1
8や	ショートメロディ 2
9ら	ショートメロディ 3



・はじめは [電話ベル音] に設定されています。

4 停止 を押す



・途中でやめるとき： 停止

・1つ前に戻るとき： 戻る

設定した着信音を確認するとき

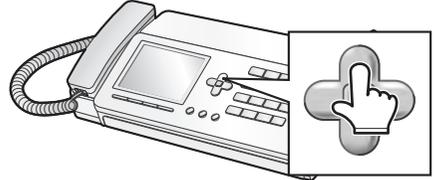
を押す

●お知らせ●

- 着信音を鳴らさない設定にしても、他の子機からの着信音は最小の音量で鳴ります。
- 親機、子機ともに着信音を鳴らさない設定をしているときは、外から電話がかかってきても着信音は鳴りません。

親機の受話音量を変える

通話中に受話器から聞こえる音量を変えることができます。

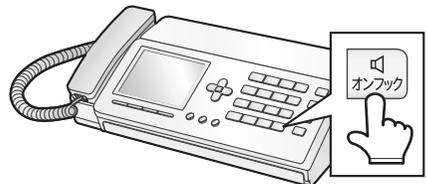
1 通話中に を押す
押すごとに切替：5段階

- ・はじめは「2段階目」に設定されています。
- ・はじめに1回押すと、現在設定されている音量が確認できます。続けて押すと、音量を変更できます。

親機のスピーカー音量を変える

録音再生時の音量や、通信時の音声ガイダンスの音量、留守録の応答メッセージの音量を変えることができます(それぞれの音量を個別に変えることはできません)。

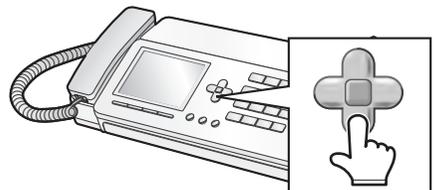
1 受話器を置いたまま を押す



2 を押す

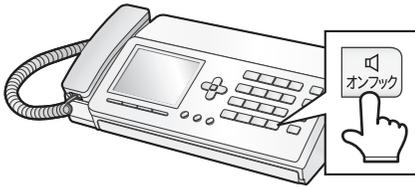
着信/スピーカー音量

押すごとに切替：5段階



- ・はじめは「3段階目」に設定されています。
- ・はじめに1回押すと、現在設定されている音量が確認できます。続けて押すと、音量を変更できます。

次ページへ

3  を押す

親機送話音量を調整する

親機使用中、こちらの声が相手の方に聞こえにくいときに、音量を切り替えることができます。

親機で操作します。

- ①  を押す
- ②  を4回押す
- ③   と順番に押す
- ④ [小] を選ぶときは 

[標準] を選ぶときは 

[大] を選ぶときは  を押す
- ⑤  を押す

子機送話音量を調整する

子機でこちらの声が相手の方に聞こえにくいときに、音量を切り替えることができます。

親機で操作します。

- ①  を押す
- ②  を4回押す
- ③   と順番に押す
- ④ [小] を選ぶときは 

[標準] を選ぶときは 

[大] を選ぶときは  を押す
- ⑤  を押す

子機受話音量を調整する

親機の回線によっては、子機の受話音量が小さくなる場合があります。子機で相手の方の声が聞こえにくいときに、親機で音量を切り替えることができます。子機で通話中に受話音量を変えることもできます (☎ 50ページ)。

親機で操作します。

- ①  を押す
- ②  を4回押す
- ③   と順番に押す
- ④ [小] を選ぶときは 

[標準] を選ぶときは 

[大] を選ぶときは  を押す
- ⑤  を押す

子機受話音質を調整する

すべての子機の受話音の音質を調整できます。使用中の子機のみ変更したいときは、「子機の通話音質を変える」(☎ 50ページ)をご覧ください。

親機で操作します。

- ①  を押す
- ②  を4回押す
- ③   と順番に押す
- ④ [低い] を選ぶときは 

[標準] を選ぶときは 

[高い] を選ぶときは  を押す

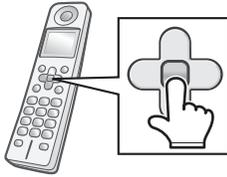
 IP電話やADSL、ISDN (INSネット64) などをご利用のときに、電話の音量が大きくなりすぎて聞こえにくくなる場合があります。

このようなときには、上記の「親機送話音量を調整する」「子機送話音量を調整する」「子機受話音量を調整する」をそれぞれ「小」に設定すると、通話品質が改善されることがあります。

子機の着信音の大きさを ／鳴らさないようにする

電話がかかってきたときに鳴る着信音の音量を変えることができます。

1  を押す

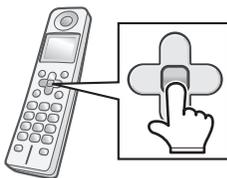


2  で [着信音量] を選ぶ

留守番電話
優先呼出
▶ 着信音量



3  を押す



4  で 着信音量の大きさを

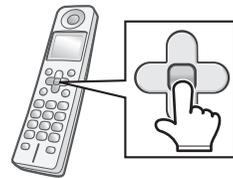
- [大]
- [標準]
- [小]
- [切]

から選ぶ



- ・はじめは [標準] に設定されています。
- ・[切] にすると、ディスプレイに 着信音 が表示されます。

5  を押す



・途中でやめるとき： 切

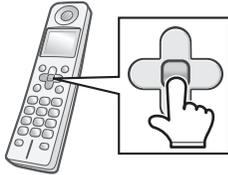
● お知らせ ●

- 子機の呼出音は親機と同じタイミングでは鳴りません。
- 着信音を鳴らさない設定にしても、親機や他の子機からの着信音は子機では [小] の音量で鳴ります。
- 優先呼出 (128ページ) を設定した子機の着信音量を [切] にしているときは、外から電話がかかってきても、親機、子機ともに着信音は鳴りません。
- 親機、子機ともに着信音を鳴らさない設定をしているときは、外から電話がかかってきても着信音は鳴りません。

子機の着信音の種類を変える

電話がかかってきたときに鳴る着信音の音色を変えることができます（10種類）。

1 を押す



2 で [着信音色] を選ぶ

優先呼出
着信音量
▶着信音色



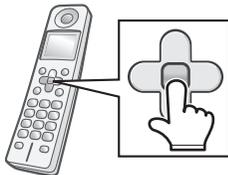
4 で 着信音色の種類を選ぶ

1	プルルル プルルル
2	ポロロロ ポロロロ
3	ピロン ピロン
4	ショートメロディ①
5	ショートメロディ②
6	ショートメロディ③
7	ショートメロディ④
8	ショートメロディ⑤
9	ジムノペティ
10	ジュピター

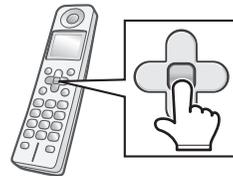


- ・曲名はディスプレイには表示されません。音を聞きながら設定してください。
- ・はじめは「プルルル プルルル」に設定されています。

3 を押す



5 を押す



・途中でやめるとき： 切

音の設定を変える

子機の受話音量を変える

通話中に受話口から聞こえる音量を変えることができます。

1 通話中に  を押す

押すごとに切替：4段階



- ・はじめは「2段階目」に設定されています。
- ・聞こえにくいときは、さらに親機の設定で変更することもできます(☎47ページ「子機受話音量を調整する」)。

子機のスピーカー音量を変える

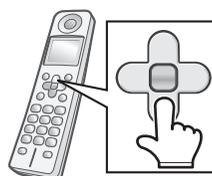
録音再生時などに、スピーカーから聞こえる音量を変えることができます。

1  を押す



2 通話中に  を押す

押すごとに切替：4段階



- ・はじめは「2段階目」に設定されています。

子機の通話音質を変える

受話口から聞こえてくる音質を変更できます。

1 通話中に  を押す

押すごとに切替

- [高い] (高音を強調する)
- [低い] (低音を強調する)
- [標準]



- ・通話を終了しても設定を保持します。ただし、子機の電池が切れると、設定は消去されます。
- ・すべての子機の通話音質を変更したいときは、「子機受話音質を調整する」(☎47ページ)をご覧ください。
- ・[標準] を選ぶと、「ピピッ」と鳴ってお知らせします。
- ・ を押したときに、[高い] [低い] [標準] が約5秒間表示されます。

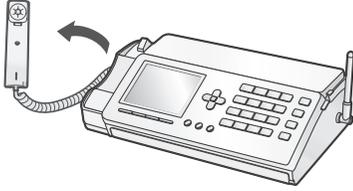
3  を押す



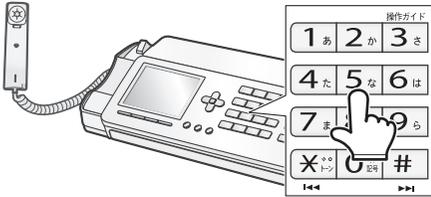
電話をかける・受ける・かけ直す

親機で電話をかける

1 受話器を取る



2 ダイヤルボタンで、電話番号を押す

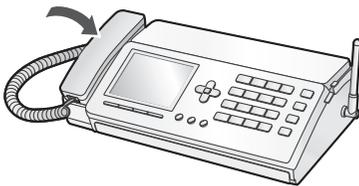


・まちがい電話を防ぐために「ツー」という音を確認した後、ダイヤルしてください。

3 相手の方とお話する

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

4 通話が終わったら受話器を戻す



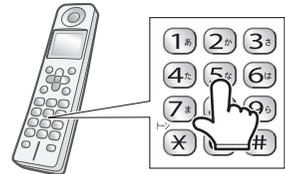
子機で電話をかける

通話ボタンを消灯させた状態で操作します。

1 子機を充電器から取る



2 ダイヤルボタンで、電話番号を押す



3 を押す

通話



4 相手の方とお話する

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

5 通話が終わったら を押す

切

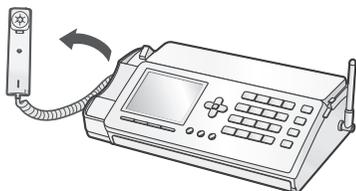


6 充電器に戻す



親機で電話を受ける

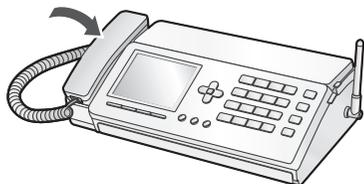
1 電話がかかってきたら受話器を取る



2 相手の方とお話する

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

3 通話が終わったら受話器を戻す



✎ 着信音の大きさを変えるときは
親機の着信音の大きさを変える (☎45ページ)
子機の着信音の大きさを変える／鳴らさないようにする (☎48ページ)

✎ 子機を充電器から取り上げるだけで電話を受けるには (クイック通話 ☎128ページ)

✎ 通話中にお待たせするときは (保留 ☎52ページ)

✎ 子機で通話中、雑音が入るようなときは (電波サポート ☎52ページ)

✎ ナンバー・ディスプレイの契約をすると……

●電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号などが液晶画面に表示されます (☎133ページ)。

●子機で相手の方を確認して電話に出たくないときは、 を押し、子機の着信音を止めることができます。

親機の着信音は鳴ります。

子機で電話を受ける

1 電話がかかってきたら子機を充電器から取る



2 を押す



3 相手の方とお話する

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

4 通話が終わったら を押す



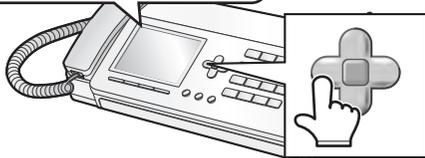
5 充電器に戻す



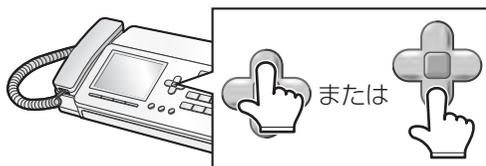
親機で電話をかけ直す (再ダイヤル)

相手の方がお話し中のときなどに、もう一度電話をかけ直すことができます。親機では、以前かけた番号のうち新しいものが20件まで記憶されます。

1 再ダイヤル / 着信記録 を押す

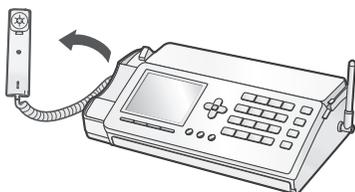


2 でかけ直したい番号を選ぶ



・親機で再ダイヤルできる番号は32ケタまでです。

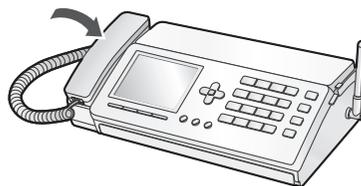
3 受話器を取る



4 相手の方とお話する

- ・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

5 通話が終わったら受話器を戻す



受話器を取ったあと、再ダイヤルで電話をかけ直すときは

受話器を取ってから再ダイヤルを押すと、1番最後にかけた電話番号を使ってかけ直します。

- ① 受話器を取る
- ② 再ダイヤル / 着信記録 を押す
- ③ 相手の方とお話する
- ④ 通話が終わったら受話器を戻す

親機の再ダイヤルの記憶を1件ずつ消去するとき

- ① 再ダイヤル / 着信記録 を押す
- ② で消去したい番号を選ぶ
- ③ キャッチ / 消去 を2回押す

親機の再ダイヤルの記憶をすべて消去するとき

- ① **キャッチ/消去** を押す
- ② **2** か **2** と順に押す

親機の再ダイヤルの記憶を電話帳に登録するとき

- ① **再ダイヤル/着信記録** を押す
- ② **+** で登録したい番号を選ぶ
- ③ **新規登録** を押す
- ④ ダイヤルボタンで名前を入力して **+** を押す
(P.74~75ページ)
- ⑤ 読みを確認して **+** を押す
- ⑥ 第1番号を確認して **+** を押す
- ⑦ 第2番号を入力して **+** を押す (省略可)
- ⑧ **停止** を押す

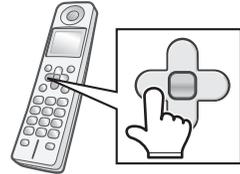
子機で電話をかけ直す
(再ダイヤル)

相手の方がお話し中のときなどに、もう一度電話をかけ直すことができます。子機では、以前かけた番号のうち新しいものが10件まで記憶されます。

1 子機を充電器から取る



2 **+** を押す



3 **+** でかけたい番号を選ぶ



・子機で再ダイヤルできる番号は最大 32 ケタまでです。

4 **通話** を押す



次ページへ

5 相手の方とお話する

- ・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

6 通話が終わったら を押す



7 充電器に戻す



- ・途中でやめるとき: 

子機の再ダイヤルを1件ずつ消去するとき

- ①  を押す
- ②  で消去したい番号を選び  を押す
- ③  で [1件消去] を選ぶ

電話帳へ登録
▶1件消去
- ④  を2回押す

子機の再ダイヤルの記憶をすべて消去するとき

- ①  を押す
- ②  で [全消去] を選び  を押す

電池残量
システム設定
▶全消去
- ③  で [再ダイヤル] を選ぶ

▶再ダイヤル
着信記録
電話帳
- ④  を2回押す

子機の再ダイヤルの記憶を電話帳に登録するとき

- ①  を押す
- ②  で登録したい番号を選び  を押す
- ③  で [電話帳へ登録] を選び  を押す
- ④ 名前を入力して  を押す (74~76ページ)
- ⑤ 読みを確認して  を押す
- ⑥ 第1番号を確認して  を押す
- ⑥ 第2番号を入力して  を押す (省略可)

● お知らせ ●

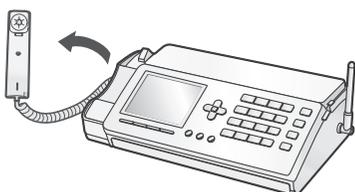
- 再ダイヤルの番号は、親機と子機で別々に記憶しています。親機でかけた番号を子機で再ダイヤルすることや、子機でかけた番号を親機や他の子機で再ダイヤルすることはできません。

親機と子機、子機と子機の間でお話する（内線通話）

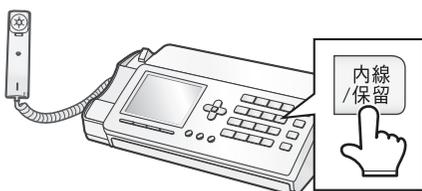
親機と子機、子機と子機の間でお話することができます。通話料はかかりません。

親機から子機を呼び出して お話しする

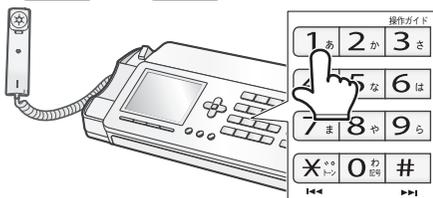
1 受話器を取る



2 内線/保留を押す



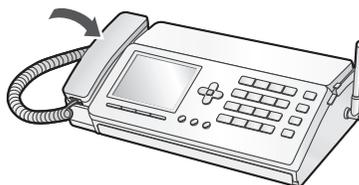
3 通話したい子機の内線番号 (1 あ ~ 4 た) を押す



- ・子機の内線番号は、子機のディスプレイに表示している番号です。
- ・相手の方が電話に出るか、約30秒呼び出しを続けると、自動的に呼び出しをやめます。
- ・登録されているすべての子機を呼び出すときは、*****を押してください。

4 相手の方とお話しする

5 通話が終わったら受話器を戻す



子機で内線通話を受ける

- ① 呼び出し音が鳴ったら、子機を充電器から取る
- ② を押す
- ③ 相手の方とお話しする
- ④ 通話が終わったら を押す
- ⑤ 充電器に戻す

・内線通話に出られないときは、呼び出し音が鳴っているときに を押してください。呼び出し音が止まります。また、呼び出した側は「ビビビビ」と鳴って終了します。

親機と子機の間で通話中に外から電話がかかってきたら

親機のスピーカーから着信音が、子機のスピーカーから「ピピッ ピピッ」という音が、それぞれ聞こえます。

親機で話すには

- ① 受話器を戻す
- ② 再び受話器を取る

子機で話すには

- ① を押す
- ② 子機の着信音が鳴ったら、 を押す

親機と子機、子機と子機の間でお話する（内線通話）

子機から親機や子機を呼び出してお話する

1 子機を充電器から取る

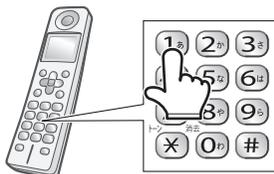


2 内線/クリア 保留 を押す



3 ○ 親機にかける：0 を押す

○ 子機にかける：通話したい子機の内線番号（1～4）を押す



- ・子機と子機での内線通話は、P-266SDwをお使いのとき、またはP-266SDに子機を増設してお使いのときにご使用になれます。
- ・相手の方が電話に出るか、約30秒呼び出しを続けると、自動的に呼び出しをやめます。
- ・子機の内線番号は、子機のディスプレイに表示している番号です。ただし、相手の子機が使用者登録（44ページ）をしていると、その名前が表示されます。番号が分からないときは、通話したい子機の使用名を  で選んで  を押してください。

4 相手の方とお話する

- ・子機と子機の間での内線通話は親機を通して行われますので、子機と子機が近くても、親機から離れているときは、通話できないことがあります。

5 通話が終わったら を押す



6 充電器に戻す

親機で内線通話を受ける

- ① 呼び出し音が鳴ったら、受話器を取る
- ② 相手の方とお話する
- ③ 通話が終わったら、受話器を戻す

- ・内線通話に出られないときは、呼び出し音が鳴っているときに  を押してください。呼び出し音が止まります。また、呼び出した側は「ピピピピ」と鳴って終了します。

● お知らせ ●

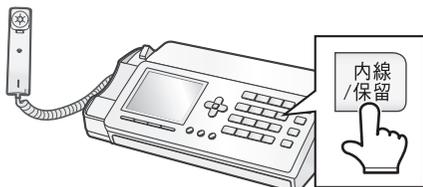
- 内線通話では、保留はできません。
- 子機では、内線通話中に  を押して、スピーカーホンで通話することができます。
- 内線通話中に、子機が親機に近づきすぎると、「ピー」という音が出ることがあります。
- 内線通話の着信音色を変えることはできません。
- 子機の着信音量を [切] に設定していても、内線通話の着信音は [小] の大きさに鳴ります。
- 親機の着信音量を [切] に設定していても、内線通話の着信音は最小の大きさに鳴ります。

電話をとりつぐ／3人で電話でお話する（3者通話）

電話がかかってきたときに、親機から子機へ、または子機から親機へと電話をとりつぐことができます。また、外の相手の方とお話し中に、内線電話と外の相手との3人でお話しすることもできます。

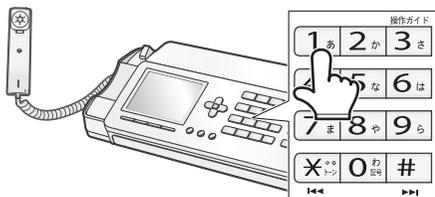
親機で通話中に内線で呼び出してとりつぐ／3者通話する

1 外線通話中に を押す



・相手の方は保留状態になります。

2 とりつぎ／3者通話したい子機の内線番号（1あ～4た）を押す



- ・呼出中、または通話中に親機で外線通話に戻るときは、 を2回押してください。
- ・続けて他の子機の内線番号を押すと、呼び出す子機を変更できます。
- ・相手の方が電話に出るか、約30秒呼び出しを続けると、自動的に呼び出しをやめます。
- ・登録されているすべての子機を呼び出すときは、 を押してください。

3 内線通話でお話する

○電話をとりつぐときはとりつぐことを伝え、受話器を戻す

○外の相手の方と3人でお話しするときは（3者通話）

 を押す → 4へ



・呼び出された子機で  を押しても、3者通話はできません。

4 3者通話をする

- ・親機または子機のどちらかが電話を切っても、もう一方の親機または子機は続けて外線と通話ができます。
- ・3者通話中は、保留を行うことができません。3者通話している親機と子機、または子機と子機のうち、どちらかが通話をやめた場合は、保留を行うことができます。

子機で内線通話を受け、3者通話をする

- ① 呼び出し音が鳴ったら、子機を充電器から取る
- ②  を押す
- ③ 呼び出した側が操作したら、3者通話をする
- ④ 通話が終わったら  を押す
- ⑤ 充電器に戻す

・内線通話に出られないときは、呼び出し音が鳴っているときに  を押してください。呼び出し音が止まります。また、呼び出した側は「ピピピピ」と鳴って終了します。

電話をとりつぐ／3人で電話でお話する（3者通話）

子機で通話中に内線で呼び出してとりつぐ／3者通話する

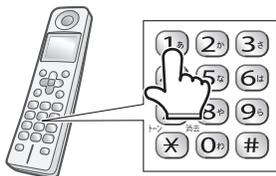
1 外線通話中に 内線/クリア 保留 を押す



・相手の方は保留状態になります。

2 とりつぎ／3者通話したい相手の内線番号を押す

- 親機にかける：0 を押す
- 子機にかける：相手の子機の内線番号（1～4）を押す

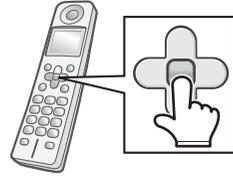


- ・子機と子機での内線通話は、P-266SDwをお使いのとき、またはP-266SDに子機を増設してお使いのときにご使用になれます。
- ・呼出中、または通話中に外線通話に戻るときは、内線/クリア 保留 を2回押してください。または内線/クリア 保留 を押したあと、通話 を押してください。
- ・相手の方が電話に出るか、約30秒呼び出しを続けると、自動的に呼び出しをやめます。
- ・子機の内線番号は、子機のディスプレイに表示している番号です。ただし、相手の子機が使用者登録（P.44ページ）をしていると、その名前が表示されます。番号が分からないときは、通話したい子機の利用者名を 保留 で選んで 保留 を押してください。

3 内線通話でお話する

- 電話をとりつぐときはとりつぐことを伝え、電話を切る
- 外の相手の方と3人でお話するときは（3者通話）

保留 を押す → 4へ



- ・呼び出された親機で 保留 を押しても、3者通話はできません。また、呼び出された子機で 保留 を押しても、3者通話はできません。

4 3者通話をする

- ・親機または子機のどちらかが電話を切っても、もう一方の親機または子機は続けて外線と通話ができます。
- ・3者通話中は、保留を行うことができません。3者通話している親機と子機、または子機と子機のうち、どちらかが通話をやめた場合は、保留を行うことができます。

親機で内線通話を受け、3者通話をする

- ① 呼び出し音が鳴ったら、受話器を取る
- ② 呼び出した側が操作したら、3者通話をする
- ③ 受話器を戻す

- ・内線通話に出られないときは、呼び出し音が鳴っているときに 停止 を押してください。呼び出し音が止まります。また、呼び出した側は「ピピピピ」と鳴って終了します。

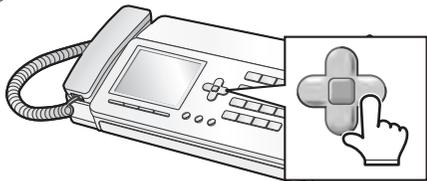
電話帳で電話をかける

よく使う相手先を電話帳に登録しておくで、かんたんな操作で電話をかけることができます。

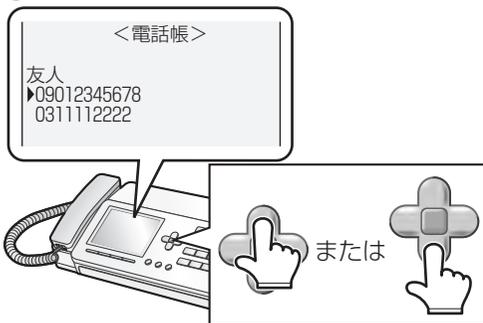
●電話帳登録 親機 ☎66ページ/子機 ☎71ページ

親機の電話帳でかける

1 電話帳 を押す



2 電話をかけたい番号が出るまで、 を押す

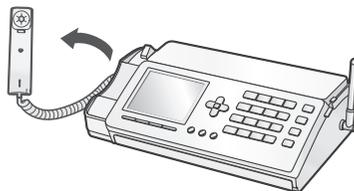


○ 第1番号にかけるとき
そのまま **3**へ

○ 第2番号にかけるとき
 で第2番号を選択 → **3**へ

・液晶ディスプレイに、選んだ相手の方の名前が表示されます。また、選んだ相手の方の名前を、音声でお知らせします（おしゃべり電話帳 ☎69ページ）。

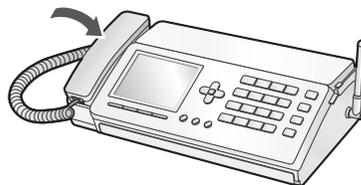
3 受話器を取る



4 相手の方とお話する

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

5 通話が終わったら受話器を戻す



・途中でやめるときは  を押してください。

親機で電話番号を非通知（184）／通知（186）にするときは

- ① 受話器を取る
- ② ダイヤルボタンで、
非通知でかけるときは

1	あ
---	---

8	や
---	---

4	た
---	---

通知してかけるときは

1	あ
---	---

8	や
---	---

6	は
---	---

を順に押す
- ③  電話帳 を押す
- ④ 相手の番号が出るまで  を押す
第2番号でかけるときは  を押して選ぶ
- ⑤  を押す
- ⑥ 相手の方とお話する
- ⑦ 通話が終わったら受話器を戻す

親機の電話帳から名前で検索して電話をかけるときは

- ①  電話帳 を押す
- ② ダイヤルボタンで、名前の「読み」を入力する
(途中まででも可能)
- ③  を押す
- ④ 目的の相手の番号が選ばれていないときは、
を押して選ぶ
第2番号でかけるときは  を押して選ぶ
- ⑤ 受話器を取る
- ⑥ 相手の方とお話する
- ⑦ 通話が終わったら受話器を戻す

親機で33ケタ以上の番号をダイヤルするとき

- 電話帳には、電話番号を最大32ケタまでしか登録できません。33ケタ以上の電話番号のときは、番号を分けて登録しておけば続けて使えます（チェーンダイヤル機能）。
- ① 受話器を取る
 - ②  電話帳 を押す
 - ③ 相手の番号が出るまで  を押す
第2番号でかけるときは  を押して選ぶ
 - ④  を押す
 - ⑤ 電話が発信される前に、もう一度  電話帳 を押す
 - ⑥  で次の番号を選ぶ
第2番号でかけるときは  を押して選ぶ
 - ⑦  を押す
 - ⑧ 相手の方とお話する
 - ⑨ 通話が終わったら受話器を戻す

 おしゃべり電話帳を設定または解除するときは
(☎ 69ページ)

 おしゃべり電話帳のアクセントを変更するときは
(☎ 70ページ)

子機の電話帳でかける

1 子機を充電器から取る



2 電話をかけたい番号が出るまで、

を押す



○ 第1番号にかけるとき
そのまま **3**へ

○ 第2番号にかけるとき
 で第2番号を選択 → **3**へ

3 を押す



4 相手の方とお話する

・通話中は、ディスプレイにおよその通話時間を表示します。

5 通話が終わったら を押す



6 充電器に戻す



・途中でやめるとき： 切

子機で25ケタ以上の番号をダイヤルするとき

電話帳には、電話番号を最大24ケタまでしか登録できません。25ケタ以上の電話番号のときは、番号を分けて登録しておけば続けて使えます（チェーンダイヤル機能）。

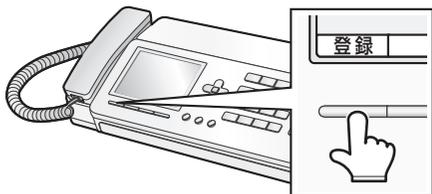
- ① 子機を充電器から取る
- ② 相手の番号が出るまで を押す
第2番号でかけるときは を押す
- ③ を押す
通話
- ④ 電話が発信される前に、 を押す
- ⑤ で次の番号を選ぶ
第2番号でかけるときは を押す
- ⑥ を押す
通話
- ⑦ 相手の方とお話する
- ⑧ 通話が終わったら を押す
- ⑨ 充電器に戻す

電話帳の登録／修正／消去

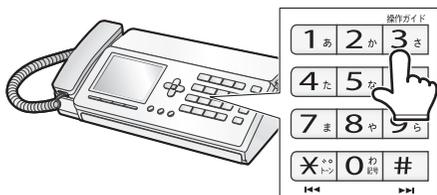
よく利用する電話番号を、電話帳に登録しておくことができます。親機には最大100人分の番号を登録できます。また、親機の電話帳に登録した名前を、音声で確認したり（おしゃべり電話帳）、電話がかかってきたときに相手の方の名前を読み上げたり（誰からコール 134ページ）することができます。

親機の電話帳に登録する

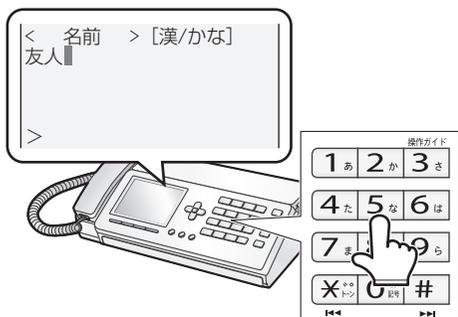
1 登録 を押す



2 3 さ 1 あ と順に押す



3 ダイヤルボタンで名前を入力する (最大全角10文字／半角20文字)



- 名前の入力を省略するとき
何も入力しないで 4へ

- ・文字の入力方法：134～135ページ
- ・名前を入力するとき、「姓」と「名」の間にスペースを入力しておくことをおすすめします。名前を音声で確認するときに、姓と名それぞれにアクセントを変更することができます（137ページ）。
- ・名前を入力しないで登録すると、名前が表示される場所に電話番号が表示されます。

4 + を押す

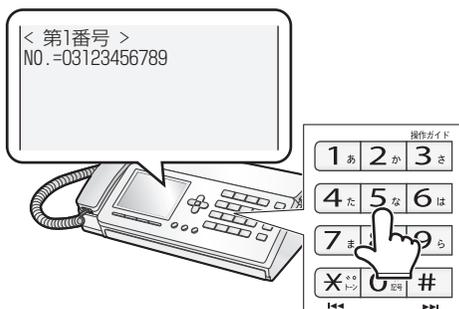


- 名前を入力を省略しているときは
6へ

5 「読み」を確認する

- 正しいときは
そのまま + を押す
 - 間違っているときは
+ で修正したい文字まで移動して、**取消** で文字を消去、**ダイヤルボタン**で修正して + を押す
- ・「読み」が間違っていると、おしゃべり電話帳（139ページ）が正しく動きません。

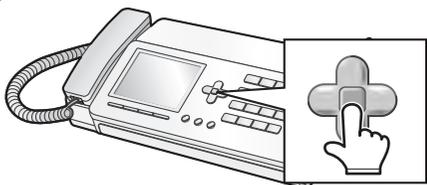
6 ダイヤルボタンで第1番号を入力する (最大32ケタ)



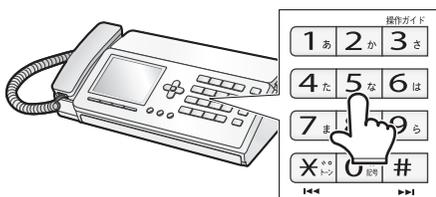
- ・ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、着信時に電話帳の名前表示（133ページ）や着信鳴り分け（141ページ）をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。

次ページへ

7 を押す

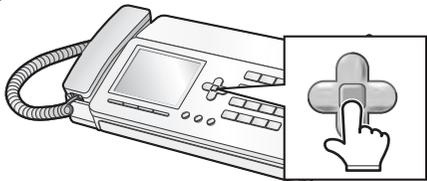


8 ダイヤルボタンで第2番号を入力する（最大32ケタ）

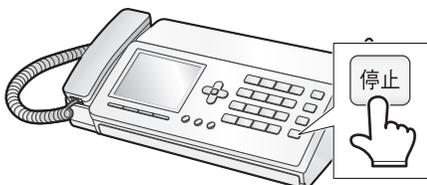


- 第2番号の入力を省略するとき何も入力しないで **9** へ

9 を押す



10 停止 を押す



- ・途中でやめるとき：  停止
- ・1つ前に戻るとき：  戻る または  取消
- ・ 電話帳 を押してから、 新規登録 と押して、電話帳の登録画面を表示することもできます。

親機の電話帳を修正する

- ①  電話帳 を押す
- ②  で修正したい相手先を選ぶ
- ③  詳細表示 を押す
- ④  修正 を押す



- ⑤ ダイヤルボタンで名前を修正して  を押す
- ⑥ 「読み」を修正して  を押す
- ⑦ 第1番号を修正して  を押す
- ⑧ 第2番号を修正して  を押す
- ⑨  停止 を押す

・途中でやめるとき：  停止

／1つ前に戻るとき：  戻る または  取消

・修正しない項目は、修正せずにそのまま  を押してください。

親機の電話帳を消去する

- ①  電話帳 を押す
- ②  で消去したい相手先を選ぶ
- ③  キャッチ / 消去 を2回押す
- ④  停止 を押す

・途中でやめるとき：  停止 / 1つ前に戻るとき：  戻る

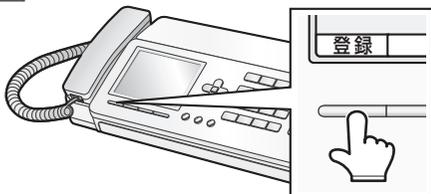
・電話帳消去の操作を行うと、登録した1人分の名前、第1番号、第2番号がすべて消去されます。名前、第1番号、または第2番号だけを消去したいときは、電話帳の修正で、消去したい項目だけを消去してください。

親機の電話帳を音声で読み上げる（おしゃべり電話帳）

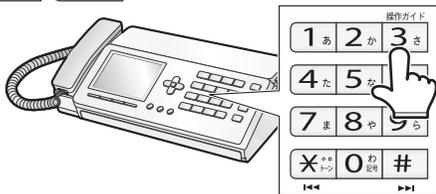
親機の電話帳を音声で読み上げる／読み上げないを設定できます。電話帳に登録されている「読み」にしたがって読み上げます。

工場出荷時は、読み上げる設定になっています。

1 **登録** を押す



2 **3** さ **4** た と順番に押す

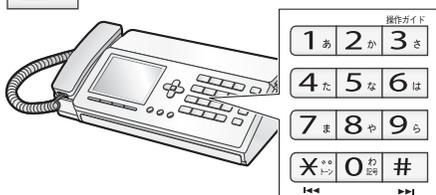


3 **読み上げる設定にするには**

1 あ を押す

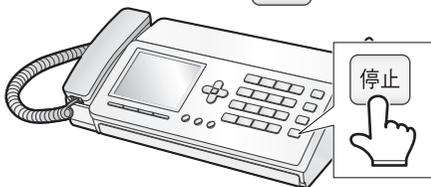
○ **読み上げない設定にするには**

2 か を押す



・「おしゃべり電話帳」を「使用しない」に設定しても、「誰からコール」（☎ 134ページ）は読み上げます。

4 設定が終わったら、**停止** を押す



・途中でやめるとき： **停止** / 1つ前に戻るとき： **戻る**

名前の読み上げの後に「さん」を付けるには／「さん」を外すには

親機の電話帳を新しく登録したり、子機から親機へ電話帳を転送したときは、名前の読み上げのあとに「さん」を付ける設定になっています。

電話帳1件ごとに「さん」を付けるかどうかを設定できます。

① **電話帳** を押す

② **変更** で変更したい名前を選ぶ

③ **再生** を押す

名前を「さん」付けて読み上げます。

④ もう一度 **再生** を押す

名前を「さん」なしで読み上げます。

再生 を押すごとに「さん」あり、「さん」なしが変更されます。

④ **停止** を押す

・途中でやめるとき： **停止** / 1つ前に戻るとき： **戻る**

・あらかじめ登録されている【>時報 117】、【>天気予報 177】、【>番号案内 104】の3件には、「さん」を付ける設定にすることはできません。

● お知らせ ●

- おしゃべり電話帳の音声は、音声合成システムで作ったものです。肉声と比べると発音やイントネーションが不自然なことがあります。
- おしゃべり電話帳では、「読み」にアルファベット、数字、記号を使っていると、途中までしか読み上げられないことがあります。「親機の電話帳でかける」（☎ 62ページ）の手順1～2の操作をして確かめてください。
- おしゃべり電話帳は、受話器を上げているときやオンフックダイヤルボタンを押したあとは動きません。
- おしゃべり電話帳では、記号は次のように読み上げます。

* (スター)、# (シャープ)、. (テン)、@ (アット)、& (アンド)

次の記号は読み上げません。

- スペース、:、/、!、?、()、[]

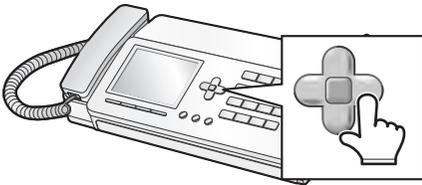
おしゃべり電話帳のアクセントの位置を変更する

登録した親機の電話帳の音声を聞いたとき、アクセントの位置によっては不自然に聞こえることがあります。

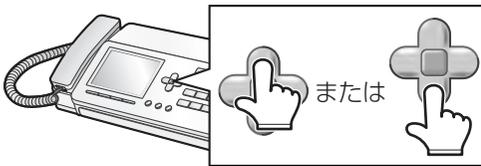
このときは、アクセントの位置を「姓」、「名」それぞれについて変更することができます。

また、会社名や愛称などに「さん」を付けるとおかしく聞こえる場合は、登録されている名前ごとに「さん」を取ることもできます（はじめは「さん」が付くように設定されています）。

1 電話帳 を押す

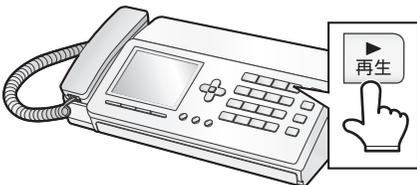


2 変更したい相手の方が出るまで、 を押す



3 を押す

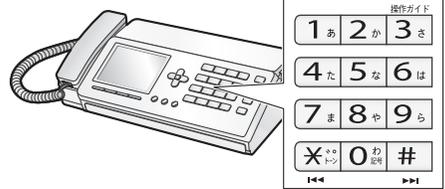
(名前を音声で読み上げます)



・おしゃべり電話帳を解除していても、名前を読み上げます。

4 「姓」のアクセントを変更するときは、名前を読み上げて3分以内に

1 あ ~ **9** ら、**0** わ わ 記 号 で調整する



(例) 1文字目にアクセントを付けたときは **1** あ を押す

・電話帳の「読み」のスペースで区切られている部分までのアクセントを変更しますので、「読み」の「姓」と「名」の間にスペースを入れておいてください。

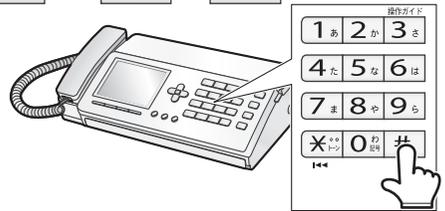
・**9** ら を選ぶと、親機に登録されているアクセントに自動で設定されます。はじめは **9** ら に設定されています。

・**0** わ わ 記 号 は平坦なアクセントになります。

5 「名」のアクセントを変更するときは

を押して、

1 あ ~ **9** ら、**0** わ わ 記 号 で調整する



・「姓」のアクセント変更に戻るときは *** (ん)** を押してください。

6 アクセントの変更が終わったら、

停止 を押す

・続けて変更したいときは、**停止** を押さずに、



で変更したい番号を選んでください。

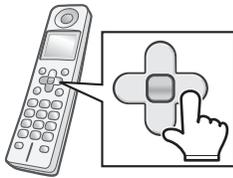
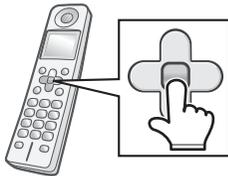
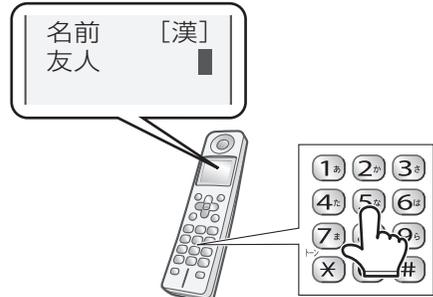
・途中でやめるとき: **停止**

・1つ前に戻るとき: **戻る**

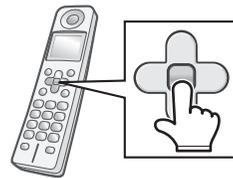
子機の電話帳に登録する

よく利用する電話番号を、電話帳に登録しておくことができます。子機では、1台につき最大100人分×2番号を登録できます。

親機と子機が電波の届く範囲になかったり、親機が使用中のときは、子機での登録を行うことができません。

1  を押す2  で [電話帳登録] を選ぶ3  を押す4 ダイヤルボタンで名前を入力する
(最大全角10文字／半角20文字)○ 名前の入力を省略するとき
何も入力せずに **5** へ

- ・文字を入力するには (☎74~76ページ)
- ・名前を入力しないで登録すると、名前が表示されるところに電話番号が表示されます。

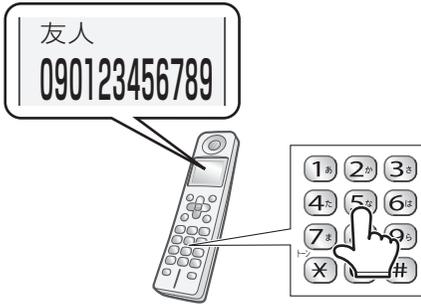
5  を押す○ 名前の入力を省略しているときは
7 へ

6 「読み」を確認する

- 正しいときは
そのまま  を押す
- 間違っているときは
 で修正したい文字まで移動して、内線/クリア  で消去、
ダイヤルボタンで修正したあと
 を押す

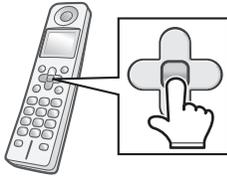
次ページへ

7 ダイヤルボタンで第1番号を入力する (最大24ケタ)

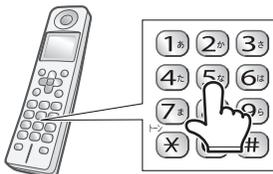


・ナンバー・ディスプレイをご利用の方で、電話帳の名前表示 (☎ 133ページ) や着信鳴り分け (☎ 141ページ) をさせるときは、必ず市外局番から登録してください。

8 を押す

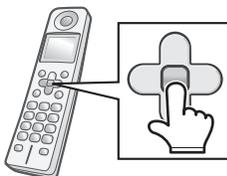


9 ダイヤルボタンで第2番号を入力する (最大24ケタ)



○ 第2番号の入力を省略するとき
何も入力しないで **10** へ

10 を押す



・途中でやめるときは： 切

子機の電話帳を修正する

- ① 子機を充電器から取る
- ②  を押し、修正したい相手の番号を選ぶ
- ③  を押す
- ④  で [電話帳変更] を選び、 を押す

特番ダイヤル
▶ 電話帳変更
1件消去

- ⑤ ダイヤルボタンで名前を修正して  を押す
- ⑥ ダイヤルボタンで「読み」を修正して  を押す
- ⑦ ダイヤルボタンで第1番号を修正して  を押す
- ⑧ ダイヤルボタンで第2番号を修正して  を押す

・途中でやめるときは  切 を押してください。
・修正しない項目は、修正せずにそのまま  を押してください。

子機の電話帳を選んで消去する

- ① 子機を充電器から取る
- ②  を押し、消去したい相手の番号を選ぶ
- ③  を押す
- ④  で [1件消去] を選ぶ

特番ダイヤル
電話帳変更
▶ 1件消去

- ⑤  を2回押す

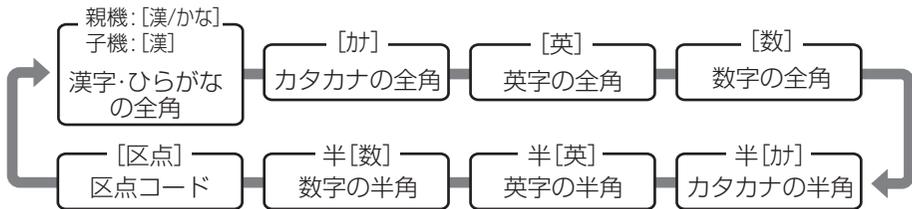
・途中でやめるときは  切 を押してください。

文字を入力する

入力モードを切り替えることによって、親機では[漢/かな]/[か]/[英]/[数]/半[か]/半[英]/半[数]/[区点]の8種類が、子機では[漢]/[か]/[英]/[数]/半[か]/半[英]/半[数]/[区点]の8種類が入力できます。

文字入力のしかた

- 親機： **文字切替** を押し、入力モードを選ぶ（押すごとに切り替え）
- 子機： **文字切替/キャッチ** を押し、入力モードを選ぶ（押すごとに切り替え）



電話帳

文字を入力する

2 ダイヤルボタンで文字を入力する

(入力例)

	ゆ	う	じ	ん	
親機 [漢/かな]	8 <small>や</small> (2回)	1 <small>あ</small> (3回)	3 <small>さ</small> (2回)	✕ <small>わ 記号</small> (1回)	0 <small>わ 記号</small> (3回)
ひらがなの まま入力	→ 採用 を押し				
漢字に変換 して入力	→ ① 変換 または ②「友人」が表示 されたら 採用 を押し				
[か] 半[か]	ユ <small>や</small> (2回)	ウ <small>あ</small> (3回)	ジ <small>さ</small> (2回)	ン <small>わ 記号</small> (1回)	ン <small>わ 記号</small> (3回)
[英] 半[英]	N <small>は</small> (2回)	T <small>や</small> (1回)	T <small>や</small> (1回)		
[数] 半[数]	1 <small>あ</small>	2 <small>か</small>	3 <small>さ</small>		
[区点]	区点コード4567の「翼」を入力するとき 4 <small>た</small> 5 <small>な</small> 6 <small>は</small> 7 <small>ま</small> →「翼」が入力されます				
子機 [漢]	8 <small>や</small> (2回)	1 <small>あ</small> (3回)	3 <small>さ</small> (2回)	✕ <small>わ 記号</small> (1回)	0 <small>わ 記号</small> (3回)
ひらがなの まま入力	→ 採用 を押し				
漢字に変換 して入力	→ ① 変換 を押し ②「友人」が表示されたら 押し選ぶ 採用 を押し				
[か] 半[か]	ユ <small>や</small> (2回)	ウ <small>あ</small> (3回)	ジ <small>さ</small> (2回)	ン <small>わ 記号</small> (1回)	ン <small>わ 記号</small> (3回)
[英] 半[英]	N <small>は</small> (2回)	T <small>や</small> (1回)	T <small>や</small> (1回)		
[数] 半[数]	1 <small>あ</small>	2 <small>か</small>	3 <small>さ</small>		
[区点]	区点コード4567の「翼」を入力するとき 4 <small>た</small> 5 <small>な</small> 6 <small>は</small> 7 <small>ま</small> →「翼」が入力されます				

- ・ ボタンを押すごとに文字が切り替わります（[数]では1ボタンにつき1文字）。
例：[か]モードの **1あ**（親機） / **1あ**（子機）の場合 $\text{ア} \rightarrow \text{イ} \rightarrow \text{ウ} \rightarrow \text{エ} \rightarrow \text{オ} \rightarrow \text{ア} \rightarrow \text{イ} \rightarrow \text{ウ} \rightarrow \text{エ} \rightarrow \text{オ}$
- ・ 「イエ」のように、同じボタンに割り当てられている文字を続けて入力するときは、文字を入力したあと、**変換**（親機） / **変換**（子機） を押し、カーソルを移動させてから、次の文字を入力します。
- ・ 親機で文字を消すときは、**取消** を押します（カーソルの1つ前を消去 / カーソルが文字の上にあるときは、その文字を消去）。すべての文字を一度に消すことはできません。
- ・ 子機で文字を消すときは、**内線/クリア**（保留） を押し、**内線/クリア**（保留） を押し続けると、すべての文字が消去されます。

文字入力一覧表（親機）

入力モード 入力ボタン	全 角				半 角			全 角
	ひらがな [漢/かな]	カタカナ [か]	英 字 [英]	数字 [数]	カタカナ 半[か]	英字 半[英]	数字 半[数]	区点 コード [区点]
1 あ	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	@ . / - _	1	アイウ アイウ	@ ./ - _	1	※1
2 か	かきくけこ	カキクケコ	ABC abc	2	かきく ABC	ABC	2	
3 さ	さしすせそ	サシスセソ	DEF def	3	さしす DEF	DEF	3	
4 た	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHI ghi	4	たちつ GHI	GHI	4	
5 な	なにぬねの	ナニヌネノ	JKL jkl	5	なにぬ JKL	JKL	5	
6 は	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNO mno	6	はひふ MNO	MNO	6	
7 ま	まみむめも	マミムメモ	PQRS pqrs	7	まみむ PQRS	PQRS	7	
8 や	やゆよ やゆよ	ヤユヨ ヤユヨ	TUV tuv	8	やゆ TUV	TUV	8	
9 ら	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ wxyz	9	らりる WXYZ	WXYZ	9	
0 わ 記号	わ を ん □ □ (スペース) □ □	ワヲン □ □ (スペース) □ □	□ : ! ? & □ □ □ □ □ □ (スペース)	0	ワヲン □ □ (スペース)	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ (スペース)	0	
* 濁点	濁点/半濁点 ※2		無効	*	濁点/ 半濁点 ※2	無効	*	無効
#	無効			#	無効		#	無効
	カーソル左右移動							
	かな漢字変換	無効						
変換	かな漢字変換	無効（非表示）						
取消	1文字消去							
文字切替	文字の種類切り替え							

電話帳
文字を入力する

※1：区点コードについては176～177ページをご覧ください。
 ※2：濁点・半濁点をつけたい文字を入力した後に押してください。「は」行の文字では、押すごとに濁点→半濁点→点なし→濁点…と切り替わります（半角カナのみ、どの文字でも濁音、半濁音を使用できます）。

文字入力一覧表（子機）

入力モード 入力ボタン	全 角				半 角			区点 コード [区点]
	ひらがな [漢] ※1	カタカナ [か]	英 字 [英]	数字 [数]	カタカナ 半[か]	英字 半[英]	数字 半[数]	
1あ	あいうえお あいうえお	アイウエオ アイウエオ	@ . / - _	1	アイウエ アイウエ	@ . / -	1	※2
2か	かきくけこ	カキクケコ	ABC a b c	2	かきく カキク	ABC	2	
3さ	さしすせそ	サシスセソ	DEF d e f	3	サシセソ サシセソ	DEF	3	
4た	たちつてと っ	タチツテト ッ	GHI g h i	4	タチツト ッ	GHI	4	
5な	なにぬねの	ナニヌネノ	JKL j k l	5	ナニネノ ナニネノ	JKL	5	
6は	はひふへほ	ハヒフヘホ	MNO m n o	6	ハヒフホ ハヒフホ	MNO	6	
7ま	まみむめも	マミムメモ	PQRS p q r s	7	マミムエ マミムエ	PQRS	7	
8や	やゆよ やゆよ	ヤユヨ ヤユヨ	TUV t u v	8	ヤユヨ ヤユヨ	TUV	8	
9ら	らりるれろ	ラリルレロ	WXYZ w x y z	9	ラリルロ ラリルロ	WXYZ	9	
0わ	わをん □ (スペース) □ □	ワヲン □ (スペース) □ □	□ □ ! ? □ □ □ □ □ □ (スペース)	0	ワヲン □ (スペース)	□ □ ! ? □ □ □ □ □ □ (スペース)	0	
✖	無効			*	無効		*	無効
井	無効			#	無効		#	無効
スピーカーホン ☎ 送話/受話	濁点/半濁点 ※3		無効	無効	濁点/ 半濁点 ※3	無効	無効	無効
左右移動	カーソル左右移動							
上下移動	かな漢字変換/ カーソル上下 移動	カーソル上下移動						
内線/クリア 保留	1文字消去（2秒以上押し続けると、全ての文字を消去）							
文字切替/キャッチ	文字の種類の変更							

※1：子機が親機の電波の届く範囲にないと、子機の文字入力機能は使用できません。

※2：区点コードについては176～177ページをご覧ください。

※3：濁点・半濁点をつけたい文字を入力した後に押ししてください。「は」行の文字では、押すごとに濁点→半濁点→点なし→濁点…と切り替わります（半角カナのみ、どの文字でも濁音、半濁音を使用できます）。

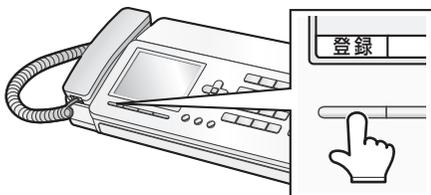
ワンタッチダイヤルを使う（親機）

よく電話をかける相手の方を、ワンタッチダイヤル（3件、親機のみ）に登録しておくと、簡単な操作で電話をかけることができます。

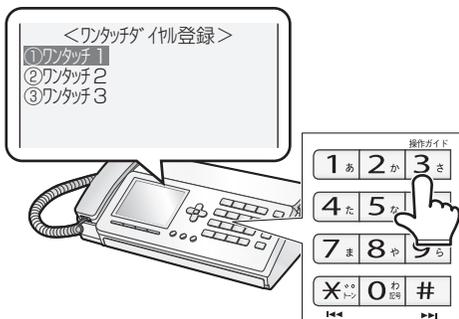
ワンタッチダイヤルに登録する電話番号は電話帳から選びます。あらかじめ相手の方を電話帳に登録（☎66～67ページ）しておいてください。

ワンタッチダイヤルに番号を登録する

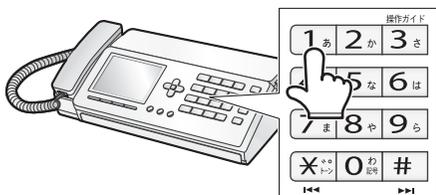
1 **登録** を押す



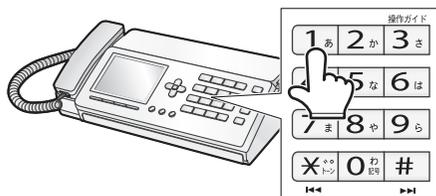
2 **3** さ **2** か と順に押す



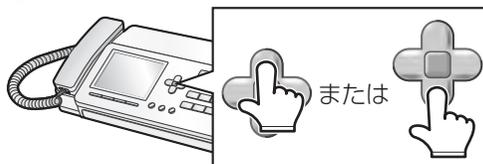
3 **1** あ ~ **3** さ で番号を登録したいワンタッチダイヤルを選ぶ



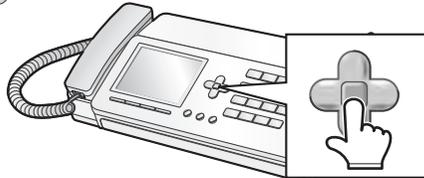
4 **1** あ を押す



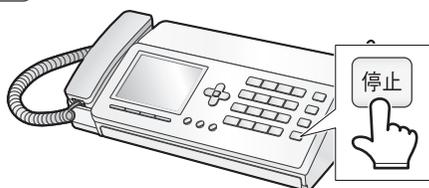
5 **+** で登録したい相手先を選ぶ



6 **+** を押す



7 **停止** を押す



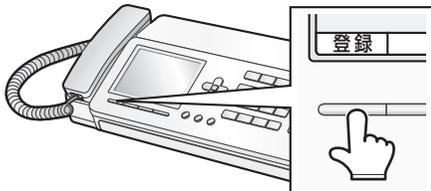
- 途中でやめるとき：**停止**
- 1つ前に戻るとき：**戻る**

親機と子機、子機と子機の間で電話帳を転送する

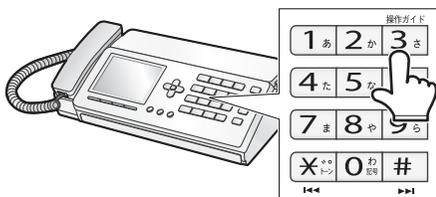
親機で登録した電話帳を子機に、子機で登録した電話帳を親機に転送することができます。親機から子機へ転送すると、電話帳の内容（名前と電話番号）が子機に追加されます。また、子機から親機へ転送すると、電話帳の内容（名前と電話番号）が親機に追加されます。

親機の電話帳を子機に転送する

1 **登録** を押す

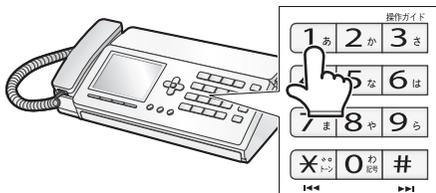


2 **3** **3** と順に押す

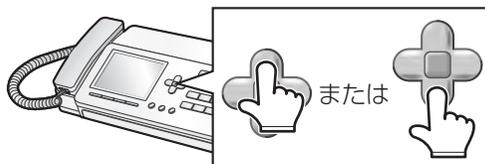


3 ○すべて転送するとき
1 **あ** を押して **6** へ

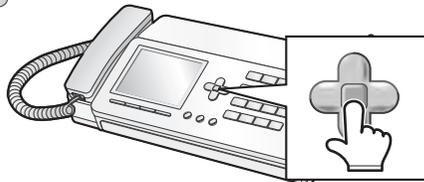
○1件ずつ転送するとき
2 **か** を押して **4** へ



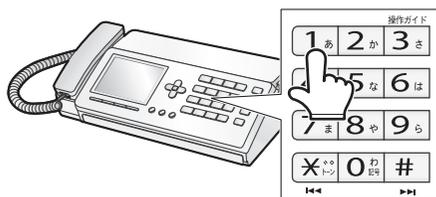
4 転送したい相手先を  で選ぶ



5  を押す



6 転送する子機の番号 (**1** **あ** ~ **4** **た**) を押す



・途中でやめるとき : **停止**

・1つ前に戻るとき : **戻る**

[転送できないデータがあります 操作を続けますか?] と表示されたときは

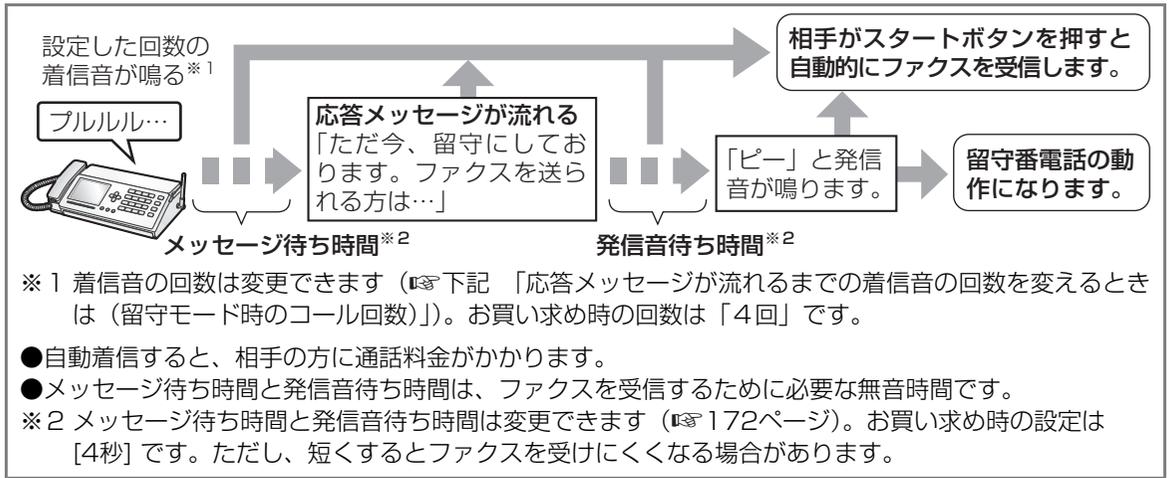
この表示は親機に25ケタ以上の番号で登録しているときに表示されます。

 を押すと、その相手の方以外のデータを転送します。

留守に設定する／解除する

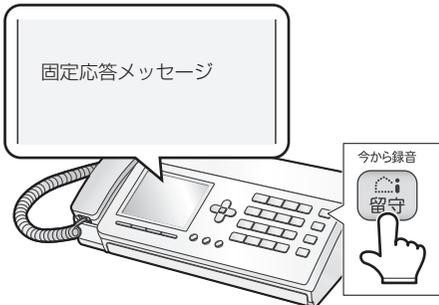
外出中に相手の方の用件を録音したり、ファクスを自動受信します。

相手の方の用件は、1件につき約30秒間録音できます（録音時間は変更できます。「録音時間」☎172ページ）。すべての録音を合わせて、最大約15分間または、最大30件までです。



親機で留守に設定する

1 親機： を押す



・固定応答メッセージが流れ、親機の が点灯し、子機のディスプレイには「留守」と表示されます。

・録音できる残り時間が5分以下のときは、「残り〇分、録音できます」と流れます。残り時間が1分以下のときは、「メモリーが、もうすぐいっぱいです」と流れます。残り時間がなくなるとは、留守に設定できません。不要な録音を消去（☎88ページ）するか、メモリー受信したファクスをプリント／消去（☎102～103ページ）してください。

子機で留守に設定する

- を押す
- で [留守番電話] を選び を押す

留守番電話
優先呼出
着信音量
- で [留守設定切替] を選び を押す

用件再生
留守設定切替
全消去
- で [設定] を選び を押す

解除
設定

・途中でやめるときは を押してください。

応答メッセージが流れるまでの着信音の回数を変えるときは（留守モード時のコール回数）

- を押す
- 4** た **1** あ と順に押す
- コール回数（01回～25回）を入力して を押す
- を押す

固定応答メッセージ

留守に設定しているとき、相手の方に流れる固定応答メッセージの一覧です。

「固定応答メッセージを変更する」(☎右記)の操作で「固定メッセージ2」を選択すると、「ただ今、留守にしております」の部分が「ただ今、電話に出ることが出来ません」に変わります。留守であることを知られたくないときなどは、「固定メッセージ2」、またはオリジナルメッセージ(☎85ページ)をお使いください。

通常

固定メッセージ1:

「ただ今、留守にしております。ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください」

固定メッセージ2:

「ただ今、電話に出ることができません。ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください」

ファクス受信できるが、録音できないとき

固定メッセージ1:

「ただ今留守にしております。ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、恐れ入りますが、後程おかけ直してください」

固定メッセージ2:

「ただ今、電話に出ることができません。ファクスを送られる方は、スタートボタンを押してください。電話の方は、恐れ入りますが、後程おかけ直してください」

録音はできるが、ファクス受信できないとき(記録紙受信時に、インクリボンがないときなど)

固定メッセージ1:

「ただ今留守にしております。ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください」

固定メッセージ2:

「ただ今、電話に出ることができません。ピーッと鳴りましたらお名前とご用件をお話してください」

ファクス受信も録音もできないとき(見てからプリントやメモリー受信設定時にメモリー不足になったときなど)

応答しません。着信音が鳴り続けます。

☎自分で応答メッセージ(オリジナルメッセージ)を録音するときは(☎85ページ)

☎留守設定中に相手の方の録音中の声を聞くときは(「お声拝聴」☎172ページ)

固定応答メッセージを変更する

留守番電話設定中に、相手の方に流す応答メッセージを変更できます。

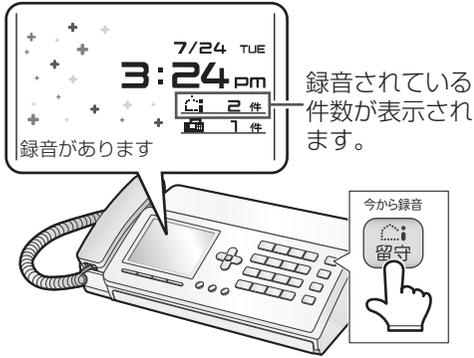
最初は「固定メッセージ1」に設定されています。

- ① **登録** を押す
- ② **4** た **2** か **4** た と順に押す
- ③ **1** あ を押して[固定メッセージ1]を選ぶ
または
2 か を押して[固定メッセージ2]を選ぶ
- ④ **停止** を押す

・途中でやめるとき：**停止** / 1つ前に戻るとき：**戻る**

親機で留守設定を解除する

1 留守設定時に を押す



○再生が最後まで終わると、自動的に再生が終了します。 **2**へ

○再生を途中でやめるときは、

 **を押す**

- ・留守設定中に録音があると、録音件数が表示され、留守ボタンが点滅します。留守を解除すると消灯します。
- ・親機で留守を解除すると、留守設定以後の録音内容を自動的に1回再生します（ない場合は再生しません）。
- ・再生中は「早聞き」「遅聞き」「次の録音にとばす」「1つ前の録音に戻す」ことができます（☎88ページ）。
- ・録音内容を1件再生することにより、録音された日時を音声でお知らせします。

2 再生終了後に下記の画面が表示されます



- ・聞き直したいときは  を押してください。
- ・再生した録音を消去するときは、  を押してください。
- ・終了するときには、  を押してください。

留守番

子機で留守設定を解除する

- ①  を押す
- ②  で [留守番電話] を選び  を押す

留守番電話
優先呼出
着信音量
- ③  で [留守設定切替] を選び  を押す

用件再生
留守設定切替
全消去
- ④  で [解除] を選び  を押す

解除設定

- ・途中でやめるときは  を押してください。
- ・子機で留守を解除すると、留守設定をした後に録音があっても再生しません（親機の留守ボタンの点滅も消えません）。

留守に設定する／解除する

録音されている内容を再生／消去する

録音されている内容（留守中に録音されたメッセージや「今から録音」、「戻って録音」、「メモ録音」）を再生するときの操作です。親機と子機のどちらでも再生できます。

親機で録音内容を再生する

1 を押す



- ・録音内容を再生するとき、留守設定にしていると、留守設定以後の録音から再生します（留守設定以後の録音がない場合は1件目から再生）。
- 留守設定にしていなときは、未再生の録音以後から再生します（未再生の録音がない場合は1件目から再生）。
- ・録音内容は、約3秒以上再生すると再生済みになります。

3 再生終了後に下記の画面が表示されます

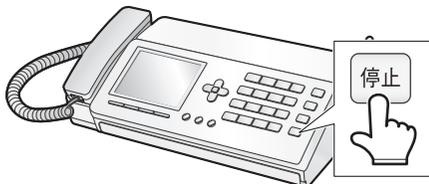


- ・聞き直したいときは  を押してください。
- ・再生した録音を消去するときは、 を押してください。
- ・終了するときは、 を押してください。

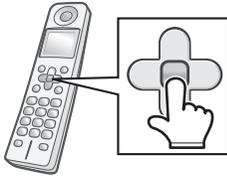
2 ○再生が最後まで終わると、自動的に再生を終了します。 3へ

- 再生を途中でやめるときは、

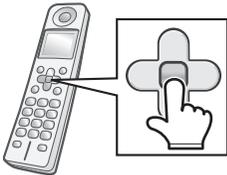
 を押します。



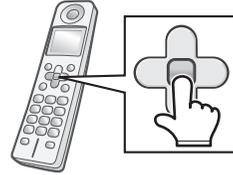
子機で録音内容を再生する

1  を押す2  で「留守番電話」を選ぶ

▶留守番電話
優先呼出
着信音量

3  を押す4  で「用件再生」を選ぶ

▶用件再生
留守設定切替
全消去

5  を押す

- ・録音内容を再生するとき、留守設定にしていると、留守設定以後の録音から再生します（留守設定以後の録音がない場合は1件目から再生）。
- 留守設定にしていないときは、未再生の録音以後から再生します（未再生の録音がない場合は1件目から再生）。
- ・録音内容は、約3秒以上再生すると再生済みになります。

6 ○再生が最後まで終わると、自動的に再生を終了します。

- 再生を途中でやめるときは  を押します。



 通話中に録音内容を再生するには（ 127ページ）

再生中に電話がかかってきたら

着信すると、再生は自動的に止まります。そのまま電話に出ると、お話しすることができます。

親機の録音メモリーの残量を確認するには（FAX/録音メモリー残量表示）

- ①  を押す
- ②  を押す
- ③ 確認したら  を押す

再生中にできる操作について

再生を途中でやめる

再生中に (親機)
 (子機)

再生中の録音を聞き直す

再生中に (親機)
 (子機)

次の録音へとばす

再生中に (親機)
 (子機)

1つ前の録音に戻す

3秒以上再生したあと (親機) を2回連続して押す
 (子機)

・聞きたい録音まで戻すときは、 または を繰り返し押します (1回押すごとに1つ戻ります)。

早聞きや遅聞きをする (親機)

再生中に (親機)

・押すたびに、再生の速さが「速い」→「遅い」→「もとの速さ」→「速い」…と切り替わります。

早聞きをする (子機)

再生中に (子機)

・押すたびに、再生の速さが「速い」→「もとの速さ」→「速い」…と切り替わります。

再生中の録音を1件消去するには

消したい録音を再生中に (2回) (親機)
 (子機)
 (2回) (子機)

録音をすべて消去するには

- 親機：① を押す
 ② あ か と順に押す
- 子機：① を押す
 ② で「留守番電話」を選び を押す
 ▶留守番電話
 優先呼出
 着信音量
 ③ で「全消去」を選ぶ
 用件再生
 留守設定切替
 ▶全消去
 ④ を2回押す

●お知らせ●

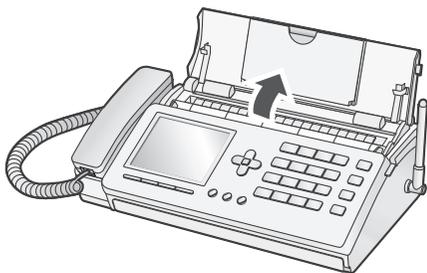
- 不要な用件はなるべく消去してください。録音されている用件が多いと、メモリー容量が少なくなり、あらたに録音やファクス受信ができなくなることがあります。
- 録音とメモリー受信は同じメモリーを使用しています。メモリー容量が少なくなったときは、不要な録音を消去、またはメモリー受信したファクスをプリント／消去 (☎102～103ページ) するなどしてください。

ファクスを送る

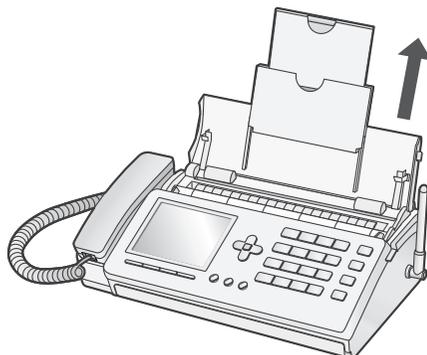
親機でお話してからファクスを送る

親機で電話をかけて、相手の方とお話してからファクスを送るときの操作です。

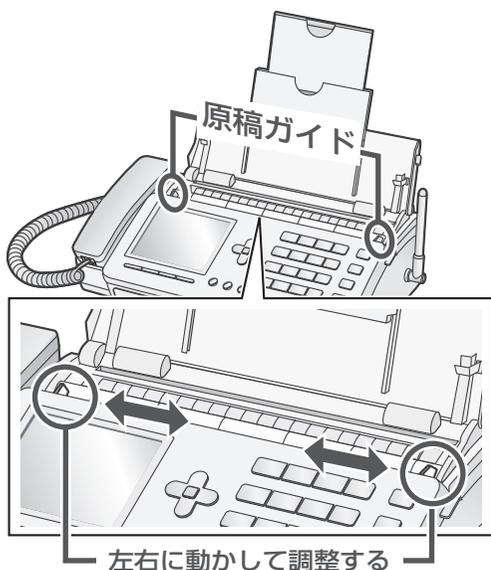
1 記録紙トレイを開ける



2 延長トレイを引き出す



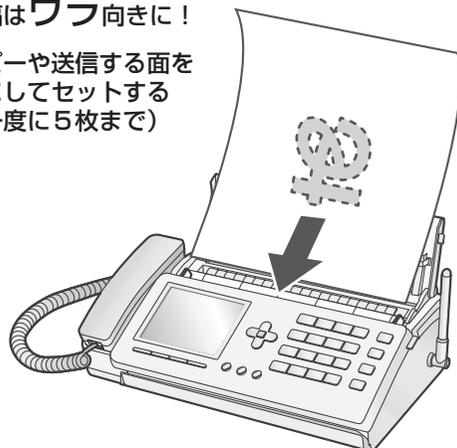
3 原稿ガイドを原稿の幅に合わせる



4 原稿をセットする

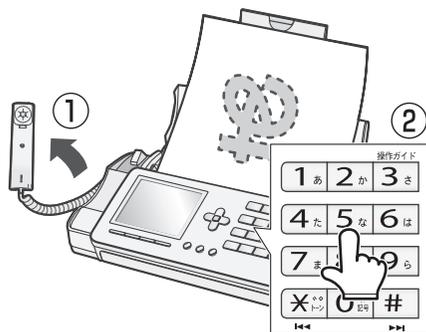
原稿はウラ向きに！

コピーや送信する面を下にしてセットする
(一度に5枚まで)



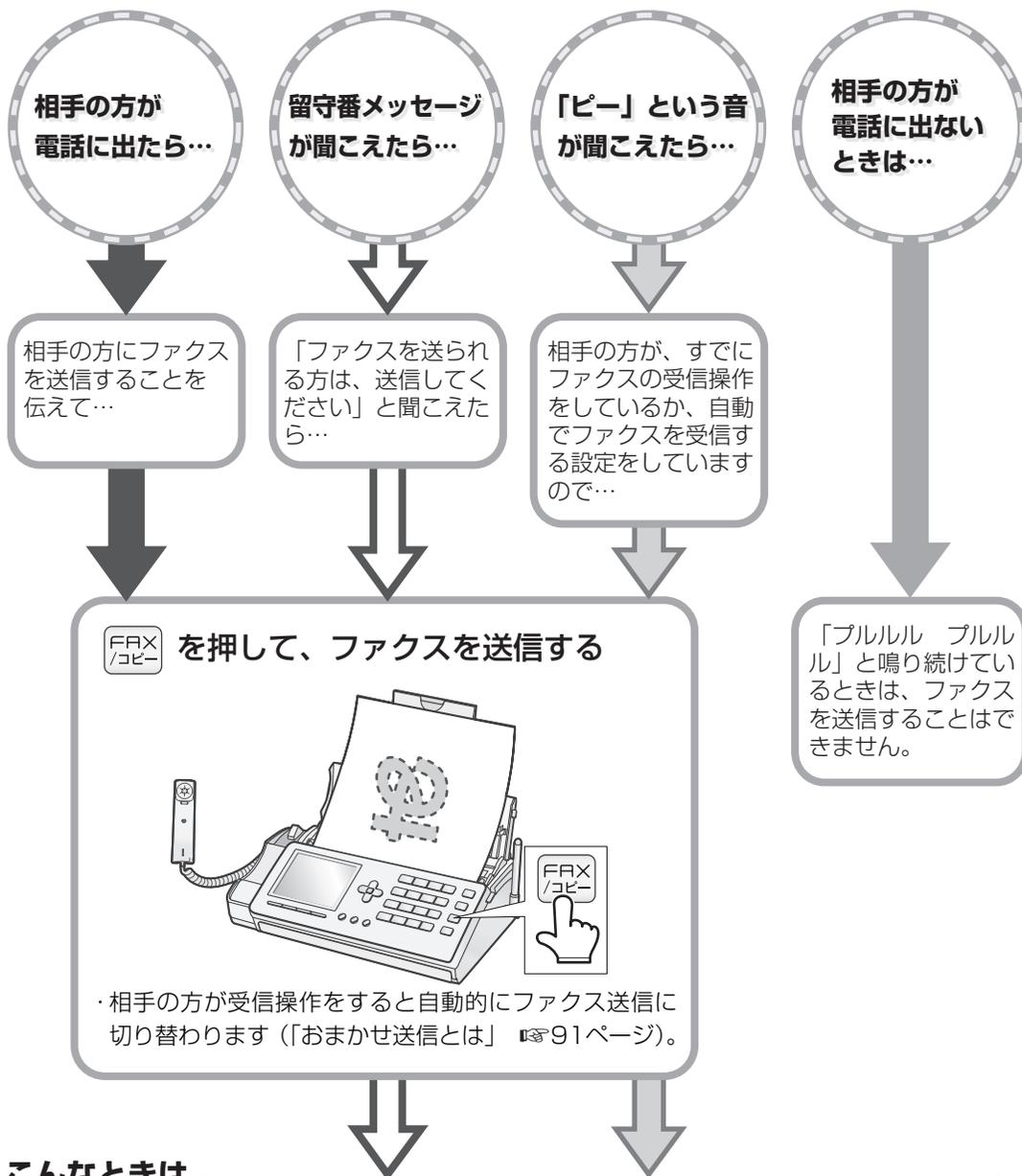
- ・セットできる原稿の条件や読み取れる範囲については94ページをご覧ください。
- ・原稿が自動的に少し引き込み始めたら、手を離してください。
- ・原稿をセットしたあと、画質を選ぶことができます (P.94ページ)。
- ・6枚以上の原稿があるとき: 一度にセットできるのは5枚までです。読み取りが終わったら、その分の枚数を、セットされている原稿の一番上に追加してください。

5 受話器を取ってダイヤルする



次ページへ

6



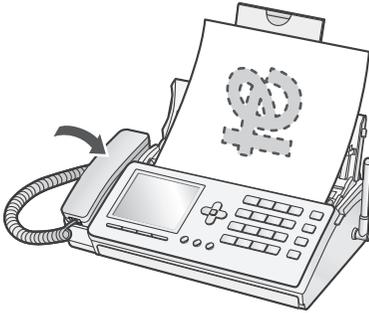
こんなときは

相手の方のファクスの状態によっては、「ファクスを送られる方は、送信してください」などのメッセージが聞こえないときや、こちらのファクス送信が完了していても、相手の方に送られないときがあります。

- 例) ・相手の方のファクスが用紙切れ、インクリボン切れ、受信メモリー不足になっているとき
- ・相手の方のファクスが受信できない設定になっているとき（ファクスを自動で受信できない留守番電話など）
- ・相手の方がファクス機能のない電話機などをお使いのとき

次ページへ

7 受話器を戻す 送信が始まります



途中でやめるとき：送信前は受話器を戻す / 送信中は **停止**（原稿がつまった状態になります）

子機でファクスを送るときは

- ① 親機に原稿をセットする
(☎ 89ページ 手順 **1** ~ **4**)
 - ② 子機で電話をかける
 - ③ 相手の方が電話に出たら、ファクスを送信することを伝える
 - ④  を押す
 - ⑤  で [FAX送信] を選び、 を押す
- ▶ FAX送信
FAX受信
録音再生
- ⑥ 子機を充電器に戻す

・上記③で「ファクスを送信してください」という留守番メッセージや、「ピー」という音が聞こえたときも、続けて④~⑥の操作をしてください。

原稿を取り出すときは

- ① 一番下にある原稿を残して、その他の原稿を取り除く
- ② **登録** を押す
- ③ **0**_ワ_{記号} を押す（原稿が排出される）
排出されないときは、「原稿がつまったときは」
(☎ 156~157ページ)

おまかせ送信とは

親機、子機ともに動作します。

相手の方が受信操作をすると「ピー」という音（ファクス受信音）が聞こえ、「ファクスを送信します。【受話器を戻してください。】」とメッセージが流れて自動的にファクス送信します。

※【 】内のメッセージは受話器を取っているときのみ流れます。

※ お使いの環境などによっては、おまかせ送信が働かないことがあります。「ピー」という音が聞こえても送信が始まらない場合は、親機をお使いのときは **FAX / コピー**、子機をお使いのときは「子機でファクスを送るときは」(☎ 上記) の操作を行って送信してください。

☎ 「通信エラーがありました」と聞こえたら (☎ 167ページ)

☎ 原稿がつまったときは (☎ 156~157ページ)

親機でお話ししないでファクスを送る

相手の方にダイヤルし、お話ししないでファクスを送ることができます。

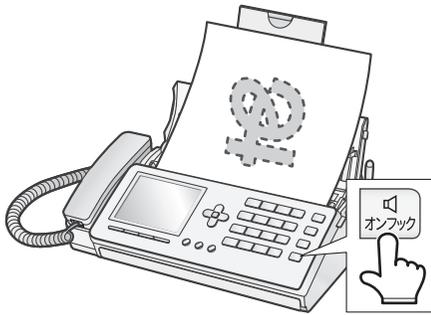
以下のようなときは、ファクスを送信することができません。

- ・相手の方が、自動でファクス受信になる設定をしていないとき
- ・相手の方が、ファクス受信の操作をしていないとき
- ・相手の方が電話に出ないとき など

このようなときは、「親機でお話ししてからファクスを送る」(☎89 ページ)をご確認のうえ、相手の方とお話ししてからファクスを送信してください。

1 原稿をウラ向きにセットする (☎89ページ 手順 1~4)

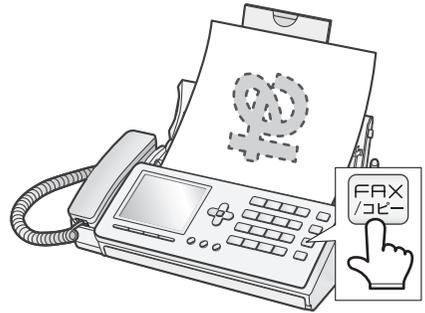
2 を押す



3 「ツー」という音が聞こえたら、ダイヤルボタンで電話番号を入力する



4 電話がつながったら を押す 送信が始まります



- ・途中でやめるとき: 送信前は  /
- 送信中は  (原稿がつまった状態になります)

 原稿を取り出すときは (☎91ページ)

 原稿がつまったときは (☎156~157ページ)

再ダイヤルでファクスを送る

- ① 原稿をセットする(☎89ページ 手順 1~4)
- ② 再ダイヤル/着信記録  を押し、 で番号を選ぶ
- ③  (または ) を押す (ファクスを送信します)

・相手の方とお話ししてから送るときは

- ① 上記の ①② の操作をする
- ② 受話器を取り、相手の方とお話しして、ファクスを送信することを伝える
- ③  を押す
- ④ 受話器を戻す

コピー／ファクスするときの画質・濃度を選ぶ

原稿の文字の大きさや濃さ、写真など、種類に合わせて、画質や濃度を選ぶことができます。

1 原稿をセットした状態で **画質** を押す

【普通字】
文字が大きくはっきり見えるときに選びます。

【小さな字】
【普通字】の2倍の密度で読み取ります。文字が小さな字のときに選びます。画像が小さくなる（縮小される）ことはありません。

【精細】
【普通字】の4倍の密度で読み取ります。細い線を使った図面や、さらに小さな字のときに選びます。受信側に【精細】がないときは、自動的に【小さな字】に切り替わります。

【写真】
濃淡のある原稿（カラーの原稿）や、写真のときに選びます。

【普通字：濃く】

【小さな字：濃く】

【精細：濃く】

【写真：濃く】

- ・ 押すごとに画質・濃度が変わります。
- ・ 原稿の文字などが薄いときは、各画質の【：濃く】を選びます。
- ・ 画質を選ばなかった場合は、ファクス送信のときは【普通字】、コピーのときは【小さな字】に設定されます。

使用できる原稿

セットできる原稿のサイズ

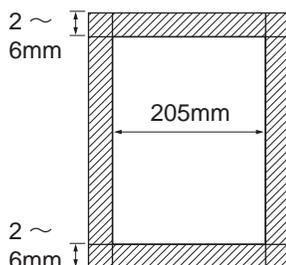
幅 148mm ~ 210mm / 長さ 128mm ~ 500mm / 厚さ 0.06mm ~ 0.18mm

- 厚さの目安
新聞紙：約0.05~0.06mm 上質紙：約0.10mm
官製はがき：約0.23mm

原稿を読み取れる範囲

原稿を読み取るときは、実際に読み取れる範囲が決まっています。原稿の端の部分は読み取れませんので、ご注意ください。

- 最大読み取り幅 205mm
- 最大読み取り長 送信原稿長(128 ~ 500mm)から上下とも2~6mmを引いた長さ



一度に2枚以上セットできない原稿

- 長さ 297mmを超える原稿
- 厚さ 0.12mmを超える原稿
- 厚さや大きさの異なる原稿

そのままではセットできない原稿

次のような原稿は複写機でコピーをとってからセットしてください。

- セットできる原稿のサイズより小さすぎるもの（写真など）
- フィルム状のもの、透明のもの
- 紙の厚さが薄すぎるもの
- しわ、破れ、折り目やソリのあるもの
- 裏カーボン紙、感熱紙など
- コーティングされているもの

● お知らせ ●

- クリップやホッチキスの針は、必ず取り外してください。故障の原因になります。
- 糊や修正液、ボールペンのインクなどをご利用の用紙はできる限りご使用にならないでください。使用する場合は、よく乾かしてください。読み取れなかったり、紙つまりの原因になることがあります。また、原稿送りローラーや読み取り部（ガラス）の汚れの原因になります。汚れたときは153~155ページをご覧ください。清掃してください。

ファクスの受けかた

<p>電話に出てから ファクスを受ける (☎97ページ)</p>		<p>相手がファクスのとき FAX コピー を押して受信します。</p> <p>相手が電話のとき 引き続きお話しします。</p>
<p>電話に出ないで ファクスを受ける (留守に設定する)</p> <p>設定が必要です (☎81ページ)。</p>		<p>相手がファクスのとき 自動的に受信します。</p> <p>相手が電話のとき 応答メッセージが流れて、 相手の方のメッセージを 録音します。</p>
<p>電話に出ないで ファクスを受ける (FAX専用)</p> <p>設定が必要です (☎99ページ)。</p>		<p>相手がファクスのとき 自動的に受信します。</p> <p>相手が電話のとき 着信音が鳴らないので、 相手の方との通話はでき ません。</p>

※1 着信音の回数を変更できます (☎81ページ)。お買い求め時の回数は「4回」です。

※2 固定メッセージを変更することができます (☎82ページ)。また、自分で応答メッセージを録音することもできます (☎85ページ)。

● お知らせ

- 着信時にファクスと電話を判別して自動で切り替える機能はありません。

ファクスを受信したときのプリントのしかた

ファクスを受信したときのプリントのしかたは、次の3通りです。お買い求め時は、[見てからプリント] に設定されています。

変更するときは「FAX受信方法」(☎173ページ) で設定します。

<p>見てからプリント</p>	<p>受信したファクスをディスプレイに表示させることができます。内容を確認してから、必要なファクスだけをプリントできるので、記録紙やインクリボンを節約できます。</p>	<p>受信したファクスは、メモリーに保存されますので、メモリーがいっぱいになると受信できません。また、自動的にプリントはしません。</p>
<p>メモリー受信</p>	<p>ファクスをメモリー受信したあと自動的に記録紙にプリントします (あらかじめ記録紙をセットしている場合)。記録紙やインクリボンがなくなっても、受信したファクスがメモリーに保存されます。</p>	<p>メモリーがいっぱいになると受信できません。</p>
<p>記録紙受信 (常に記録紙を セット)</p>	<p>ファクスを自動的に記録紙へプリントします。メモリーの残量にかかわらずファクスを受信することができます。</p>	<p>記録紙やインクリボンの残量がなくなるときは受信できません。</p>

メモリー受信とは

送られてきたファクスを直接記録紙にプリントせずに、いったん親機のメモリーに記録することです。

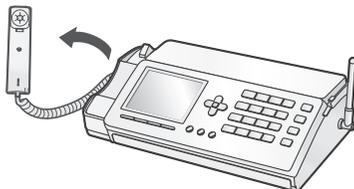
ファクスを受ける

相手の方とお話したあと、ファクスに切り替えることができます。
お買い求め時は、電話に出るまで呼び出しを続ける設定になっていますので、ご不在のときは自動でファクスを受信することはできません。ご不在のときは「留守モード」にしておくことをおすすめします。

親機で電話に出ながらファクスを受ける

原稿がセットされているときに  を押すと送信になりますので、原稿はセットしないでください。

1 着信音が鳴ったら受話器を取る

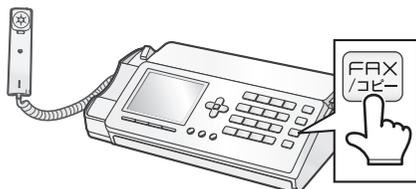


2 ○ 受話器から「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたら…

相手の方がファクス送信の操作をしているので、そのまま  を押す

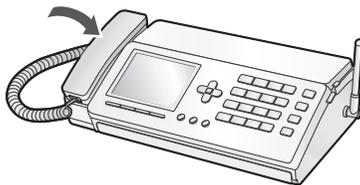
○ 相手の方がファクスを送りたいとおっしゃったら…

相手の方がファクス送信の操作をしたら、 を押す



- ・「ポー・ポー…」という音が聞こえると、「ファクスを受信します。受話器を戻してください。」とメッセージを流して自動的にファクスを受信することができます（おまかせ受信）。解除するときは173ページをご覧ください。
- ・こちらから電話をかけたときは、おまかせ受信が動きません。
- ・おまかせ受信が働かないときは、「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえたら、 を押してください。

3 受信が始まるので、受話器を戻す



- ・ファクスを受信すると、自動的に電話が切れます。

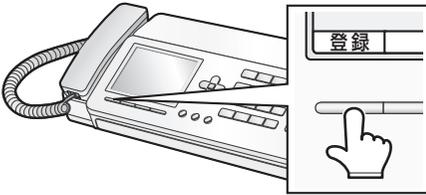
FAX専用にする（着信音を鳴らさずに受ける）

本商品をファクス専用で使うときに設定します。

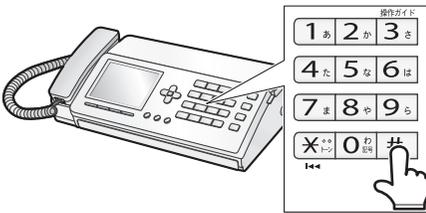
FAX専用にする

FAX専用とは、着信したときに、着信音を鳴らさずにファクス受信に切り替わる機能です。FAX専用を設定すると、ディスプレイに「FAX専用」と表示されます（留守設定時は動作しません）。

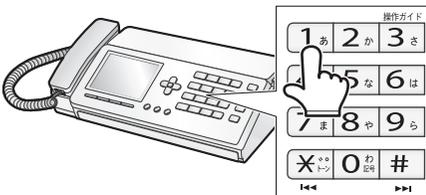
1 「登録」を押す



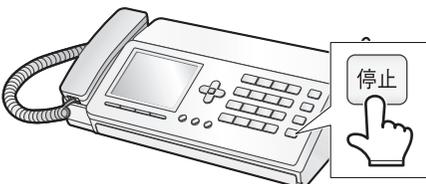
2 「#」を4回押す



3 「2か」「2か」「1あ」と順番に押す



4 「停止」を押す



FAX専用を解除するときは

- ① 「登録」を押す
- ② 「#」を4回押す
- ③ 「2か」「2か」「2か」と順に押す
- ④ 「停止」を押す

●お知らせ●

- 自動的にファクスを受信する設定にしていると、相手の方の受話口に「ピー」という音が鳴ります。
- 選んで着信機能（☎146～148ページ）を設定しているときに、FAX専用を設定すると、選んで着信機能は解除されます。
- 「FAX 受信方法」（☎173 ページ）の設定によって、ファクスを受ける方法が変わります。
【見てからプリント】：
記録紙をセット（☎35ページ）していなくても、親機のメモリーに記録されます。
後からプリントしてください（☎102ページ）。
【メモリー受信】：
記録紙をセットしているときは、ファクスをプリントします。記録紙がないときは親機のメモリーに記録されます。
【記録紙受信】：
記録紙をセットしていないとファクスを受信することができません。
- ファクス受信後の終了音は鳴ります。
- FAX専用を設定していても、ファクスが受信できない状態のときには着信音が鳴ります。着信音が鳴っている間に受話器を取れば、電話でお話できます。

途中でやめるとき：「停止」 / 1つ前に戻るとき：「戻る」

受信したファクスをディスプレイで見 (見てからプリント)

受信したファクスをディスプレイに表示して確認することができます。メモリー受信したファクスがあるときは、ディスプレイに[受信FAXがあります]と表示され、^{見てからプリント}のランプが点滅します。

「操作ガイド」の機能を使って、受信ファクスの確認方法を表示させることができます (P.39ページ)。

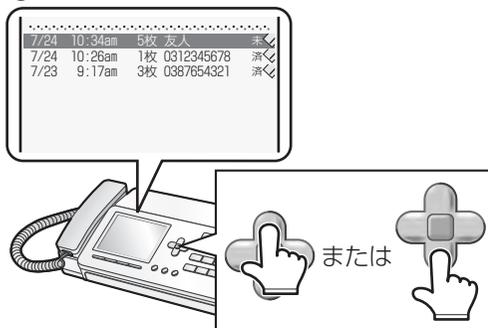
受信したファクスをディスプレイに表示する

1 ^{見てからプリント}を押す

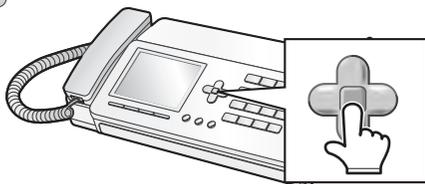


2 受信FAX一覧 (P.右記) から

で表示したい受信ファクスを選ぶ

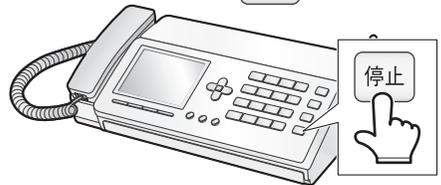


3 を押す



・表示した受信FAXの見かたについては、101ページをご覧ください。

4 確認が終わったら を押す



・途中でやめるときは:

受信FAX一覧について

相手先の番号または名前
(全角6文字、半角12文字まで)

受信日時	受信枚数	相手先	未済	済
7/24 10:34am	5枚	友人	未済	済
7/24 10:26am	1枚	0312345678	済	済
7/23 9:17am	3枚	0387654321	済	済

未: 未確認
済: 確認済

受信情報 印刷ガイド 確認済消去 戻る

ボタンを押すと受信FAXの件数、未確認FAXの件数、メモリー残量(%)が表示されます。

ボタンを押すと確認済みのFAXを消去できます。

ボタンを押すと受信したFAXをプリントする方法が表示されます。

受信ファクスをプリントするときは (P.102ページ)

受信ファクスを消去するときは (P.103ページ)

受信したファクスをディスプレイで見る（見てからプリント）

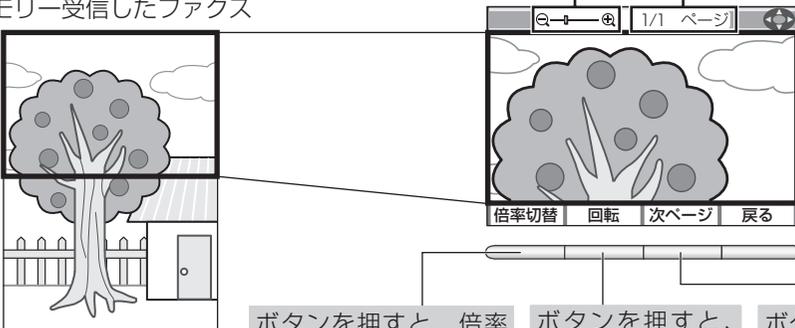
表示したファクスの見かた

受信したファクスは、下記のように表示されます。受信内容が複数ページあるときは、1ページ目が表示されます。表示している部分を上下左右に動かしたり（スクロール）、拡大、縮小したりすることができます。

現在表示している倍率を
でズームイン、* で
ズームアウトができます。

現在表示しているページ／総ページ

メモリー受信したファクス



ボタンを押すと、押した方向へ、表示部分が移動します。端まで表示すると、それ以上同じ方向へは動かなくなります。

ボタンを押すと、倍率切替画面を表示します。
ズーム \oplus : ズームイン
ズーム \ominus : ズームアウト
13段階まで倍率を変更できます。

ボタンを押すと、押すたびに、表示部分が右回りに90度ずつ回転します。

ボタンを押すと、複数ページを受信しているときは、押すたびに次のページを表示します。最後のページで押すと、1ページ目に戻ります。

メモリー受信枚数・受信件数について

A4サイズの当社標準原稿（英字で文字数が700字程度の原稿）を「普通字」で約52枚までメモリー受信できます。原稿の内容によって、受信できる枚数は変わります。（最大でも約60枚または30件までです。）

受信メモリーと録音用のメモリーは同じメモリーを使用しています。録音などが残っていると、メモリー受信できない場合もあります。

メモリーがいっぱいになったときは

受信の途中でメモリーがいっぱいになると、受信が止まり通信エラーになります（「通信エラー（1～15）」と表示されます）。メモリー受信した内容をプリント／消去したり、不要な録音メッセージを消去してください。

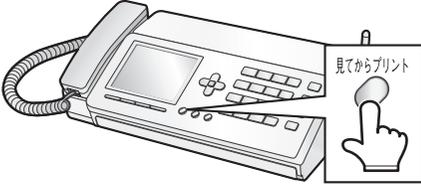
また、「FAX受信方法」（☎ 173ページ）の操作で「記録紙受信」に設定しておく、メモリーがいっぱいでも受信できます。ただしこの場合は、インクリボン、記録紙がセットされているか確認してください。セットされていないと通信エラーになります。

- **お知らせ**
- A4サイズの長さを超える受信ファクスは、A4サイズまでしか表示できません。送信元の原稿の内容が、A4サイズより長くなるときは、送信される方に2ページに分けて送信していただくことなどをご依頼ください。
- メモリー受信したファクスによっては表示されるまでに時間がかかる場合もあります。
- ディスプレイの表示どおりに印刷されないことがあります。
- 写真原稿や文字の多い原稿を受信したときは、表示に時間がかかることがあります。
- 「倍率切替」や「回転」は、表示されるまで少し時間がかかります。
- 拡大／縮小表示中にFAX／コピーボタンを押しても等倍でプリントします。
- 見てからプリントを操作しているときは、子機を使用することができません。
- 「FAX受信方法」（☎ 173ページ）の操作で「メモリー受信」に設定したあと、記録紙やインクリボン切れなどでプリントできなかったときは、「見てからプリント」機能と同じ操作で内容を確認できます（待受画面に「メモリー受信」と表示されます）。

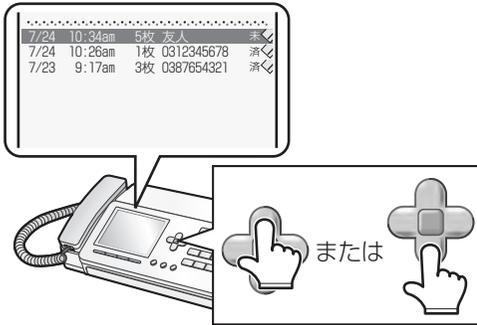
メモリー受信したファクスをプリント／消去する

消去する

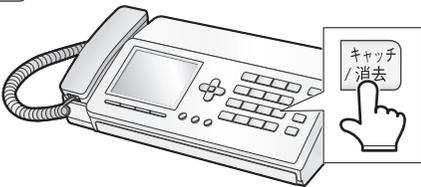
1 **見てからプリント** を押す



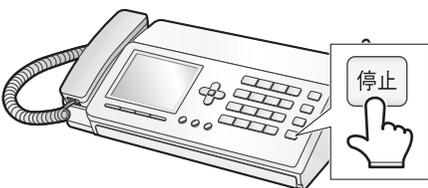
2 **十字ボタン** で消去したい受信ファクスを選ぶ



3 **キャッチ / 消去** を2回押す



4 **停止** を押す



確認済みの受信ファクスを消去するとき

- ① **キャッチ / 消去** を押す
- ② **5** を押す
- ③ [確認済受信FAX 全消去] と表示されたら、確認して **2** を押す

または

- ① 受信FAX一覧で **確認済消去** を押す

もう一度[確認済消去]を押すと選択中の受信FAXデータを消去します

- ② **確認済消去** を押す

すべての受信ファクスを消去するとき

- ① **キャッチ / 消去** を押す
- ② **4** を押す
- ③ [受信FAX 全消去] と表示されたら、確認して **2** を押す

途中でやめるとき： **停止**

コピーする

一度に5枚まで原稿をセットしてコピーすることができます。

コピーする

受話器を置いた状態で操作します。

1 記録紙をセットする (☎ 35ページ)

2 原稿をウラ向きにセットする (☎ 89ページ 1～4)

3 FAX / コピー を押す



- ・画質を選ぶとき： **画質** (**画質** を押さなかったときは、自動的に [小さな字] でコピー)
- ・途中でやめるとき： **停止** (コピーが中止され、記録紙または原稿が自動的に排出されます)
- ・コピーが終了すると、[鳥の声]でお知らせします。

コピーの途中で画質を切り替えるときは

コピー中に **画質** を押すと次のページから画質が切り替わります (コピー途中の原稿の画質を変えることはできません)。

セットできる原稿のサイズ

幅 148mm ～ 210mm / 長さ 128mm ～ 297mm / 厚さ 0.06mm ～ 0.18mm
●厚さの目安 新聞紙：約0.05～0.06mm
上質紙：約0.10mm

- ✂ 一度に2枚以上セットできない原稿 (☎ 94ページ)
- ✂ 原稿が詰まったときは (☎ 156～157ページ)
- ✂ 記録紙が詰まったときは (☎ 158ページ)

コピーの禁止について

本商品で原稿をコピーする場合、コピーしたものを所有するだけで法律で罰せられるものがあります。ご注意ください。

法律で禁止されているもの

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券をコピー (複製) する事は禁止されています。たとえ、見本の印が押してあっても、複製してはいけません。(通貨及証券模造取締法、紙幣類似証券取締法)
- 外国において流通する紙幣、貨幣、証券類のコピー (複製) もできません。(外国に於て流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律)
- 未使用の郵便切手、官製はがきなどは政府の許可を受けないでコピー (複製) することは禁じられています。(郵便切手類模造等取締法)
- 政府発行の印紙および酒税法や物品税法などで規定されている証紙などもコピー (複製) できません。(印紙等模造取締法)

コピー (複製) する場合に注意を要するもの

- 民間発行の有価証券 (株券、手形、小切手など)、定期券、回数券などは、事業会社が業務用に最低必要部数をコピー (複製) する以外は、政府の指導によって注意が呼びかけられています。
- 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体発行の免許証、身分証明書や通行券、金券などの切符類も勝手にコピーしないほうがよいと考えられています。

著作権に注意するもの

- 著作権の目的となっている書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画、および写真などの著作物は、個人的にまたは家庭内、その他これに準ずる限られた範囲内で使用するため以外は、コピー (複製) を禁止されています。

● お知らせ ●

- コピーしても、機械の状態や記録紙の状態により厳密な等倍サイズにはならないことがあります。
- 通話中にコピーを始めることはできません。通話中に原稿をセットしてFAX / コピーボタンを押すと、ファクス送信になるので、ご注意ください。
- コピー中は、内線通話や子機での通話はできません。

固定電話から携帯電話への通話サービスを利用する

固定電話から携帯電話への通話サービスとは

固定電話から携帯電話に電話をかけるとき、携帯電話番号の前に事業者識別番号をつけてダイヤルすると、固定電話事業者が設定した料金で通話できるサービスです（お申し込み手続きは不要です）。

利用方法

携帯電話番号の前に、事業者識別番号をつけてダイヤルしてください。

例：NTT東日本のサービスを利用する場合

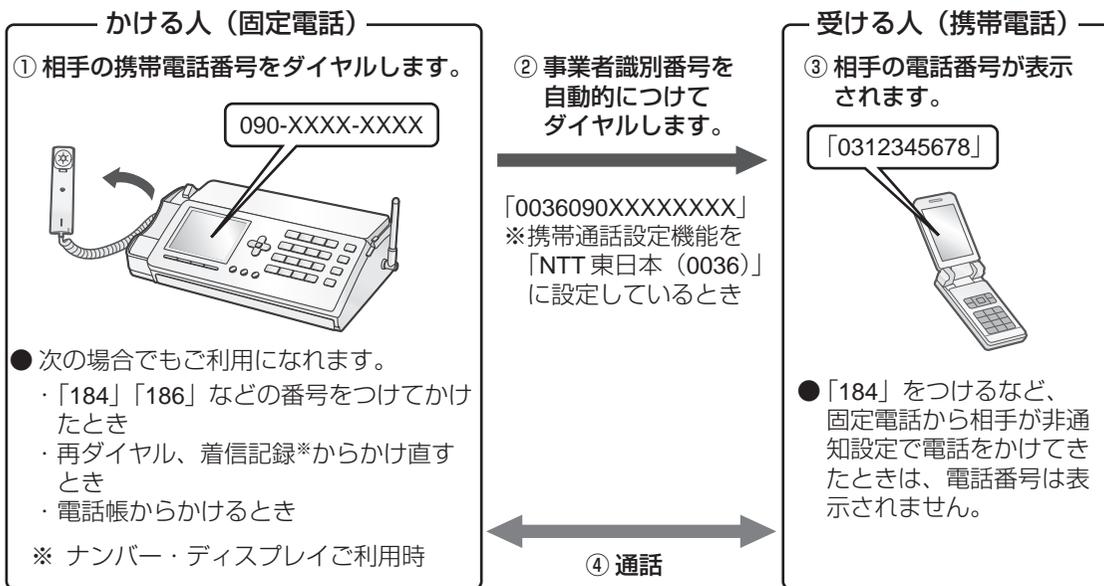


- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プランなどによっては、料金が異なります。各固定電話事業者へお問い合わせください。
- PHSへの通話をご利用いただけません。携帯電話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など一部ご利用いただけない番号があります。
- 事業者識別番号をダイヤルしなかった場合は、従来どおり各携帯電話会社が設定する料金でのご利用となります。

携帯通話設定機能とは

本商品の「携帯通話設定機能」（☎ 107～108ページ）を設定すると、本商品から携帯電話に電話をかける際、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルすることができます。IP電話サービス（ひかり電話を除く）をご利用の方も本機能を利用できます（ひかり電話をご利用のときは、本機能はご利用になれません）。

※本機能を正しく働かせるために、設定を正しく行ってください。



● お知らせ ●

● 携帯通話設定機能をご利用になるときは、携帯電話番号の前に、事業者識別番号や加入電話選択番号（☎ 107ページ）などをダイヤルしないでください。携帯通話設定機能を設定すると、自動的に事業者識別番号や加入電話選択番号がダイヤルされますので、電話がかけられなかったり、通話料金などが異なる場合があります。

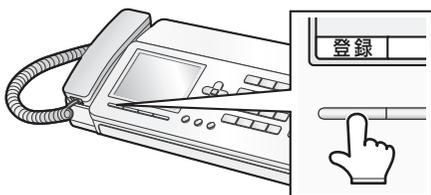
携帯通話設定機能を利用する

携帯通話設定機能を「NTT東日本0036」または「その他事業者」に設定しておく、本商品から携帯電話に電話をかけるとき、自動的に事業者識別番号をつけてダイヤルします。携帯通話設定機能を利用する場合は、必ず設定してください。お買い求め時は「使用しない」に設定されています（お申し込み手続きは不要です）。親機で設定すると、親機と子機で携帯通話設定機能を利用することができます。

携帯通話設定機能 (NTT東日本) を設定する

事業者識別番号を登録することで、自動的に「事業者識別番号」をつけて発信することができます。

1 **登録** を押す



2 **1** あ **5** な と順番に押す



3 ○ [NTT東日本0036] を選ぶときは

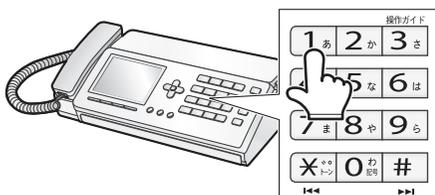
1 あ を押し **6** へ

○ [その他事業者] を選ぶときは

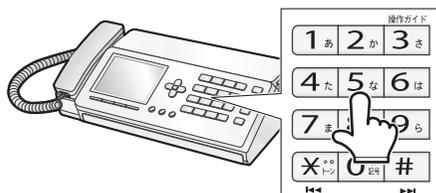
2 か を押し **4** へ

○ [使用しない] を選ぶときは

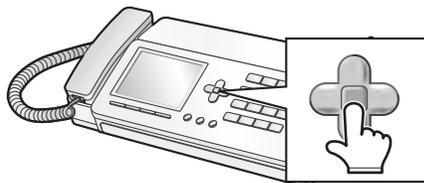
3 さ を押し **8** へ



4 事業者識別番号を入力 (最大6ケタ) する



5 **+** を押す



6 ○ IP電話を利用するときは

1 あ を押し **7** へ

○ IP電話を利用しないときは

2 か を押し **8** へ

7 加入電話選択番号をダイヤルボタンで入力 (最大6ケタ) して、

+ を押す

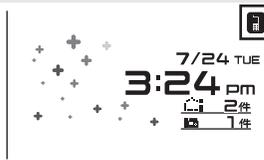
8 停止 を押す

・途中でやめるとき: **停止**

・1つ前に戻るとき: **戻る** または **取消**

携帯通話設定機能を利用する

携帯通話設定機能を設定すると



携帯通話設定マークが液晶ディスプレイに表示されます。

一時的に携帯通話設定機能を利用しないときは

解除番号「0000」を発信の前にダイヤルすると、事業者識別番号は発信されません。

当社サービス提供エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）以外から電話をかけたときや、事業者識別番号が正しく入力されていないときは、正しく電話がかかからないことがあります。

携帯通話設定機能の対象番号を追加するときは（「携帯通話設定機能で利用する携帯番号帯設定」）

携帯通話設定機能の利用対象となる携帯電話の番号頭4ケタとしてあらかじめ登録されているのは「0801」から「0809」までの9件と、「0901」から「0909」までの9件の、合計18件です。この対象番号は追加して登録することができます。（☎175ページ）

☞ 携帯通話設定機能の設定を確認するときは（「携帯通話設定機能の現在の設定表示」 ☎175ページ）

● お知らせ ●

- ひかり電話をご利用のときは、携帯通話設定機能はご利用できません。
- 停電時、携帯通話設定機能は利用できません。
- 携帯通話設定機能を「NTT東日本（0036）」に設定して通話できる回線の種類は、NTT東日本サービス提供エリア内（北海道、東北、関東、甲信越地区）の加入電話、加入電話・ライトプラン、INSネット64、INSネット64・ライト、INSネット1500となります。
- 携帯通話設定機能を設定した場合でも、「0000」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルすると、その通話に限り、携帯通話設定機能を利用せずに電話をかけることができます。
- 携帯通話会社の留守番電話サービスの遠隔操作、船舶電話など、一部ご利用いただけない番号があります。この場合は、「0000」（携帯通話設定解除番号）をつけてダイヤルしてください。
- IP電話サービスをご利用時、接続するVoIP機器（ルータなど）の状態によっては、携帯通話設定機能が正しく動作しない場合があります。
- 携帯通話設定機能がはたらく場合は、ダイヤルボタンを押しても、しばらくダイヤル音が聞こえない場合があります。これは本商品が事業者識別番号の付与判定を行っているためであり、故障ではありません。
- 携帯通話設定機能は、電話をかけるときに有効な機能ですが、お話し中にキャッチ/消去ボタンを押して電話をかけるとき（3者通話ご利用時など）には、携帯通話設定機能は動作しません。
- PHSへの通話をご利用いただけません。
- マイラインプラス（または、マイライン）の対象にはなりません。（2007年7月現在）
- IP電話サービス（ひかり電話などを除く）を契約している場合は、携帯通話設定画面で、設定する事業者を選択した際に、必ずIP電話利用有無設定で「あり」を選択してください。
- IP電話サービスを契約していない場合は、IP電話利用有無設定で「なし」を選択してください。
- IP電話利用有無設定で「あり」を選択した場合、必ず加入電話選択番号を登録してください。
- ご契約のIP電話サービス（ひかり電話などを除く）によって加入電話選択番号は異なりますので、加入電話選択番号が不明な場合は、契約しているIP電話サービス事業者へご確認ください。
- NTT東日本が提供しているVoIP機器（ルータなど）を利用されている場合は、加入電話選択番号は「0000」（工場出荷時設定）を登録してください。
- 携帯通話設定画面で「NTT 東日本」を選択した場合、当社サービス提供エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）以外では利用できませんので、当社サービス提供エリア以外の地域で利用される場合は、「その他事業者」を選択してください。
- 事業者識別番号設定に、存在しない事業者識別番号や、市外局番などを設定すると、相手につながりません。
- ホームテレホンや構内交換機（PBX）に接続した場合は、携帯通話設定を「使用しない」に設定してください。
- 携帯通話設定機能を利用していても、再ダイヤルに事業者識別番号や加入電話選択番号は記録されません。
- その他事業者のサービス内容、および通話料金については、各固定電話事業者にお問い合わせください。
- その他事業者の事業者識別番号は、各固定電話事業者にお問い合わせください。
- 設定の途中で設定動作を中断した場合は、設定変更内容は反映されません。
- 携帯通話設定機能は、携帯電話への発信のみに動作します。携帯電話以外の通話をご利用できません。
- 通話先・通話時間や発信事業者の料金プラン等によっては、一部お安くならない場合があります。

1つの電話回線で複数の番号を使う（モデムダイヤルインサービス）

● [モデムダイヤルインサービスのご利用の手順]

サービスに関するお問い合わせ、
お申し込み先

局番なしの

116（通話料金無料）

受付時間：午前9時～午後5時
土日・年末年始（12月29日～1月3日）
を除き営業

1 当社と契約する（有料）

2 サービス開始の連絡を待つ

3 本商品の設定をする（☞ 右記）
必ずサービスの開始後に行って
ください

モデムダイヤルインサービスを設定する

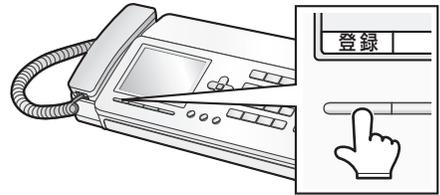
- ① **登録** を押す
- ② **6** は **3** さ と順に押す
- ③ [使用する] を選ぶときは **1** あ を、
[使用しない] を選ぶときは **2** か を押す
- ④ **停止** を押す

・途中でやめるとき：**停止** / 1つ前に戻るとき：**戻る**

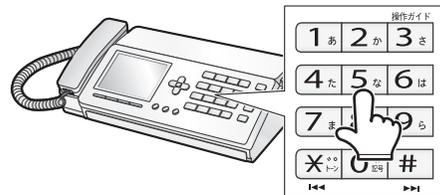
モデムダイヤルインサービス で使用するダイヤルイン番号 を登録する

必ずモデムダイヤルインサービスの設定を [使用する] に設定してください（☞ 左記）。

1 **登録** を押す

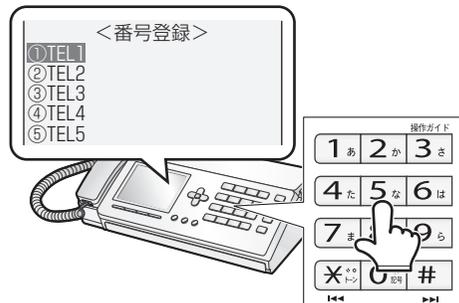


2 **6** は **1** あ を押す



3 ○ TEL1～5（電話番号）を選ぶときは **1** あ ～ **5** な を押す

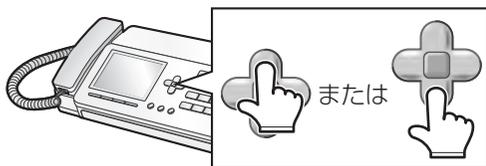
○ FAX（ファクス専用番号）を選ぶときは **6** は を押し **6** へ



次ページへ

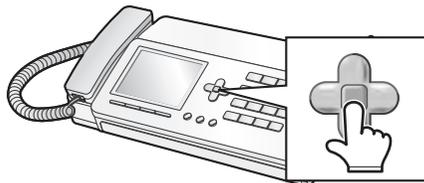
1つの電話回線で複数の番号を使う（モデムダイヤルインサービス）

4 登録したい親機、または子機の組み合わせを  で選ぶ

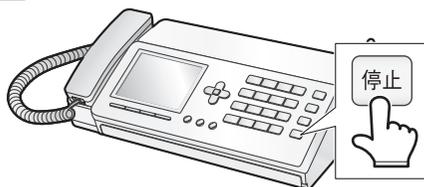


01	親機	07	子機1~4
02	子機1	08	親機、子機1
03	子機2	09	親機、子機2
04	子機3	10	親機、子機3
05	子機4	11	親機、子機4
06	親機、子機1~4		

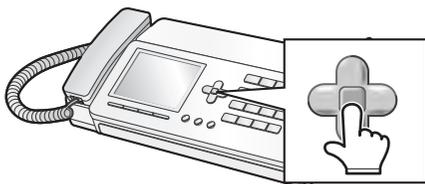
7  を押す



8  停止 を押す



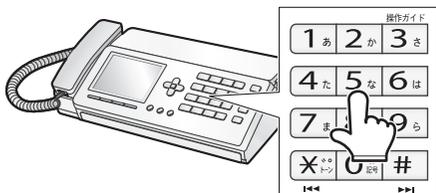
5  を押す



・途中でやめるとき：  停止

・1つ前に戻るとき：  戻る または  取消

6 ダイヤルボタンでダイヤルイン番号を入力する（最大20ケタ）



・ダイヤルイン番号は、市外局番から登録してください。

設定内容を消去するには

- ①  登録  6 は  2 か と順に押す
- ②  1 あ ~  6 は の消去したい番号を押す
- ③  2 か を押す
- ④  停止 を押す

設定した内容を表示するには

- ①  登録  6 は  6 は と順に押す
- ②  を押して確認する
- ③ 確認が終わったら  停止 を押す

1つの電話回線で複数の番号を使う（モデムダイヤルインサービス）

1つの電話回線で複数の番号を使う（モデムダイヤルインサービス）

便利な機能

FAXコール回数を設定する

追加された番号にかかってきたとき、本商品が自動受信するまでの呼出回数を設定します。必ずモデムダイヤルインサービスの設定を「使用する」にしてください(☎ 110ページ)。

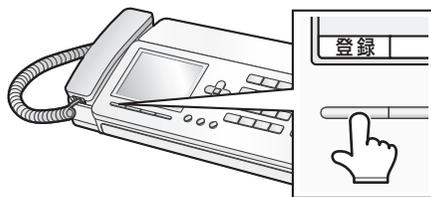
- ① **登録** を押す
- ② **6** は **4** た と順に押す
- ③ **0** わ 認時、**2** か ~ **6** は で回数を選ぶ
- ④ **+** を押す
- ⑤ **停止** を押す

・途中でやめるとき：**停止** / 1つ前に戻るとき：**戻る**

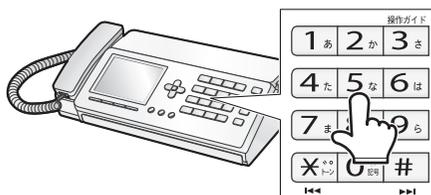
親機のダイヤルイン鳴り分けの着信音を設定する

モデムダイヤルインサービスの番号登録で登録した番号に、それぞれの番号専用の着信音を設定します。ただし、「誰からコール」(☎ 134ページ)との併用はできません。ご使用になるときは、「誰からコール」の設定を「使用しない」に設定してください。

1 **登録** を押す

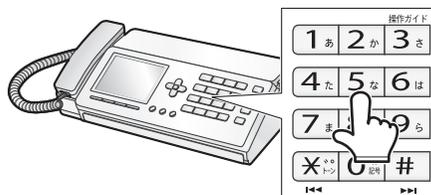


2 **6** は **5** な を押す



3 ○ TEL2~5を選ぶときは **1** あ ~ **4** た を押す

○ FAXを選ぶときは **5** な を押す

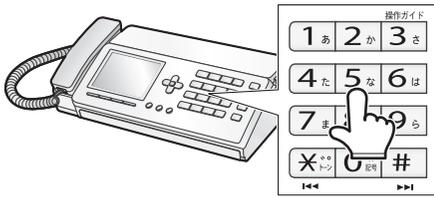


・[TEL1] に登録した番号の着信音は、親機に設定されている音です。変更したい場合は、親機の着信音を変更してください(☎ 45~46ページ)。

次ページへ

1つの電話回線で複数の番号を使う（モデムダイヤルインサービス）

4 1 あ ~ 9 ら、0 わ 記号 を押して選ぶ



- ・鳴り分けできる着信音は、電話がかかってきたときに鳴る着信音と同じです(※45~46ページ)。
- ・鳴り分けをやめるときは、**0 わ 記号** を押してください。

ダイヤルイン機能を設定したときは

着信時にどの電話番号（TEL1~5）に着信しているのかが表示されます（[FAX]にかかってきたときは表示されません）。

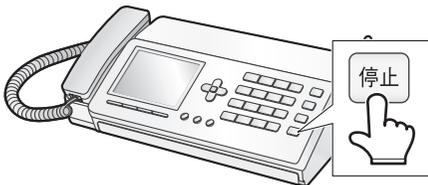
親機

090XXXXXXXX TEL2

子機

090XXXXXXXX
(((TEL2)))

5 停止 を押す



- ・途中でやめるとき： **停止**
- ・1つ前に戻るとき： **戻る**

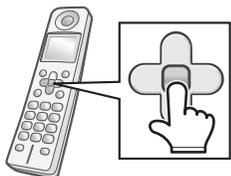
1つの電話回線で複数の番号を使う (モデムダイヤルインサービス)

子機のダイヤルイン鳴り分けの着信音を設定する

ダイヤルイン鳴り分けは親機、子機それぞれ別に設定できます。子機では、[TEL2~5]の番号専用の着信音を設定することができます。

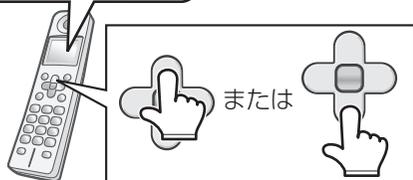
ただし、「誰からコール」(☎134ページ)との併用はできません。ご使用になるときは、「誰からコール」の設定を[使用しない]に設定してください。

1 を押す

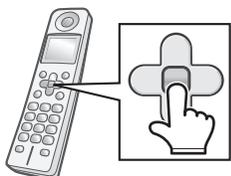


2 で [着信鳴り分け] を選ぶ

着信音量
着信音色
▶着信鳴り分け



3 を押す

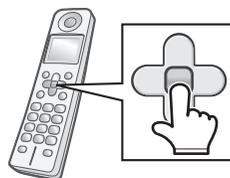


4 で [ダイヤルイン] を選ぶ

公衆電話
表示圏外
▶ダイヤルイン



5 を押す



6 で 着信音を設定する電話番号を

- [TEL 2 鳴り分け]
- [TEL 3 鳴り分け]
- [TEL 4 鳴り分け]
- [TEL 5 鳴り分け]

から選ぶ



・[TEL1]に登録した番号の着信音は、子機に設定されている音です。変更したい場合は、子機の着信音を変更してください(☎49ページ)。

次ページへ

子機を増やす

●●● 増設する子機について ●●●

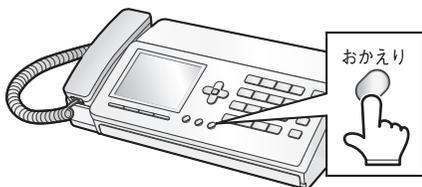
- 増設できる子機の台数は、付属の子機と合わせて最大4台までです。
P-266SDwはあと2台まで、P-266SDはあと3台まで増設できます。
- 増設できる子機は2.4Gデジタルコードレス電話機「S2」です（☎181ページ）。
他の子機は増設できませんのでご注意ください（2007年7月現在）。
- 2.4Gデジタルコードレス電話機「S2」の機能は付属の子機と同等です。
- ご購入の際は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご連絡ください。
- 子機の増設については、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。

伝言メッセージを録音する（おかえりボタン機能）

親機で伝言メッセージを再生する

伝言メッセージが録音されていると、が点滅します。

- 1** おかしら
が点滅しているときに
おかしら
を押す



- 再生が最後まで終わると、自動的に再生が終了します。 **2**へ

- 再生を途中でやめるときは、

を押す

- ・新しく録音された伝言メッセージだけを再生します。
- ・一度伝言メッセージを再生すると は消灯します。
- ・伝言メッセージは、約3秒以上再生すると、再生済みになります。

- 2** 再生終了後に下記の画面が表示されます

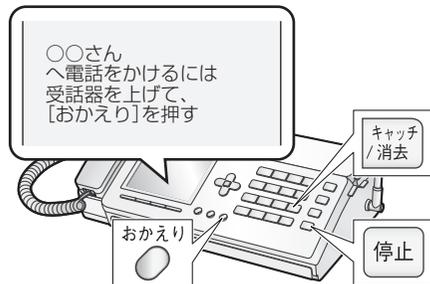
- 伝言メッセージを登録できる電話番号を登録していないとき
(☎119～120ページ)



- ・聞き直したいときは を押してください。
- ・再生した伝言メッセージを消去するときは、を押してください。
- ・終了するときは、を押してください。

- 伝言メッセージを録音できる電話番号を登録しているとき
(☎119～120ページ)

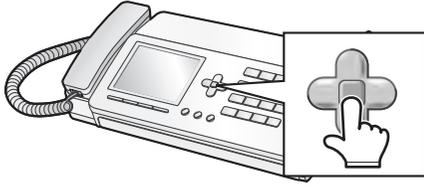
画面例：「○○さん」を登録しているとき



- ・登録している相手の方へ電話をかけるときは、受話器を取ってから を押してください（発信と同時に着信があると、電話をかけてきた人とつながる場合がありますので、つながった相手を確認してからお話しするように、お気をつけください）。
- ・聞き直したいときは を押してください。
- ・再生した伝言メッセージを消去するときは、を押してください。
- ・終了するときは、を押してください。

伝言メッセージを録音する（おかけりボタン機能）

4 を押す



・すでに登録されているときは、「〇〇を登録しています」と表示されて登録できません。そのときは、一度登録を消去（ 下記）してから、新しい番号を登録してください。

・途中でやめるとき： 

・1つ前に戻るとき： 

登録した電話番号からの伝言メッセージ再生後に、電話をかけ直すときは

① 伝言メッセージを再生する（ 118ページ）

② 再生が終わったら受話器を取る

③  を押す

④ 相手の方とお話しをする

⑤ お話しが終わったら、受話器を戻す

・   と順に押して、登録した相手の方に電話をかけることもできます。

・伝言メッセージが録音されていなくても、上記の操作で登録した相手の方に電話をかけることができます。

登録した電話番号から伝言メッセージを録音するときは

① 電話を留守設定にする（ 81ページ）

② 登録した相手の方から留守番メッセージが入ると、自動的に伝言メッセージとして録音される

・伝言メッセージが入ると、 と  の両方が点滅します。

・  を押すと、伝言メッセージのみを再生します。

・  を押すと、伝言メッセージも含めた未再生録音をすべて再生します。

登録した電話番号から電話があると

相手の方からの着信中は  が点滅します。

● お知らせ ●

● 特定番号お断り（ 144ページ）や、迷惑電話拒否機能（ 150ページ）でお断り番号に登録されている番号から、伝言メッセージを録音することはできません。

● 「選んで着信」（ 146ページ）をお使いのときは、伝言メッセージを録音したい電話番号を「選んで着信」に登録しておいてください。

● モデムダイヤルインサービス（ 109ページ）をお使いの場合、登録した電話番号から伝言メッセージを録音するときは、親機の電話番号に電話してください。

電話番号の登録を消去するときは

①  が点滅していない状態で  を押す

②  を押す

③  を押す

・途中でやめるとき：  / 1つ前に戻るとき： 

通話内容を録音する（今から録音）

通話中の内容を録音することができます。通話内容のメモのかわりに使ったり、迷惑電話の内容を録音して相手に聞かせたりすることができるので便利です。

通話は1件につき、約30秒間録音できます（録音時間は変更できません。「録音時間」☎172ページ）。すべての録音を合わせて、最大約15分間または、最大30件までです。

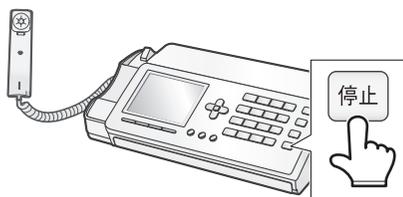
親機で「今から録音」する

1 通話中に  を押す



2 録音が終わったら  を押す

（録音時間を過ぎると、自動的に終了します）



・日時と件数が自動的に録音されます（日時スタンプ機能）。

子機で「今から録音」する

1 通話中に  を押す

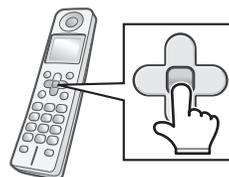


2  で [今から録音] を選ぶ

戻って録音
▶今から録音
チャムでお断り



3  を押す



次ページへ

通話内容を録音する（今から録音）

便利な機能

通話内容を録音する（今から録音）

4 録音が終わったら を押す

（録音時間を過ぎると、エラー音が鳴って自動的に終了します）



・日時と件数が自動的に録音されます（日時スタンプ機能）。

・キータッチ音を [設定] に設定していても、録音の操作音は鳴りませんので、相手の方には、録音を始めたことがわかりません。

 通話中に録音内容を再生するときは（ 127ページ）

 通話が終わったあとで録音内容を再生するときは（ 86～87ページ）

 録音内容を消去するときは（ 88ページ）

親機で [録音データ保存中]、子機で [＜保存中＞] と表示されているときは

録音した内容を未再生録音として、メモリーに保存しています。表示中は親機の通話以外の操作はできません。保存が終了すると、続けて「今から録音」することができます。

お知らせ

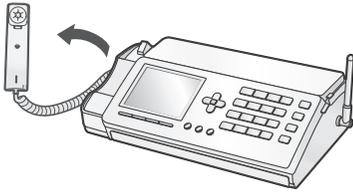
- すべての録音を合わせて最大約 15 分間録音できます（メモリー受信データがない場合）。
- 内線通話やオンフック（ 52 ページ）を使用しているときは、通話内容を録音することができません。
- 「戻って録音」（ 124 ページ）したあと、その通話を続けるときは、「今から録音」はできません。
- ファクスのメモリー受信データや留守番電話の用件録音などがあると録音できる時間が少なくなります。
- 1 件の録音時間が長いと録音できる時間が減り、30 件録音できないこともあります。
- 子機で長時間録音した場合、子機の [＜保存中＞] が消えても、親機の保存が続いていることがあります。このとき、「今から録音」や保留ができなくなりますので、その場合は、しばらく待ってから操作し直してください。

音声メモを録音する（メモ録音）

親機でメモ録音することができます。おかえりボタン機能とは違い、伝言メッセージとして独立せずに録音されます。他の未再生録音とまとめて再生したいときなどにご使用ください。メモ録音は、1件につき約30秒間録音できます（録音時間は変更できます。「録音時間」☎172ページ）。すべての録音を合わせて、最大約15分間または、最大30件までです。

親機でメモ録音をする

1 受話器を取る

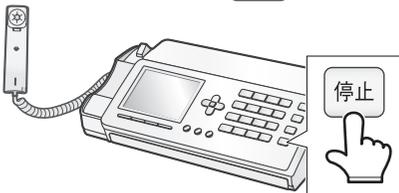


2 今から録音 留守 を押す

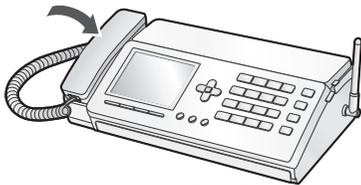


今から録音 留守 を押すと、録音が始まります。

3 録音が終わったら 停止 を押す



4 受話器を戻す



- ・メモを録音すると、留守 が点滅します。
- ・日時と件数が自動的に録音されます（日時スタンプ機能）。

録音したメモを再生するときは

録音されたメモは、留守録メッセージと同じように未再生の録音として登録されます。他の録音と同じ操作で再生してください。

親機：再生 を押す

子機：

- ① を押す
- ② で [留守番電話] を選び を押す

▶留守番電話
優先呼出
着信音量

- ③ で [用件再生] を選び を押す

▶用件再生
留守設定切替
全消去

メモを録音中に電話がかかってきたときは

録音は自動的に止まります。一度受話器を戻してから受話器を取って通話します。

- 通常の録音とは別に伝言を録音したいときは（おかえりボタン機能 ☎117ページ）

●お知らせ●

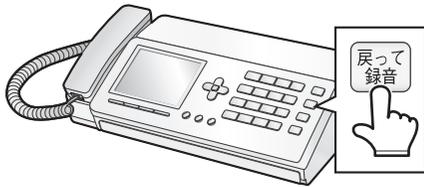
- メモを録音しているときは、子機で電話をかけたり、内線通話を行ったりすることはできません。

通話内容をさかのぼって録音する (戻って録音)

「戻って録音」すると、約45秒前から「戻って録音」するまでの通話内容を、さかのぼって録音します。しつこいセールスなどの迷惑電話に対して、録音した内容をそのまま相手に聞かせて撃退する、といった使い方できます。録音できる件数は1回の通話につき1件です。録音時間を変更することはできません。通話が終わったあとで再生することもできます。

親機で「戻って録音」をする

1 通話中に を押す



- ・キータッチ音を [あり] に設定していても、録音の操作音は鳴りませんので、相手の方には録音をしたことがわかりません。

子機で「戻って録音」をする

1 通話中に を押す

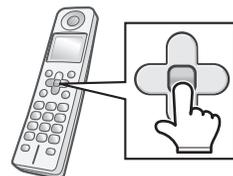


2 で [戻って録音] を選ぶ

▶ 戻って録音
今から録音
チャムでお断り



3 を押す



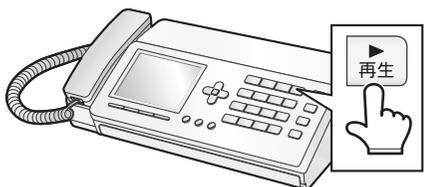
- ・キータッチ音を [設定] に設定していても、録音の操作音は鳴りませんので、相手の方には録音をしたことがわかりません。
- ・操作を途中で止めるときは： 

親機で通話中に「戻って録音」を再生する

1 通話中、「戻って録音」したあと、

 を押す

(「ただ今の録音内容を再生します」という音声の流れ、再生が開始されます)



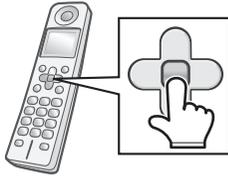
- ・キータッチ音を [あり] に設定していても、再生操作中は音が鳴りません。
- ・通話中に「戻って録音」を再生するとき、再生速度を変更することができません (☎88 ページ)。

・再生を途中でやめるとき： 

通話内容をさかのぼって録音する（戻って録音）

子機で通話中に「戻って録音」を再生する

1 通話中、「戻って録音」したあと、 を押す

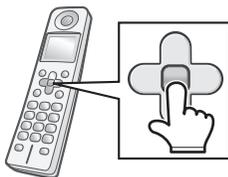


2  で [録音再生] を選ぶ



3  を押す

（「ただ今の録音内容を再生します」という音声流れ、再生が開始されます）



- ・再生を途中でやめるとき： 通話
- ・キータッチ音を [設定] に設定していても、再生操作中は音が鳴りません。
- ・通話中に「戻って録音」を再生するときは、再生速度を変更することができません。

通話終了後、「戻って録音」を再生するときは

通話が終わるとメモリーに保存され、未再生録音として保存されます。

親機： を押す

子機：

- ①  を押す
- ②  で [留守番電話] を選び  を押す
- ③  で [用件再生] を選び  を押す

※再生中にできる操作について（☎88ページ）

「戻って録音」したあと、その通話を続けるときは

「戻って録音」すると、その通話中は以下の操作を行うことができません。

- ・「今から録音」
- ・FAX送受信
- ・「戻って録音」以外の録音再生
- ・保留
- ・登録操作、操作ガイド、チャイムでお断り、メッセージでお断りなど

「今から録音」（☎121～122ページ）したあとに、続けてお話ししているときは

「戻って録音」ができません。

「戻って録音」の仕組みについて

本商品では、つねに通話内容を約45秒間、一時的に録音しています。「戻って録音」は、この一時的に録音された内容を使用します。

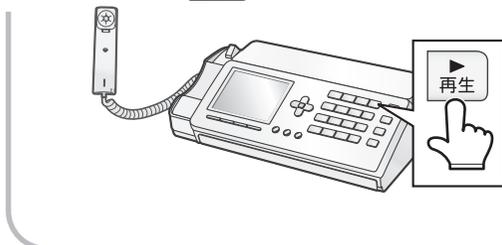
一時的に録音している内容は、通話が終わると自動的に消去されますが、「戻って録音」すると、通話終了後にあらためてメモリーに保存し直すので消えません（「戻って録音」の内容を消すときは☎126ページ）。

録音した内容を通話中に再生する

留守番電話の内容や通話録音した内容を通話中に再生することができます。

親機で通話中に再生する

1 通話中に  を押す



・途中でやめるとき:  停止

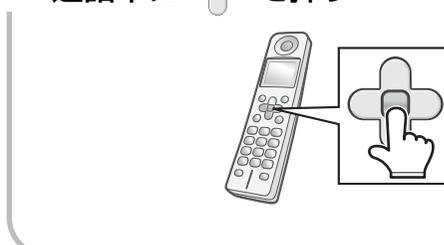
録音再生中の通話について

親機で通話中に録音した内容を再生しているときは、こちらの声が相手に聞こえ、相手の声もこちらに聞こえます。

子機で通話中に録音した内容を再生しているときや、親機、子機ともに「戻って録音」(☎124~125ページ)を再生しているときは、こちらの声は相手に聞こえず、相手の声もこちらに聞こえません。

子機で通話中に再生する

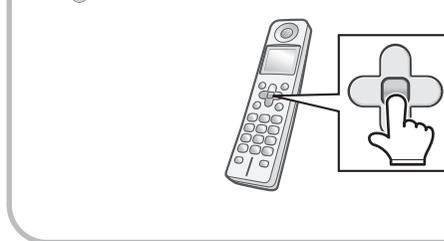
1 通話中に  を押す



2  で [録音再生] を選ぶ



3  を押す



- ・途中でやめるとき:  通話
- ・録音内容を再生するときは、未再生の録音以降から再生します(未再生の録音がない場合は1件目から再生)。

 再生中にできる操作について (☎88ページ)

録音した内容を通話中に再生する

便利な機能

子機をもっと便利に使う

優先呼出

電話がかかってきたとき、設定された子機だけに着信音を鳴らす機能の設定ができます。

設定後、9時間経過すると自動的に解除されます。

工場出荷時の設定は [解除] です。

- ① を押す
 - ② で [優先呼出] を選び を押す
- | |
|--------|
| 留守番電話 |
| ▶ 優先呼出 |
| 着信音量 |
- ③ で [解除] または [設定] を選び を押す

クイック通話

子機を充電器から取り上げるだけで電話を受けられる機能の設定ができます。

工場出荷時の設定は [解除] です。

- ① を押す
 - ② で [システム設定] を選び を押す
- | |
|----------|
| 電話帳転送 |
| 電池残量 |
| ▶ システム設定 |
- ③ で [クイック通話] を選び を押す
- | |
|----------|
| 日時登録 |
| キータッチ音出力 |
| ▶ クイック通話 |
- ④ で [解除] または [設定] を選び を押す

キータッチ音

子機のボタンを押したときに鳴る、「ピッ」という音（キータッチトーン）の有無を設定できます。

工場出荷時の設定は [設定] です。

- ① を押す
 - ② で [システム設定] を選び を押す
 - ③ で [キータッチ音出力] を選び を押す
- | |
|------------|
| 日時登録 |
| ▶ キータッチ音出力 |
| クイック通話 |
- ④ で [解除] または [設定] を選び を押す

電波サポート

子機の電波状況が悪くて雑音が入るときに設定すると改善される場合があります。

ただし、連続通話時間が以下になります。

[自動] : 約4～6時間

[解除] : 約6時間

[設定] : 約4時間

工場出荷時の設定は [自動]（電波状況が悪いときに自動的に電波サポートを行う設定）です。

- ① を押す
 - ② で [システム設定] を選び を押す
 - ③ で [電波サポート] を選び を押す
- | |
|-----------|
| 使用者表示 |
| LCDコントラスト |
| ▶ 電波サポート |
- ④ で [自動]、[解除] または [設定] を選び を押す

液晶画面 (LCD) コントラストの調整

液晶画面の表示の濃さをお好みに合わせて16段階に調整できます。

- ① を押す
 - ② で [システム設定] を選び を押す
 - ③ で [LCDコントラスト] を選び を押す
- | |
|-------------|
| クイック通話 |
| 使用者表示 |
| ▶ LCDコントラスト |
- ④ で調整して を押す

・途中でやめるとき： 切

アラーム（モーニングコール）

子機で、アラームを設定することができます。
設定した時間になると「ピッ・ピッ…」と鳴ってお知らせします（約5分間隔で1分間・7回くり返し）ので、朝の目覚ましなどに使用すると便利です。
アラームの設定は、鳴り終わると自動的に解除されますので、毎日ご利用になるときはそのたびごとに設定してください。
工場出荷時の設定は [解除] です。

アラームを鳴らす時刻を設定する

- ①  を押す
- ②  で [アラーム] を選び  を押す
- ③  で [アラーム時刻] を選び  を押す
- ④ アラーム時刻を入力(24時間制)して  を押す

・アラーム時刻を設定すると、自動的にアラームが設定されます。

アラームを設定／解除する

- ①  を押す
- ②  で [アラーム] を選び  を押す
- ③  で [アラーム設定] を選び  を押す
- ④  で [解除]または[設定] を選び  を押す

・途中でやめるとき： 切

アラーム（モーニングコール）を途中で止めるには

- ・いずれかのボタンを押す
（約5分後に再びアラーム音が鳴り始めます）。
- ・アラームを解除するとアラーム音は止まります。

- ①  を押す
- ②  で [アラーム] を選び  を押す
- ③  で [アラーム設定] を選び  を押す
- ④  で [解除] を選び  を押す

(以後は鳴りません)

● お知らせ ●

- アラームを毎日鳴らす設定にすることはできません。毎日鳴らしたいときは、そのたびごとにアラームを設定してください。
- 子機の時計を登録していないときは、アラームの設定はできません（エラー音が鳴ります）。
- アラーム音は、子機で設定されている着信音量と同じ大きさで鳴ります。
[切] に設定しているときは [小] の大きさで鳴ります。

ドアホンと話す（ドアホン通話）

ドアホンボックスやドアホンを取り付けると、親機や子機でドアホン通話することができます。

ドアホンは最大2台まで接続することができます。

親機、子機のどちらでも、ドアホンを押された方とお話することができます。

ドアホンの取り付け工事について、詳しくはお問い合わせになった販売店または当社のサービス取扱所へお問い合わせください。

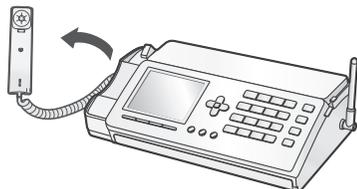
ドアホンの着信音について

ドアホン1とドアホン2からの着信音は鳴り方が違います。

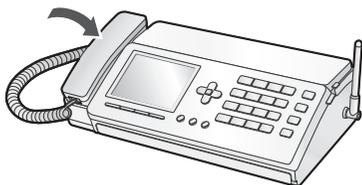
親機	ドアホン1	ピン ポン
	ドアホン2	ピン ポン ピン ポン
子機	ドアホン1	ピロピロピロピロ ピロピロピロピロ
	ドアホン2	ピロピロ ピロピロ

親機でドアホンと話す

1 着信音が鳴ったら受話器を取る



2 通話が終わったら受話器を戻す



親機でドアホン通話中に電話がかかってくると

ドアホン通話をやめて電話に出ることができます。

- ① 電話の着信音が聞こえたら、受話器を戻す
ドアホン通話は切れます。
- ② 受話器を取り上げる

親機でドアホン通話中にもう一台のドアホンから呼び出しがあると

ドアホン通話中の通話をやめて、もう一台のドアホンとの通話ができます。

- ① ドアホンの着信音が「ピンポン」と聞こえたときは **1** あ を、「ピンポン ピンポン」と聞こえたときは **2** か を押す
- ② **1** あ または **2** か （または **キャッチ/消去**）を押すことに、2台のドアホンと交互に通話できます。

親機で通話中にドアホンから呼び出しがあると

電話を保留にしてドアホンとの通話ができます。

- ① ドアホンの着信音が聞こえたら、30秒以内に **内線/保留** を押す
電話の相手の方には保留メロディが流れ、ドアホン通話になります。
- ② 電話に戻るときは、もう一度 **内線/保留** を押す
ドアホン通話は切れます。

親機で内線通話中にドアホンから呼び出しがあると

内線通話をやめてドアホンとの通話ができます。

- ① ドアホンの着信音が聞こえたら、30秒以内に受話器を戻す
内線通話は切れます。
- ② 受話器を取り上げる

ナンバー・ディスプレイを利用する

ナンバー・ディスプレイとは、電話がかかってきたとき、相手の方の電話番号をディスプレイに表示させるサービスです。

このサービスを利用するには、**当社とのご契約が必要です**

[ナンバー・ディスプレイを利用するには]

1 当社と契約する (有料)

2 本商品のナンバー・ディスプレイの設定は、必要ありません。
お買い求め時は、ナンバー・ディスプレイの設定は [使用する] になっています。

3 当社の工事終了後にサービスが利用できます。

ナンバー・ディスプレイサービス、
キャッチホン・ディスプレイサービス
に関するお問い合わせ、お申し込み先

局番なしの

116 (通話料金無料)

受付時間：午前9時～午後5時

土日・年末年始 (12月29日～1月3日)
を除き営業

ナンバー・ディスプレイを契約することで、以下のサービスをご利用できます。

着信記録 (☎ 137 ~ 140 ページ)	誰からコール (☎ 134 ページ)
かかってきた電話番号を最大20件まで保存できます。着信記録を使って電話をかけたり、ファクスを送ったりすることができます。	かかってきた相手の電話の種類にあわせ、音声でお知らせすることができます。電話帳に登録した相手からなら登録したお名前、非通知からなら非通知と読み上げます。
おかえりボタン機能 (☎ 119 ページ)	着信鳴り分け (☎ 141 ~ 142 ページ)
登録した電話番号からの留守録音を、伝言メッセージとして自動的に登録します。留守録音とは別に登録されるため、分かりやすく便利です。また、伝言メッセージを再生後、登録した番号にワンタッチで電話をかけ直すこともできます。	かかってきた相手の電話の種類にあわせ、着信音を変更します。電話帳に登録した相手から、非通知から、公衆電話から、表示圏外からの着信音を鳴り分けします (誰からコールとの併用はできません)。
非通知・公衆電話・表示圏外お断り (☎ 143 ページ)	特定番号お断り (☎ 144 ~ 145 ページ)
非通知・公衆電話・表示圏外からの電話を、自動的にお断りします。	登録した番号からの電話を、自動的にお断りします。
選んで着信 (☎ 146 ~ 149 ページ)	迷惑電話拒否機能 (☎ 150 ~ 152 ページ)
登録した番号からの電話のみ、受けることができます。登録していない相手からの電話には、自動的に留守番電話に変更します。	迷惑電話を拒否したときに、自動的に相手の番号を「お断り番号」に登録します。非通知などからの電話のときは、自動的に「非通知お断り」など対応したお断りを行います。
キャッチホン・ディスプレイ (☎ 136 ページ)	ネーム・ディスプレイ (☎ 135 ページ)
キャッチホン・ディスプレイのご契約が必要になります。キャッチホンが入ったときに、ディスプレイに相手の方の番号が表示されます。	ネーム・ディスプレイのご契約が必要になります。電話をかけてきた相手の方が登録している名前や会社名が、ディスプレイに表示されます。

着信記録を使う

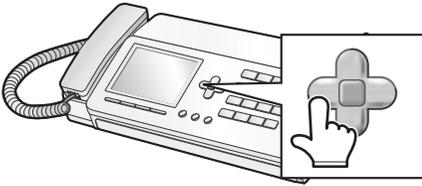
ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってくると、相手の方の電話番号や着信した日時などが最大20件まで記録されます（着信記録）。20件を超えると古い着信記録から消去されます。

着信記録を使って電話をかけたり、ファクスを送ることができます。

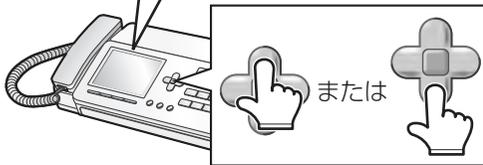
親機で着信記録を使って電話をかける

1 再ダイヤル/着信記録  を2回押す



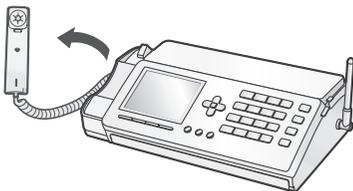
2  で番号を選ぶ

着信記録 2007年 7月24日(火) 10:40am		
7/24 10:00am	友人	
7/24 9:13am	090123456789	
7/23 8:25pm	03987654321	

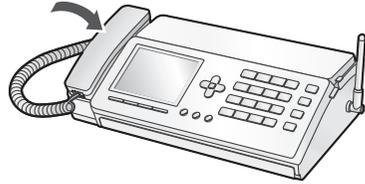


・再ダイヤルのデータがないときは  を1回押すとエラー音が鳴りますが、そのまま2回目を押すと着信記録を表示します。

3 受話器を取る



4 通話が終わったら受話器を戻す



・途中でやめるとき：  停止

・相手の方の番号は20ケタまで記録されています。

親機で着信記録を使ってファクスを送るときは

- ① 原稿をセットする
(☎ 89ページ 手順 **1 ~ 4**)
- ② 再ダイヤル/着信記録  を2回押す
- ③  でファクスを送りたい番号を選ぶ
- ④  を押す
- ⑤ 相手の方につながったら、送信が始まる

- ・「通信エラーがありました」と聞こえたら (☎ 167ページ)
- ・相手の方が受信操作をすると自動的にファクス送信に切り替わります (おまかせ送信)。

親機の着信記録をプリントするとき

- ① 記録紙をセットする (☎ 35ページ)
- ②  を押す
- ③  から  あ  か と順に押す

親機の着信記録を消すときは

1件だけ消す：

- ① 再ダイヤル/着信記録 を2回押す
- ② で消去したい番号を選ぶ
- ③ キャッチ/消去 を2回押す
- ④ 停止 を押す

すべて消す：

- ① キャッチ/消去 を押す
- ② 3 さ 2 か と順番に押す

親機の着信記録を電話帳に登録するときは

- ① 再ダイヤル/着信記録 を2回押す
- ② で登録したい番号を選び 新規登録 を押す
- ③ ダイヤルボタンで名前を入力し を押す



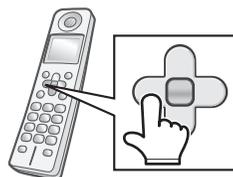
- ④ 読みを確認して を押す
- ⑤ 第1番号を確認して を押す
- ⑥ 第2番号を入力(省略可)して を押す
- ⑦ 停止 を押す

子機で着信記録を使って電話をかける

1 子機を充電器から取る



2 を2回押す



3 で番号を選ぶ



・再ダイヤルのデータがないときは を1回押すとエラー音が鳴りますが、そのまま2回目を押すと着信記録を表示します。

次ページへ

4 を押す

通話



5 通話が終わったら を押す

切



6 充電器に戻す



・途中でやめるとき:  切

・相手の方の番号は20ケタまで記録されています。

184 (非通知) や186 (通知) をつけて、着信記録で電話をかけるには (子機)

184や186などの番号を、着信記録の前に入れてダイヤルします。

- ①  を2回押す
- ②  で番号を選び、 を押す
- ③  で [特番ダイヤル] を選び、 を押す

▶特番ダイヤル
電話帳へ登録
1件消去

- ④ 184や186などの番号を入力 (最大8ケタ) して  を押す
- ⑤ 通話が終わったら  を押す
または充電器に戻す

子機で着信記録を使ってファクスを送る

- ① 親機に原稿をセットする
(☎89ページ 手順 **1 ~ 4**)
- ②  を2回押す
- ③  でファクスを送りたい番号を選ぶ
- ④  を押す
- ⑤ 相手の方にファクスを送ることを伝え、 を押す
- ⑥  で [FAX送信] を選び、 を押す
- ⑦ 充電器に戻す

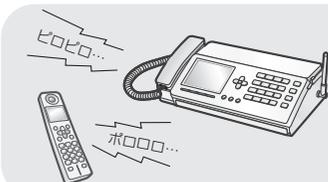
・途中でやめるとき:  切 / 通話中は 

・相手の方が受信操作をすると自動的にファクス送信に切り替わります (おまかせ送信)。

着信の種類によって着信音を変える（着信鳴り分け）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

電話がかかってきたとき、着信の種類に合わせて着信音を変えることができます。親機、子機が別々に「電話帳に登録している方」、「非通知」、「公衆電話」、「表示圏外」の着信の種類に合わせて着信音を変えることができます。はじめは、親機・子機とも設定されていません。着信鳴り分けは、「誰からコール」（☎134ページ）との併用はできません。はじめは、「誰からコール」を使用する設定になっていますので、着信鳴り分けを使用するときは、必ず「誰からコール」を[使用しない]に設定してください。

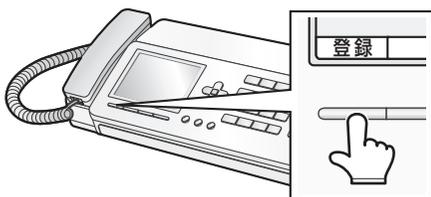


着信鳴り分けを設定したとき

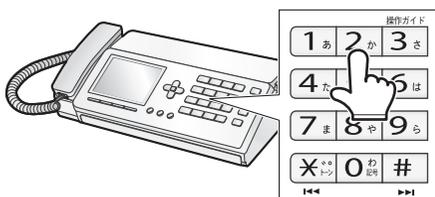
着信鳴り分けを設定すると、着信の種類に合わせて下記の操作で設定した着信音が鳴ります。それ以外の方からかかってきたときは、あらかじめ設定した着信音（☎45～49ページ）、またはダイヤルイン鳴り分けで設定した着信音（☎112～115ページ）が鳴ります。

親機の鳴り分けを設定する

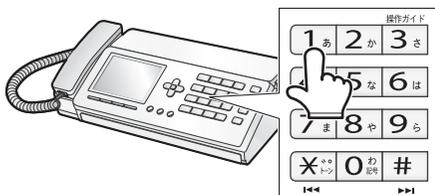
1 **登録** を押す



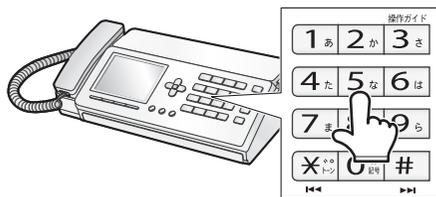
2 **2か** を2回押す



- 3
- [電話帳] を選ぶときは **1あ** を押す
 - [非通知] を選ぶときは **2か** を押す
 - [公衆電話] を選ぶときは **3さ** を押す
 - [表示圏外] を選ぶときは **4た** を押す

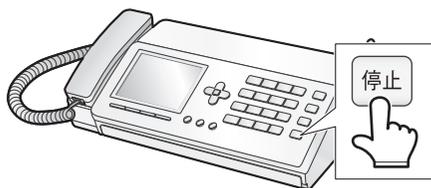


4 **1あ** ～ **9ら**、**0わ** で、着信音を選ぶ



- ・鳴り分け用として設定できる着信音は、「親機の着信音の種類を変える」（☎45～46ページ）で設定できるものと同じです。
- ・着信鳴り分けを解除するときは **0わ** を押してください。

5 **停止** を押す



- ・途中でやめるとき：**停止**
- ・1つ前に戻るとき：**戻る**

着信の種類によって着信音を変える（着信鳴り分け）

ナンバー・ディスプレイ

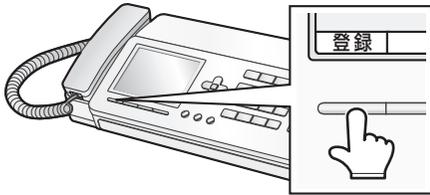
特定の番号の電話を受けない（特定番号お断り）

ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

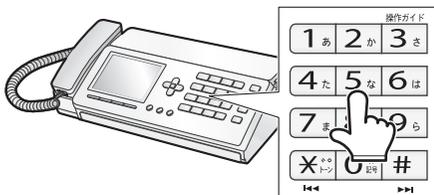
電話を受けたくない相手先の電話番号を、「お断り番号」として30件まで登録することができます。登録した相手先から電話がかかってくると、着信音を鳴らさずに、相手先へお断りのメッセージを流すことができます。

お断りしたい番号を登録する

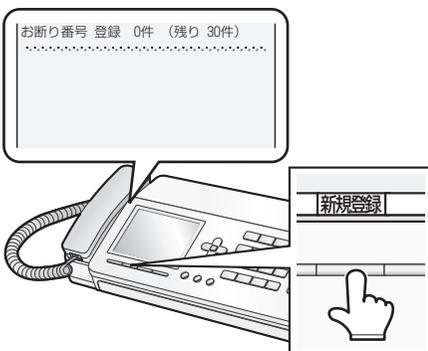
1 **登録** を押す



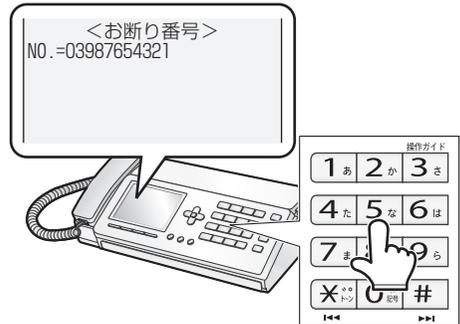
2 **5** な **4** た と順番に押す



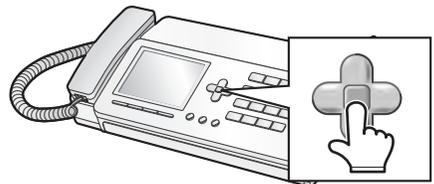
3 **新規登録** を押す



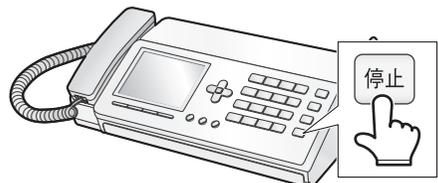
4 **ダイヤルボタン**で電話番号を入力する（最大20ケタ）



5 **+** を押す



6 **停止** を押す



・設定すると、ディスプレイに **お断り** と表示されます。

・途中でやめるとき： **停止**

・1つ前に戻るとき： **戻る**

特定の番号の電話を受けない（特定番号お断り）

ナンバー・ディスプレイ

登録した番号からの電話のみ受ける（選んで着信）

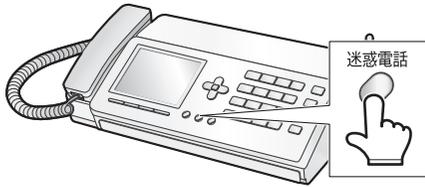
ナンバー・ディスプレイのご契約が必要です

あらかじめ登録した相手先からのみ電話を受けられるように設定ができます（選んで着信）。登録した相手先以外からの電話がかかってくると、着信音を鳴らさずに、相手先へ留守応答メッセージを流すことができます。その場合は、スピーカーから相手の声は聞こえません。時間設定、曜日設定することで、たとえばお子様がひとりで留守番されているときでも、安心してご両親からの電話だけに出ることができる、といった使い方ができます。登録できる番号は最大5件です。

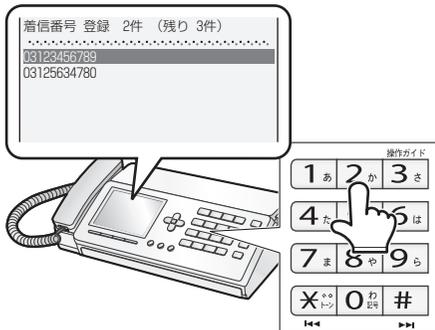
着信させる番号を登録する

この操作で番号を登録したあと、「常に選んで着信を行う」または「特定の時間だけ選んで着信を行う」（☎ 147、148ページ）の操作で、機能の設定をしてください。

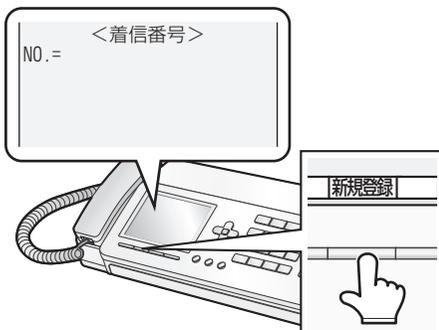
1 迷惑電話 を押す



2 2 か を押す



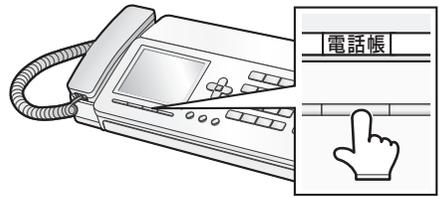
3 新規登録 を押す



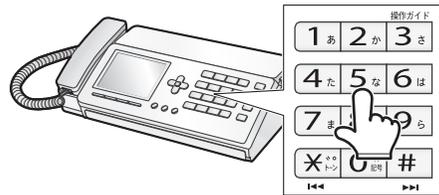
・登録できる番号は最大5件です。

4 電話帳から登録するとき

電話帳 を押して5へ

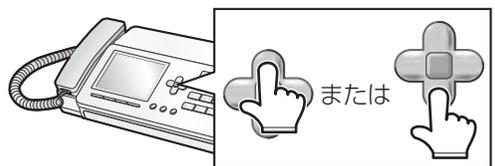


直接番号を入力して登録するときは、ダイヤルボタンで電話番号を入力し6へ



- ・着信させる番号は、市外局番から登録してください。
- ・電話帳に登録している番号が21ケタ以上のときは、その番号を登録することはできません。
- ・電話帳に名前を登録していても、電話番号以外は登録されません。
- ・電話帳から登録できる番号は、第1番号のみです。第2番号を登録することはできません。

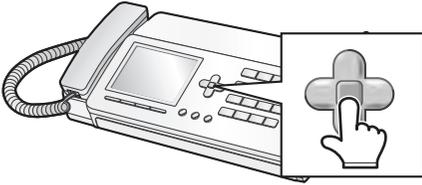
5 + で登録したい相手を選ぶ



次ページへ

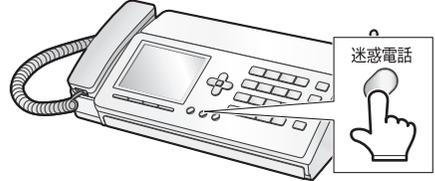
登録した番号からの電話のみ受ける（選んで着信）

6 を押す

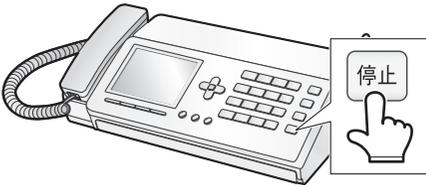


常に選んで着信を行う

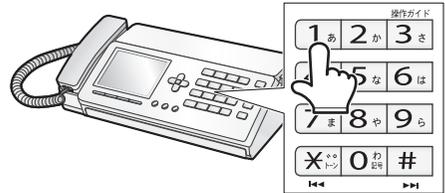
1 を押す



7 を押す



2 と順に押す



・途中でやめるとき：

・1つ前に戻るとき： または 

・途中でやめるとき：

・設定すると、ディスプレイに  と表示されます。

登録した番号を1件ずつ消去する

- 1  を押す
- 2  を押す
- 3  で消去したい番号を選ぶ
- 4  を2回押す
- 5  を押す

・途中でやめるとき： / 1つ前に戻るとき：

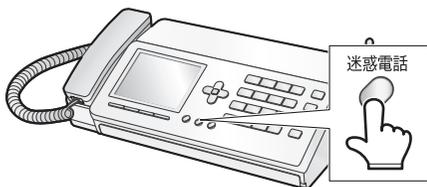
登録した番号を全て消去する

- 1  を押す
- 2   と順番に押す

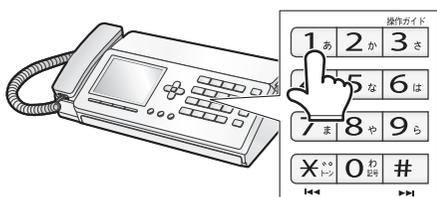
登録した番号からの電話のみ受ける（選んで着信）

特定の時間だけ選んで着信を行う

1 迷惑電話 を押す

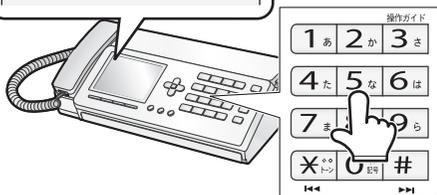


2 1 あ 3 さ と順番に押す



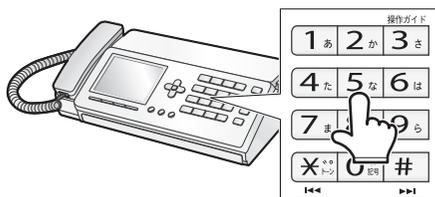
3 ダイヤルボタンで開始時間を入力する（2ケタ、24時間制）

<タイマー着信規制>
00:00 - 00:00
選んで着信開始時間
時刻は24時間制

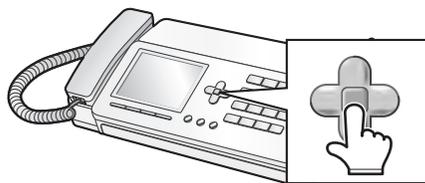


- ・開始時間と終了時間を同じ時刻に設定すると、24時間の設定になります（設定中は常に「選んで着信」と表示されます）。
- ・時刻の設定は「時間」のみです（「分」は登録できません）。
- ・日をまたいで時間を設定したときに、曜日設定の範囲を越える場合は、「曜日設定」が優先されます。

4 ダイヤルボタンで終了時間を入力する（2ケタ、24時間制）



5 + を押す



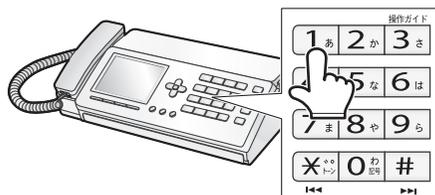
6 ○ [毎日]を選ぶときは 1 あ を押す

○ [月曜日～金曜日]を選ぶときは

2 か を押す

○ [月曜日～土曜日]を選ぶときは

3 さ を押す



・設定時間になると、ディスプレイに「選んで着信」と表示されます。

・途中でやめるとき： 停止

・1つ前に戻るとき： 戻る または 取消

登録した番号からの電話のみ受ける（選んで着信）

ディスプレイ

迷惑電話をお断りする（迷惑電話拒否機能）

ナンバー・ディスプレイのご契約をおすすめします

セールスや勧誘、無言電話などの迷惑電話を受けたとき、電話を切りやすくしたり（チャイムでお断り、メッセージでお断り）、通話を録音しているとアピールしたり（録音でお断り）することができます。

○ チャイムでお断り

チャイムが鳴るので、「すみません、来客ですので失礼します」などと伝えて電話を切ります。

○ メッセージでお断り

「この電話はお受けすることはできません」と3回流れ、自動的に電話が切れます。

○ 録音でお断り

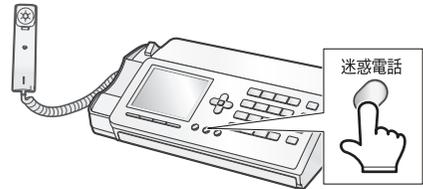
この機能を操作すると、操作する15秒前から録音されている相手の通話内容を、すぐに再生して相手に聞かせることができます。再生終了後に自動的に電話が切れます。

ナンバー・ディスプレイ（☎132ページ）をご契約でないときもお使いいただけますが、ナンバー・ディスプレイをご利用のときは次の機能がお使いいただけます。

- 電話が切れたあと、自動的にその番号をお断り番号に登録し、以降の同じ番号からの着信をお断りします。
- 非通知・公衆電話・表示圏外からの着信があった場合は、一定時間だけ同じ種別の着信をお断りすることもできます（迷惑電話拒否機能）。

親機で設定する

1 通話中に を押す



2 ○ [チャイムでお断り]を選ぶときは

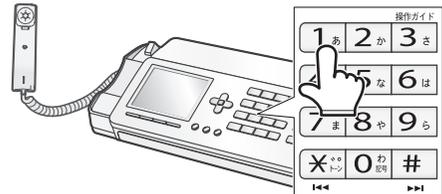
1 あ を押す

○ [メッセージでお断り]を選ぶときは

2 か を押す

○ [録音でお断り]を選ぶときは

3 さ を押す



- ・ナンバー・ディスプレイに契約されている場合、相手先の番号が通知されていたときは、通話終了後にその番号がお断り番号（☎144ページ）として登録されます。また、非通知・公衆電話・表示圏外からの着信のときは、約2時間お断りが設定されます。

・「録音でお断り」は、相手に通話内容を聞かせるだけで、通話終了後には保存しません。録音した通話内容を保存したいときは、「戻って録音」（☎124ページ）を行ってください。

・「録音でお断り」は、「戻って録音」（☎124ページ）を保存していても使用することができます。

迷惑電話をお断りする（迷惑電話拒否機能）

子機で設定する

1 通話中に を押す



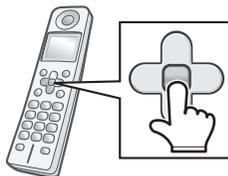
2 でお断りの種類を

- [チャイムでお断り]
- [メッセージお断り]
- [録音でお断り]

から選ぶ



3 を押す



・ナンバー・ディスプレイに契約されている場合、相手先の番号が通知されていたときは、通話終了後にその番号がお断り番号（☎ 144ページ）として登録されます。また、非通知・公衆電話・表示圏外からの着信のときは、約2時間お断りが設定されます。

まちがえて操作してしまったときは

「チャイムでお断り」の操作をしたとき：

親機でチャイムが鳴ってから10秒以内に  を押します。このときは自動的に特定番号や非通知などのお断り設定をしません。

また、子機では自動的に設定することを止められません。

「メッセージでお断り」「録音でお断り」の操作をしたとき：

親機では、お断りメッセージが流れている間に、一度受話器を戻してから、もう一度取り上げてください。

子機で「メッセージでお断り」を操作したときは、お断りメッセージが流れている間に  または  を押します。

子機で「録音でお断り」を操作したときは、 を押してください。

まちがえて相手先の番号がお断り番号として登録されてしまったときは

登録されてしまったお断り番号を消去してください（☎ 145ページ）。

また、登録番号がわからない場合は、お断り番号リストをプリント（☎ 145ページ）して確認してください。

まちがえて非通知・公衆電話・表示圏外のお断りが設定されてしまったときは

非通知・公衆電話・表示圏外のお断り設定を、[なし]に設定してください（☎ 143ページ）。

記録紙に白や黒の線が入るときは

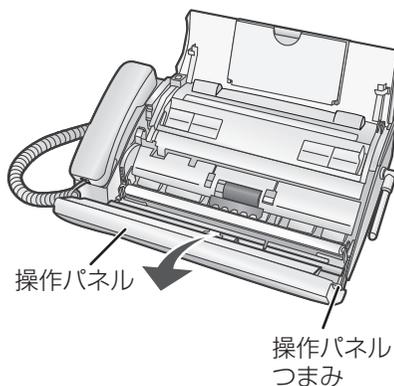
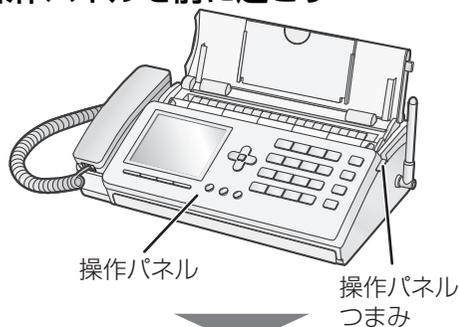
コピーやファクス送信したときに、記録紙に白や黒の線が入るときは、原稿読み取り部のガラスが汚れていることがあります。こんなときは、読み取り部を清掃してください。

読み取り部を清掃する

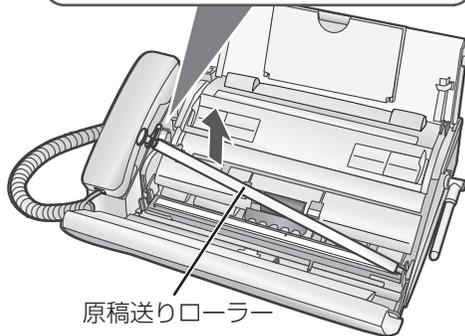
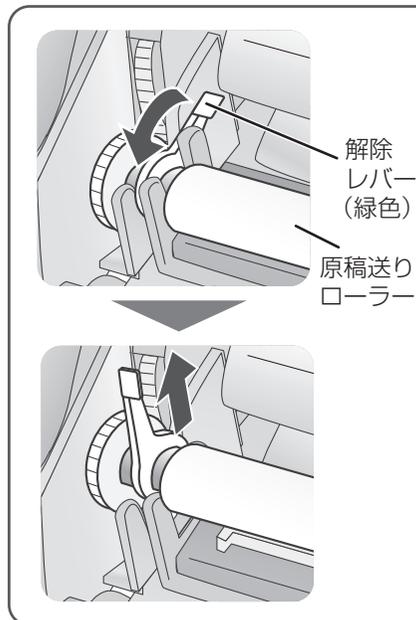
- 1** 記録紙トレイつまみを持って、記録紙トレイを後ろに起こす



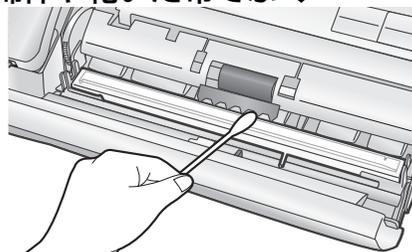
- 2** 操作パネルつまみを持って、操作パネルを前に起こす



- 3** 原稿送りローラーの左側の解除レバーを前に倒し、原稿送りローラーを引き上げて、はずす



- 4** 原稿送りローラー下部のガラス面を綿棒や乾いた布でふく



- ・ガラス面の汚れがひどいときは、水にひたした布をよくしぼって、ふき取ります。その後、もう一度乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。

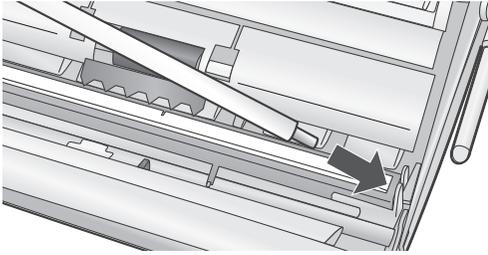
記録紙に白や黒の線が入るときは

こまま
ときは
た

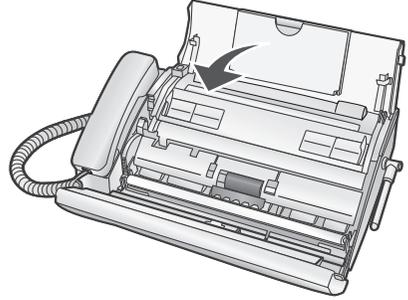
次ページへ

記録紙に白や黒の線が入るときは

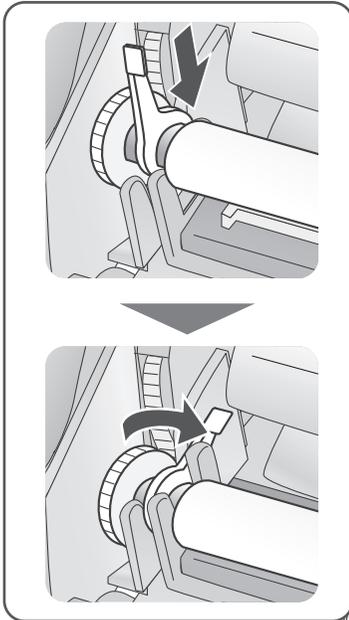
5 原稿送りローラーの右端を穴にさしこむ



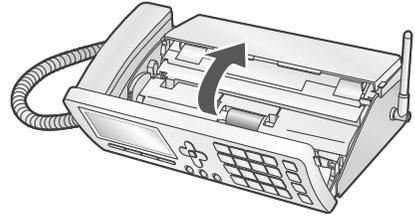
7 記録紙トレイを閉める



6 原稿送りローラーの左端を戻し、解除レバーを後ろに戻す



8 操作パネルを閉める



記録紙に白や黒の線が入るときは

こまごま
ときば

お手入れのしかた

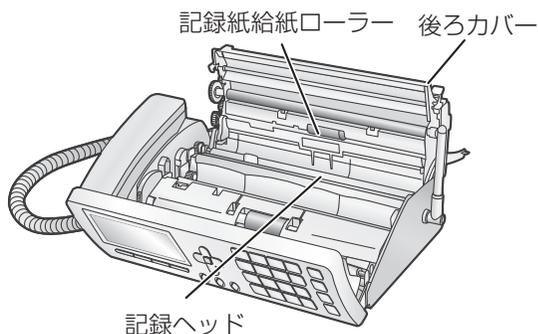
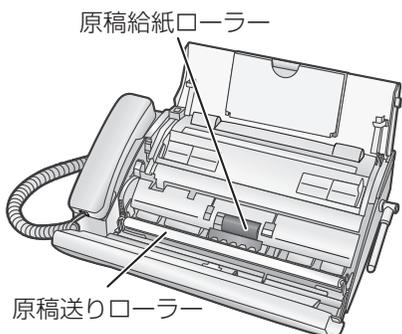
親機や子機を清掃する

お手入れには、乾いた柔らかい布をお使いください。



記録ヘッドやローラーを清掃する

原稿や記録紙に汚れがつくときは、親機内部の記録ヘッドやローラーを乾いた柔らかい布で清掃してください。ローラーの部分は回しながらふいてください。



後ろカバーの開けかた 32ページ手順 **1** ~ **2**

汚れが落ちないときは

- ・コピーして、まだ汚れているときは、もう一度清掃し直してください。
- ・コピーが正常で、受信ファクスの汚れが消えないときは、相手側の読み取りが悪い場合があります。

- **お知らせ**
- アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。変色、変形、変質や故障の原因になります。
- 汚れのひどいときは、水にひたした布をよくしぼって、ふき取ります。ただし記録ヘッドは水ぶきしないでください。
- 記録ヘッドは熱くなっている場合があります。電源コードを抜いてよく冷ましてから清掃してください。

お手入れのしかた

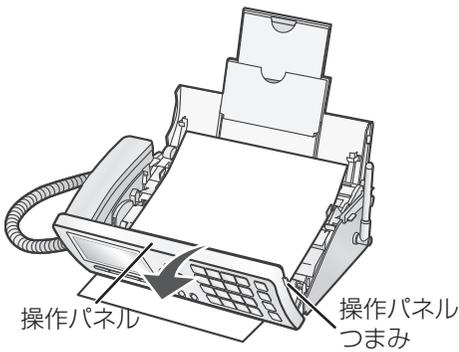
ときま
った

原稿や記録紙が詰まったときは

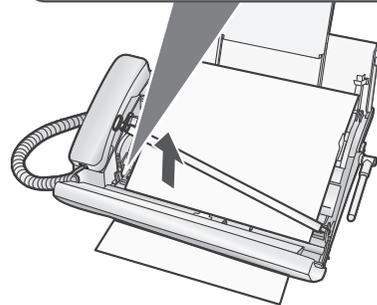
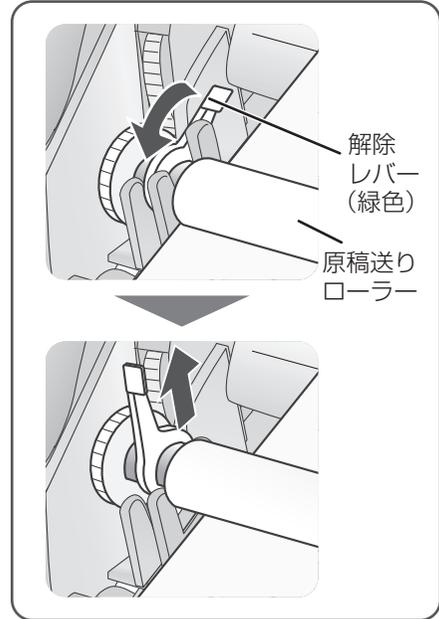
原稿が詰まったときは

原稿が詰まったときは、まず「原稿を取り出す」(P.91 ページ)の操作(**登録** ▶ **0**_わ_{記録})をしてください。排出されないときは、次の手順で取り除いてください。記録紙をセットしているときは、記録紙を取り出してから操作します。

1 操作パネルつまみを持って、操作パネルを起こす



2 原稿送りローラーの左側の解除レバーを前に倒し、原稿送りローラーを引き上げる



次ページへ

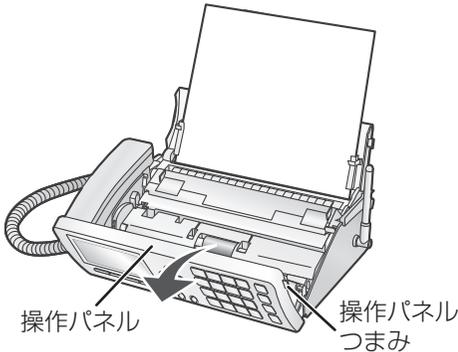
原稿や記録紙が詰まったときは

記録紙が詰まったときは

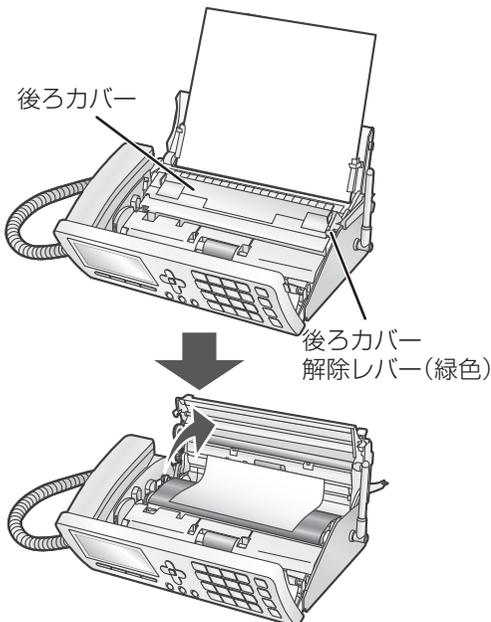
記録紙が詰まったときは次の手順で取り除いてください。

プリントの途中でインクリボンがなくなったときは、記録紙が途中で止まる（つまる）ことがあります。そのときは記録紙を取り出したあと、インクリボンを交換してください（☎33～34ページ）。記録紙がセットされているときは、残りの記録紙をいったん取り出してから操作します。

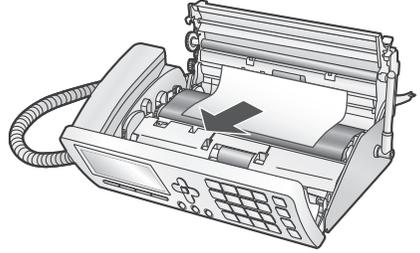
1 操作パネルつまみを持って、操作パネルを起こす



2 後ろカバー解除レバーを押し上げ、後ろカバーを後ろに起こす

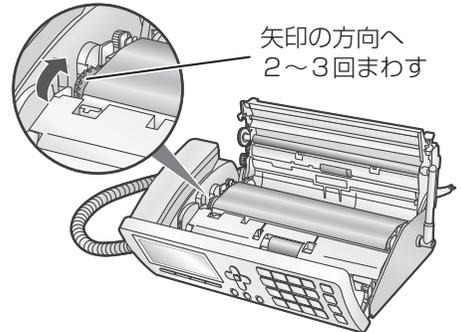


3 つまった記録紙を取り除く

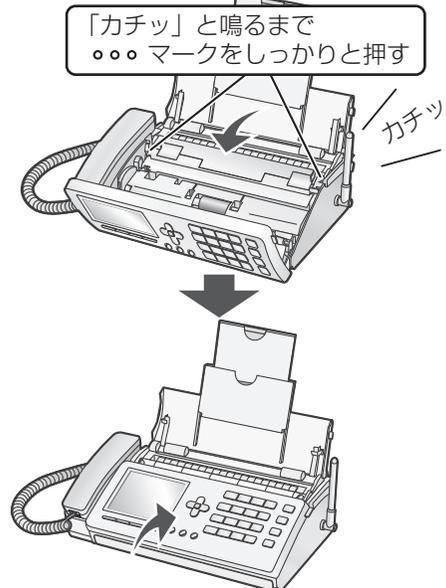


- ・ 操作パネルや後ろカバーを閉じたまま、つまった記録紙を引き抜かないでください。故障の原因になることがあります。
- ・ 記録紙が破れたときは、紙片が親機の中に残らないよう、完全に取り除いてください。

4 インクリボンのたるみを取る



5 後ろカバー、操作パネルの順に閉める



- ・ 記録紙を再セットしてください（☎35ページ）。

こんなときは（親機）

動作しない

●電話機コードや電源コードがはずれていませんか？
→電話機コード、電源コードをしっかりと接続します。それでも動作しないときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。

27

全く動作しないときなど、電源を入れなおしたり、「強制リセット」すると正常に動作することがあります。

170

電話を…

かけられない

- 電話回線の種類は正しく設定されていますか？
→正しく設定します。
- 停電になっていませんか？
→停電のときは電話をかけることはできません。
- 子機が使用中ではありませんか？
→ご使用が終わってから電話をかけます。
- ISDNやADSLをお使いになっていませんか？
→ISDNをお使いのときは、回線種別を[トーン]に、ADSLをお使いのときはご契約の回線種別に設定してください。
- IP電話やひかり電話をお使いになっていませんか？
→IP電話やひかり電話をお使いのときは、一部つながらない番号があります。詳しくは、契約電話会社にお問い合わせください。
- ひかり電話をお使いのときに携帯通話設定機能を設定していませんか？
→携帯電話に電話がつながらなくなりますので、携帯通話設定機能を[使用しない]に設定してください。

31

169

—

31

—

107

受けられない

- 停電になっていませんか？
→停電のときは電話を受けることはできません。
- 子機を優先呼出に設定していませんか？
→優先呼出を解除します。
- 受信モードを[FAX専用]に設定していませんか？
→[設定しない]にします。
- 選んで着信を設定していませんか？
→[使用しない]にします。
- 各種お断りを設定していませんか？
→[なし]に設定します。
- モデムダイヤルインサービスを契約しているときは、親機で受けられない設定になっている可能性があります。

169

128

99

149

143～152
112～113

着信音が…

鳴らない (聞こえにくい)

- 着信音を「切」に設定していませんか？
(着信音が小さすぎませんか？)
→着信音の音量を変えます。
- 子機を優先呼出に設定していませんか？
→優先呼出を解除します。
- 受信モードを[FAX専用]に設定していませんか？
→[設定しない]に設定します。
- 選んで着信を設定していませんか？
→[使用しない]にします。
- 各種お断りを設定していませんか？
→[なし]に設定します。

45

128

99

149

143～152

設定している 音とちがう

- ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、着信鳴り分けの機能が働いている可能性があります。
- モデムダイヤルインサービスを契約しているときは、モデムダイヤルイン鳴り分けの機能が働いている可能性があります。

141

112～
113

スピーカー音が鳴らない (聞こえにくい)

●音量の設定が小さくなっていませんか？ →適当な大きさに調節します。	45
おしゃべり電話帳、誰からコールの音声聞き取りにくい	
●親機のスピーカー音量を大きくしたり、アクセントを変更します。 ●音声合成システムで作った音なので、肉声に比べると聞き取りにくいことがあります。	46、70 —

通話中に…

相手の方の声が聞こえにくい	●受話音量が小さすぎませんか？ →受話音量を大きくします。	46
こちら側の声が相手の方に届かない／聞き取りにくいと言われる	●受話器の下の穴 (マイク) を手でふさいでいませんか？ →ふさがないように正しく持ちます。 ●回線の状態などによっては、聞こえにくい場合があります。 →送話音量を大きくします。	— 47
雑音が入る	●電話機コードと電源コードをいっしょに束ねていませんか？ →できるだけ離して接続します。 ●受話音量が大きすぎると、雑音が入るときがあります。	—
通話を録音できない	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →メモリー受信データがあるときは、プリント／消去します。 →不要な録音を消去します。 ●「戻って録音」と「今から録音」を同じ通話中に操作しようとしていませんか？ →「戻って録音」を録音すると、「今から録音」は使用できません。また、「今から録音」を録音すると、「戻って録音」は使用できません。	102 88 121、 124
通話が途切れる	●キャッチホン・ディスプレイをご利用でないのに、設定が [使用する] になっていませんか？ →キャッチホン・ディスプレイをご利用でない場合は、[使用しない] に設定します。	136

通話中や相手側で保留中に、突然ファクス受信に切り替わる

●声などに反応して、まれに、おまかせ受信が働くことがあります。 →頻繁におこるときは、おまかせ受信を [なし] にします。	173
--	-----

原稿がまっすぐに入っていない

●原稿ガイドは原稿の幅に合わせて調節されていますか？ →原稿ガイドを原稿の幅に合わせます。 ●原稿挿入口に紙片などの異物がつまっていますか？ →紙片などの異物を取り除きます。	89 —
--	---------

記録紙が…

よくつまる (送り込まれない) / 2枚以上送り込まれる	●記録紙押さえの間にまっすぐセットしていますか？ →まっすぐセットしてください。 ●よくさばいてからセットしていますか？ →よくさばいて紙の先端をそろえてから、そっと置くようにセットします。 →記録紙トレイを開いたときや、記録紙を追加するときも、いったん記録紙を取り出して、よくさばいて紙の先端をそろえてから、そっと置くようにセットします。 ●記録紙を入れすぎていませんか？ →一度にセットできるのは15枚までです。 ●当社指定品をお使いですか？ →当社指定品をお使いください。	35 35 35 35 181
------------------------------	---	-----------------------------

こんなときは (親機)

こまごま
ときは

こんなときは（親機）

記録紙が…

白紙で出てくる	<ul style="list-style-type: none"> ●コピーをしているときは、原稿を裏向きにセットしていますか？ →正しくセットしてください。 ●ファクス受信をしているときは、相手の方が原稿の裏表をまちがえてセットしているかもしれません。 →相手の方に確認します。 	89 —
---------	---	---------

コピーすると…

白紙で出てくる	<ul style="list-style-type: none"> ●原稿が表向きにセットされていませんか？ →裏向きにセットします。 	89
画像が悪い (白や黒い線が入る)	<ul style="list-style-type: none"> ●記録ヘッドや読み取り部（ガラス）が汚れていませんか？ →汚れをふき取ります。 ●記録紙やインクリボンは当社の指定品をお使いですか？ →当社の指定品をご使用ください。 	153～155 181

ファクスを…

送れない	<ul style="list-style-type: none"> ●原稿は正しくセットされていますか？ →正しくセットしてください。 ●相手の方が、ファクス受信に切り替わっていないかもしれません。 また、相手の方のファクスの記録紙がなくなっているかもしれません。 →相手の方に確認します。 	89 —
自動送信しない	<ul style="list-style-type: none"> ●「発信音検出」の設定を[なし]にするか、受話器を取って通話してください。 ●相手の方が、ファクス受信に切り替わっていないかもしれません。 →相手の方に確認します。 	174 —
受けられない	<ul style="list-style-type: none"> ●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →メモリー受信データをプリント／消去します。 →不要な録音を消去します。 →メモリー残量が充分でも、写真原稿などを受信すると、受信中にメモリーがいっぱいになる場合があります（受信データはメモリーに残っています）。このようなときは、FAX受信方法の設定を[記録紙受信]にしてください。 ●留守設定などで、応答メッセージを流してファクスを受けるときは、「メッセージ待ち時間」や「発信音待ち時間」が短いと、受信できないことがあります。 →それぞれの待ち時間の設定を長くしてください。 	102～103 88 173 172

ファクスを送信したが…

相手の方の記録紙に何もプリントされない	<ul style="list-style-type: none"> ●原稿を表向きにセットしていませんか？ →原稿の送る面を裏向きにセットします。 	89
相手の方に届いたファクスの画像が悪い	<ul style="list-style-type: none"> ●原稿送りローラーや読み取り部（ガラス）が汚れていませんか？ →汚れをふき取ります。 	153～155
[応答がありません]と表示される	<ul style="list-style-type: none"> ●電話帳を使ってファクスを送るときは、相手の方がファクス受信に切り替わっていないと送れないことがあります。 →受話器を取ってから電話帳で電話をかけ、相手の方と通話してからFAX／コピーボタンを押します。 	93

ファクスを受信したが…

記録紙が白紙で出てくる	▶	●相手の方がファクスを送るときに原稿の向きを裏表逆にセットしている場合もあります。 →相手の方に確認します。	—
ファクスの画像が悪い	▶	●記録紙やインクリボンが当社の指定品をお使いですか？ →当社の指定品をご使用ください。	181
		●記録ヘッドや記録紙給紙ローラーは汚れていませんか？ →汚れをふき取ります。	155
		●雷が鳴っていませんか？ →回線の状態が悪くなっていることがあります。	—
		●キャッチホンを利用していませんか？ →受信中に電話がかかると画像が乱れることがあります。	—

各種サービスを受けられない

●ダイヤル回線で各種情報サービスに接続後、トーン(プッシュホン)信号に切り替えましたか？ →各種情報サービスに接続後、トーン(プッシュホン)信号に切り替えます。	52
●ひかり電話などの光回線やIP電話では、受けられないサービスがあります。 →各種契約会社にお問い合わせください。	—

留守モードに設定しても…

留守ボタンを押しても留守設定できない	▶	●メモリーがいっぱいになっていませんか？ →メモリー受信データをプリント/消去します。 →不要な録音を消去します。	102 ~ 103 88
自分で作った応答メッセージが流れない			
用件録音できない(用件録音されていない)			
留守モードを解除して再生しても、留守ボタンが点滅している	▶	●未再生の録音がありませんか？ →未再生の録音を再生します。	86 ~ 87

FAX 専用を設定しているのに、ディスプレイに [FAX 専用] の表示が出ない

●留守モードに設定していませんか？ →留守設定を解除します。	83
--------------------------------	----

FAX 専用をしているのに、着信時、留守の応答メッセージが流れてしまう

●留守モードに設定していませんか？ →留守設定を解除します。	83
--------------------------------	----

日付・時刻の表示がおかしい

●停電や電源が切れたとき(コンセント抜け、ブレーカー落ちなど)は、日付・時刻の設定は保持されません。 →子機の日付・時刻が設定されていて、親機の電波が届く範囲にある場合に、親機の時計バックアップを [使用する] に設定しているときは、子機から親機へ日付・時刻が自動的に転送されます。 →日付・時刻を設定し直します。	174
	29

こんなときは（子機）

動作しない

● 電池パックのコネクタが外れていませんか？ → 正しく接続します。	36
● 電池パックの容量が少なくなっていますか？ → 充電器に子機を戻して充電します。	36～37

電話をかけられない／受けられない

● 親機の電源コードや電話機コードは正しく接続されていますか？ → 正しく接続します。	27
● 親機やPHS、携帯電話の充電器、その他の電気製品の近くで通話していませんか？ → 他の電気製品から離れて親機を設置し、子機を使用します。	19～21
● 親機のアンテナはきちんとまっすぐに立てていませんか？ → アンテナをまっすぐに立ててください。	27
● 別の所で親機や他の子機を使用していませんか？ → 使用が終わってから電話をかけます。	—
● 電池パックの容量が少なくなっていますか？ → 充電器に子機を戻して充電します。	36～37
● 親機から離れすぎていませんか？ → 電波が届く範囲で使います。	19
● 電波が干渉しやすい環境で使っていないですか？ → 少し動かしてみるか、場所を少し移動してみます。	—
● 無線LAN機器やルータなどを、近くでお使いではありませんか？ → 親機、子機をこれらの機器からできるだけ離して設置してください。 → それでも電話が繋がらない場合は、電波干渉を起こしている可能性があるため、回避チャンネル設定を変更してみてください。	—
● 停電になっていませんか？ → 停電のときは電話をかけることはできません。	174
	169

充電ができない

● 充電器の電源コードがコンセントから外れていませんか？ ● 電池パックのコネクタが外れていませんか？ → 正しく接続します。	36
---	----

着信音が…

鳴らない
(聞こえにくい)

● 着信音を [切] や [小] に設定していませんか？ → 着信音の音量を変えます。	48
● 電池パックの容量が少なくなっていますか？ → 充電器に子機を戻して充電します。	36～37
● 親機や他の子機、PHS、携帯電話の充電器などと一緒に置いていませんか？ → できるだけ離して設置してください。	19～21
● 親機がコピー中、プリント中ではありませんか？ → コピーやプリントが終わらないと子機は使用できません。	—
● ダイヤルインサービスを契約しているときは、特定の親機または子機のみ着信する設定にすると、他の親機または子機では着信音が鳴りません。 → 設定を変更してください。	110～111
● 無線LAN機器やルータなどを、近くでお使いではありませんか？ → 「回避チャンネル設定」を変更してください。	174
● 「非通知／公衆電話／表示圏外お断り」「特定番号お断り」「迷惑電話お断り」「選んで着信」が設定されていませんか？ → 設定を解除してください。	—
	143～152

こんなときは（子機）

ときまはった

着信音が…

設定している音とちがう	<ul style="list-style-type: none"> ● ナンバー・ディスプレイを契約しているときは、着信鳴り分け機能が働いている場合があります。 ● ダイヤルイン鳴り分けとナンバー・ディスプレイの着信鳴り分けを同時に設定していませんか？ →同時に設定している場合は、ナンバー・ディスプレイの着信鳴り分けが優先されます。 	142 —
-------------	--	----------

スピーカー音が聞こえにくい

● 音量の設定が小さくなっていませんか？ →スピーカー音量を大きくします。	50
--	----

通話中に…

相手の方の声が聞こえにくい	● 受話音量が小さくなっていませんか？ →受話音量を大きくします。	50
こちら側の声が相手の方に届かない	● 子機の送話口（マイク）を手でふさいでいませんか？ →ふさがないように正しく持ちます。 ● 回線の状態などによっては、聞こえにくい場合があります。 →送話音量を大きくします。	— 47
受話音量が大きすぎる	● 受話音量が大きくなっていませんか？ →受話音量を小さくします。	50
雑音が入る／相手の方の声がとぎれる／音が大きくなったり小さくなったりする	● 親機と子機が離れすぎていませんか？ →雑音が入らない位置で子機を使用します。	19
	● 親機やPHS、携帯電話の充電器、その他の電気製品の近くで通話していませんか？ →他の電気製品から離れて親機を設置し、子機を使用します。	19～21
	● 親機のアンテナに電源コードや電話機コードを巻き付けていませんか？ →アンテナから電源コード、電話機コードを取ります。	19
	● アンテナをまっすぐに立てていますか？ →アンテナをまっすぐに立てます。	27
	● 無線LAN機器やルータなどを、近くでお使いではありませんか？ →親機をそれらの機器からできるだけ離して設置してください。 →子機で通話中にノイズが入るときは、ノイズの入らない場所まで移動してください。 →それでもノイズが入る場合は、電波干渉を起こしている可能性があるため、回避チャンネル設定を変更してみてください。	— — 174
● 電波干渉を受けているときは、雑音が入ったり通話が切れてしまうことがあります。 →いったん電話を切り、もう一度通話してみて、異常がなければ故障ではありません。	—	

こんなときは (子機)

通話中や相手側で保留中に、突然ファクス受信に切り替わる

● 声などに反応して、まれに、おまかせ受信が働くことがあります。 →頻繁におこるときは、おまかせ受信を [なし] にします。	173
---	-----

登録していた日時が、自動的に変更される

● 親機の日時登録を変更すると、自動的に子機の日時登録が上書きされます。たとえ親機の日時登録がまちがっていても、親機の登録が優先されます。 →親機の日時登録を正しく設定してください。 →親機の日時登録を転送したくないときは、時計バックアップを [使用しない] に設定してください。	40 174
--	-----------

こんなときは (ナンバー・ディスプレイ)

ナンバー・ディスプレイで…

<p>相手の方の電話番号が表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ナンバー・ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー・ディスプレイの契約が必要です。 ●ナンバー・ディスプレイの設定を [使用する] にしていますか？ →[使用する] に設定します。 ●ISDNをご利用で、ターミナルアダプタ (TA) が「ナンバー・ディスプレイを使用しない」設定になっていませんか？ →ターミナルアダプタ (TA) の設定を変更してください。 ●IP電話、ひかり電話、構内交換機 (PBX) を使用していませんか？ →詳しくは契約電話会社にお問い合わせください。 	<p>132</p> <p>133</p> <p>—</p>
<p>電話帳に登録した相手の方の着信音が変わらない (着信鳴り分けができない)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●電話帳に登録した番号は市外局番から登録しましたか？ →着信鳴り分け機能をご使用のときは、相手の方の電話番号を市外局番から登録してください。 ●「誰からコール」が設定されていませんか？ →着信鳴り分け機能と「誰からコール」は併用できません。ご使用になるときは、必ず「誰からコール」を [使用しない] に設定してください。 	<p>66 ~ 67, 71 ~ 72</p> <p>134</p>
<p>こちら側の電話番号が相手の方の電話機等に表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●こちら側の電話番号を相手の方の電話機やファクスに表示する (通知する) /しないは、こちら側で現在お選びの通知方法によります。 また、相手の方がナンバー・ディスプレイ対応の電話機やファクシミリで、ナンバー・ディスプレイなどのサービスをご利用になっていることが必要です。 	<p>—</p>

ネーム・ディスプレイで…

<p>相手の方の名前や電話番号が表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ネーム・ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー・ディスプレイの契約とネーム・ディスプレイの契約が必要です。 ●相手の方が発信者名の通知を申し込んでいないときは表示されません。ただし、電話番号が親機の電話帳に登録している番号と一致すると、親機の電話帳に登録している名前を表示します。 ●相手の方が公衆電話・携帯電話・PHSや国際電話から電話をかけていませんか？ →相手の方が公衆電話・携帯電話・PHS や国際電話から電話をかけているときは、発信者名は表示されません。 	<p>135</p> <p>—</p> <p>—</p>
----------------------------	--	------------------------------

キャッチホン・ディスプレイで…

<p>相手の方の電話番号が表示されない</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●キャッチホン・ディスプレイの利用契約をされましたか？ →表示させるときは、ナンバー・ディスプレイの契約とキャッチホン・ディスプレイおよび「キャッチホン、キャッチホンⅡ、マジックボックス、ボイスワープ、話中転送」サービスの中から、いずれかの契約が必要です。 ●キャッチホン・ディスプレイとナンバー・ディスプレイを [使用する] に設定していますか？ →[使用する] に設定します。 	<p>136</p> <p>133, 136</p>
-------------------------	---	--------------------------------

こんなときは（ひかり電話などの光回線／ISDN）

ひかり電話などの光回線やISDNをご利用の場合、ファックスを正しく設定し、動作に必要なサービス（ナンバー・ディスプレイなど）を契約していても、下記の現象が発生することがあります。

ひかり電話などの光回線を使っていると…

特定の番号だけ つながらない	▶ ●一部つながらない番号があります。詳しくは、契約電話会社にお問い合わせください。	—
携帯電話に電話がか けられない	▶ ●ひかり電話をお使いのときに携帯通話設定機能を設定すると、携帯電話にかけられなくなります。 → 携帯通話設定機能を [使用しない] に変更してください。	107
ナンバー・ディスプ レイが動作しない	▶ ●ひかり電話対応機器の設定が必要です。 → 契約内容の確認や、ひかり電話対応機器の設定方法については契約電話会社にお問い合わせ願います。	—
ダイヤルインサービ ス(マイナンバー／追 加番号)が動作しない	▶	

ISDNを使っていると…

受話器を取ると 「キーン」という 音が出る	▶ ●ターミナルアダプタの送話・受話音量を調節してください。それでも改善しないときは、ターミナルアダプタのメーカーへお問い合わせください。	—
-----------------------------	---	---

こんなときは（エラー表示／エラー音／停電）

この部分に、お知らせやエラーメッセージを表示します。



エラーメッセージに「操作ガイド」の表示がある場合は、 を押して対応を表示させることができます。

お知らせ／エラー表示

表示／エラー音	対応	参照ページ
受信 FAX があります 【見えてからプリント】を押す 操作ガイド	<ul style="list-style-type: none"> ●メモリー受信したデータを、プリントしてください。 ●「見えてからプリント」で確認して、不要なら消去してください。 	102～103 100
録音があります 【再生 】を押す 操作ガイド	<ul style="list-style-type: none"> ●未再生の録音があります。再生してください。 	86～87
伝言があります 【おかえり】を押す 操作ガイド	<ul style="list-style-type: none"> ●未再生の伝言メッセージがあります。再生してください。 	118
原稿がつまっています 取り除いてください 操作ガイド	<ul style="list-style-type: none"> ● と順に押すと、原稿が自動的に排出されます。それでも原稿がつまっているときは、操作パネルを開けて原稿を取り出します。 	156～ 157
通信エラー（1～15） 操作ガイド また、「通信エラーが ありました。」と聞こえる	<ul style="list-style-type: none"> ●相手の方に確認の上、もう一度送信するか、相手の方に送信してもらいます（1～15の番号は、当社のサービス担当が通信状況などを確認するためのものです。頻繁に起こるときは、局番なしの113番までご連絡ください）。 	—
ヘッドが高温です	<ul style="list-style-type: none"> ●長時間連続してプリントやコピーをしていると、記録部の過熱保護機能が働いて動作しなくなることがあります。しばらくお待ちください。 	—
応答がありません 操作ガイド	<ul style="list-style-type: none"> ●「親機でお話ししてからファクスを送る」の方法で送信してください。 	89～ 91
FAX 受信メモリー 一杯です 不要なファクスを消去 操作ガイド	<ul style="list-style-type: none"> ●メモリー受信した内容をプリントまたは「見えてからプリント」で確認して消去します。 ●不要な録音メッセージを消去します。 	100～103 88
録音メモリーが一杯です 不要な録音を消去 操作ガイド	<ul style="list-style-type: none"> ●不要な録音メッセージを消去します。 	88
外線自動応答中	<ul style="list-style-type: none"> ●留守モードなどで応答メッセージが流れて自動応答しています。 	—

こんなときは（エラー表示／エラー音／停電）

こま
ま
た

こんなときは（エラー表示／エラー音／停電）

表示／エラー音	対応	参照ページ
外線使用中（1～4） また、「ツーツー」という音が聞こえる	●子機を使用中です（1～4は子機番号）。子機の使用が終わるまでお待ちください。	—
記録紙がありません	●記録紙がないときはセットします。セットしているときは、正しくセットされているかを確認してください。	35
子機を確認ください	●子機が使用できない状態（電池切れ／電波が届かないなど）になっていないか確認してください。	—
記録紙がつまりました 取り除いてください 操作ガイド	●つまった記録紙を取り除きます。	158
インクリボンがありません 交換してください 操作ガイド	●インクリボンを交換します。 ●緑色のギヤをまわして、インクリボンのたるみをとります。 ●インクリボンは当社指定品をお使いください。	33～34 32 181
後ろカバーが開いていま す 閉めてください 操作ガイド	●後ろカバーを閉め直します。	32～33
子機を増設します	●親機が子機増設登録モードになっています。「停止ボタン」を押して終了してください。 子機を増設は担当者が実施いたします。詳しくは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店にご相談ください。 ●子機増設登録操作中は、外線着信を含む他の操作を行なうことはできません。子機を増設しないときはそのまま、この表示が消えるまでお待ちください（約30秒で子機増設モードは解除されます）。	— —

こんなときは（エラー表示／エラー音／停電）

子機を使っているとき

表示／エラー音	対応	参照ページ
「ピーピー」	<ul style="list-style-type: none"> ●親機や増設子機が使用中です。 ●親機の電源コードを接続してください。 ●他の電化製品などの電波が干渉しています。電波干渉の発生しやすい所では使用しないでください。 ●親機からの電波が届く範囲でご使用ください。 	— 27 19 —
「ピピピピ」	<ul style="list-style-type: none"> ●名前の文字数やアラーム時刻の設定などが登録範囲を超えています。 	—
「ピピッ……ピピッ……」	<ul style="list-style-type: none"> ●充電器に子機を戻して充電してください。約1分後に電話は切れますので、通話を止めて充電器に戻してください。長時間充電しても、すぐに容量がなくなるときは、新しい電池パックと交換してください。 	36
子機で通話中に「ピーピー」と2回鳴ってすぐに切れる	<ul style="list-style-type: none"> ●雑音の少ないところでご使用ください。 ●無線LANなどの近くでお使いのときは、それらの機器よりできるだけ離してお使いください。また「回避チャンネル設定」を変更してお使いください。 	— 174

停電になったとき

停電や電源が切れた状態（コンセント抜け、ブレーカー落ちなど）では、次のようになります。

電話機	<ul style="list-style-type: none"> ●親機で電話を受けたり、かけたりすることはできません。 ●子機を使用することはできません。 ●各種サービスは動きません。 ●ナンバー・ディスプレイの着信記録は消えません。 ●通話中に停電したときは、通話が切れてしまいます。
留守番	<ul style="list-style-type: none"> ●留守番電話動作中に停電したときは、電話が切れて録音もされません。 ●停電になっても、録音内容は消えません。
ファクス	<ul style="list-style-type: none"> ●停電中は、ファクスを送ることも受けることもできません。 ●送信や受信をしているときに停電になると、通信が切れてしまいます。送信のときは、復旧したあと原稿を取り出して再送信してください。受信のときは、相手の方にもう一度再送信を依頼してください。 ●メモリー受信したデータは、停電になっても消えません。 ●紙が詰まった場合は、156～158ページを参照し、用紙を取り除いてから再度操作してください。
コピー	<ul style="list-style-type: none"> ●停電中は、コピーはできません。復旧後あらためてコピーしてください。
登録した内容	<ul style="list-style-type: none"> ●電話帳などに登録されている内容は消えません。 ●日付・時刻の設定は消えてしまいます。子機の日付・時刻が設定されていて、親機の電波が届く範囲にある場合に、親機の時計バックアップを[使用する]に設定しているときは、子機から親機へ自動的に日付・時刻が転送されます。転送されなかったときは、あらためて手動で設定し直してください。

故障かな?と思ったときは(修理依頼される前に)

- ・ディスプレイ表示が化けている(意味不明の文字列や画像が表示されている)。
- ・ボタンが全く効かない。
- ・電話番号リストなどをプリントするとデータがみだれている。
- ・コピーなど、プリントができない状態が続く。
- ・その他、正しく動作しない。

上記のような症状の多くは、一般に、マイコン(IC)を使用している機器が、大きな外来ノイズにより誤動作することで発生します。

修理やアフターサービスをお申しつけになる前に、下記の操作をお試しください。

また、登録・設定した内容により、お客様の意図しない機能が働いている場合、工場出荷時の状態に戻すことで、症状が改善することがあります(電話帳以外初期化、電話帳消去、登録初期化 ㊦ 171ページ)。

親機を再起動する

ボタンが効かないといった状態になったときは、親機を再起動してください。

- ① **停止** を約10秒以上押したままにする
- ② メッセージが表示されたら **停止** から指を離す

- ・自動的に再起動が行われます。
- ・再起動しても、登録した内容は消えません。
- ・ **停止** を約10秒以上押したままにしても再起動しない場合は、本商品の電源を入れ直してください(㊦ 下記)。

再起動しても症状が改善されないときは…

電源を入れなおしてみる

親機を再起動しても改善されないときは、電源コードを電源コンセントから抜いてもう一度差し込んでみてください。

- ・日付・時刻の設定は消えてしまいます。子機の日付・時刻が設定されていて、親機の電波が届く範囲にある場合に、親機の時計バックアップを[使用する]に設定しているときは、子機から親機へ自動的に日付・時刻が転送されます。転送されなかったときは、あらためて手動で設定し直してください。

左の操作をしても症状が改善されないときは次の操作(強制リセット)を行ってみてください。

【ただし、強制リセットを行った場合、電話帳に登録した内容など、全てのデータが消えて工場出荷時の状態に戻りますのでご注意ください。】

親機を強制リセットする

- ① 電源コードを電源コンセントから抜く
- ② **FAX/コピー** と **停止** を同時に押したまま、電源コードを電源コンセントに差し込む
- ③ ディスプレイに[メモリークリア中]と表示されたら、**FAX/コピー** と **停止** から指を離す

- ・強制リセットをすると、ご購入時にあらかじめ登録されていた電話帳3件分が復活します。
- ・電源を入れ直したり、強制リセットしたときは日付・時刻の設定をやり直してください。(㊦ 29ページ)
- ・強制リセットをすると、日付・時刻の設定のあと、自動的に回線種別を設定します。電話などをかけられるときは、回線種別の設定(約20秒)が終わってからにしてください。

強制リセットを行っても症状の改善がみられない場合、または症状が再三発生する場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお申しつけください。

登録や設定・電話帳の内容を初期化する

登録・設定した内容を工場出荷時に戻したり、電話帳に登録した内容をすべて消去することができます。

登録データ初期化をすると登録・設定した内容の他に、留守録などの録音、メモリー受信データがすべて工場出荷時の内容に戻ります（消去されます）。

親機の登録や設定の内容を工場出荷時に戻す（電話帳以外初期化）

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **9** から **2** か と順番に押す
- ④ **停止** を押す

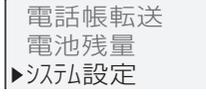
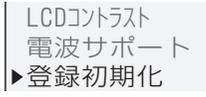
- ・途中でやめるとき：**停止**
- ・1つ前に戻るとき：**戻る**
- ・電話帳の内容および日付・時刻の設定を除いて、工場出荷時の設定に戻ります。

親機の電話帳に登録した内容をすべて消去する（電話帳消去）

- ① **キャッチ/消去** を押す
- ② **8** や **2** か と順番に押す

- ・途中でやめるとき：**停止**
- ・1つ前に戻るとき：**戻る**
- ・電話帳がすべて消えます。

子機の登録や設定の内容をすべて工場出荷時に戻す（登録初期化）

- ① **十字** を押す
- ② **十字** で **[システム設定]** を選び **十字** を押す

- ③ **十字** で **[登録初期化]** を選び **十字** を2回押す


- ・途中でやめるとき：**切**
- ・子機の登録内容がすべて工場出荷時の設定に戻ります。

📎 子機の電話帳に登録した内容をすべて消去するには（☞73ページ）

- **お知らせ**
- 親機登録データ初期化をしたあと自動的に回線種別の設定を行います。電話などをかけられるときは、回線種別の設定（約20秒）が終わってからかけてください。

特別設定について

使用状況に応じて、次の項目を親機で設定することができます。

応答メッセージ待ち時間

留守番電話などの応答メッセージが流れるまでの時間の設定ができます。

工場出荷時の設定は [4秒] です。

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **1あ** を2回押す
- ④ [1秒] を選ぶときは **1あ** を押す
[2秒] を選ぶときは **2か** を押す
[4秒] を選ぶときは **3さ** を押す
[8秒] を選ぶときは **4た** を押す
- ⑤ **停止** を押す

発信音待ち時間

応答メッセージが終わってから、「ピー」という録音開始音が流れるまでの時間の設定ができます。

工場出荷時の設定は [4秒] です。

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **1あ** **2か** と順番に押す
- ④ [1秒] を選ぶときは **1あ** を押す
[2秒] を選ぶときは **2か** を押す
[4秒] を選ぶときは **3さ** を押す
[8秒] を選ぶときは **4た** を押す
- ⑤ **停止** を押す

お声拝聴

留守録設定中の応答メッセージと、相手の方の録音中の声をスピーカーから出力する機能の設定ができます。

工場出荷時の設定は [あり] です。

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **1あ** **3さ** と順番に押す
- ④ [あり] を選ぶときは **1あ** を押す
[なし] を選ぶときは **2か** を押す
- ⑤ **停止** を押す

録音時間

留守録、通話内容、伝言メッセージ、音声メモの録音時間を設定することができます。

工場出荷時の設定は [30秒] です。

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **1あ** **4た** と順番に押す
- ④ [30秒] を選ぶときは **1あ** を押す
[1分] を選ぶときは **2か** を押す
[2分] を選ぶときは **3さ** を押す
- ⑤ **停止** を押す

- ・途中でやめるとき: **停止**
- ・1つ前に戻るとき: **戻る**

FAX受信方法

ファクスの受信方法を、以下のいずれかに設定できます。

[見てからプリント]：

受信した内容をメモリーに記録し、プリントする前にディスプレイで確認することができます。

[メモリー受信]：

受信した内容をメモリーに記録してから、自動的にプリントします。記録紙やインクリボンがなくなったとき、受信データはメモリーに保存されています。

[記録紙受信]：

受信した内容を、直接記録紙にプリントします。記録紙やインクリボンがなくなったときは受信できません。受信メモリーが残り少なくなっているときなど、メモリー受信できないときに設定します。ただし2枚に分かれてプリントされることがあります。

工場出荷時の設定は [見てからプリント] です。

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **2**か**1**と順番に押す
- ④ [見てからプリント] を選ぶときは **1**あ を押す
[メモリー受信] を選ぶときは **2**か を押す
[記録紙受信] を選ぶときは **3**さ を押す
- ⑤ **停止** を押す

おまかせ受信

相手の方が自動送信の場合（「ポー・ポー・ポー…」という音が聞こえます）、受話器や子機を取ると自動的にファクス受信に切り替える機能の設定ができます。工場出荷時の設定は [あり] です。

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **2**か**3**と順番に押す
- ④ [あり] を選ぶときは **1**あ を押す
[なし] を選ぶときは **2**か を押す
- ⑤ **停止** を押す

縮小受信

ファクスを印字したときに、受信日付や相手の方のファクス番号を記入するため、自動的に約93%に縮小してプリントする機能の設定ができます。

工場出荷時の設定は [あり] です。

[なし] に設定した場合、相手の方がA4サイズで送信していても、受信日付などの記入でA4サイズを超えるため、こちらでは2枚に分かれてプリントされることがあります。また、白紙が1枚出てくることがあります。

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **2**か**4**と順番に押す
- ④ [あり]を選ぶときは **1**あ を押す
[なし]を選ぶときは **2**か を押す
- ⑤ **停止** を押す

- ・途中でやめるとき：**停止**
- ・1つ前に戻るとき：**戻る**

発信音検出

電話帳やワンタッチダイヤル、再ダイヤルを使ってファクスを自動送信するときに、本商品が自動的に「ツー」という発信音を検出し、正しく送信できるようにします。

自動送信がうまくできないときは、この設定を[なし]にするか、受話器を取って送信してください。

工場出荷時の設定は [あり] です。

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **2**_か **5**_な と順番に押す
- ④ [あり] を選ぶときは **1**_あ を押す
[なし] を選ぶときは **2**_か を押す
- ⑤ **停止** を押す

キータッチ音

親機のボタンを押したときに鳴る、「ピッ」という音（キータッチトーン）の有無を設定できます。

工場出荷時の設定は [あり] です。

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **3**_さ **5**_な と順番に押す
- ④ [あり] を選ぶときは **1**_あ を押す
[なし] を選ぶときは **2**_か を押す
- ⑤ **停止** を押す

回避チャンネル設定

他の電化製品（無線LANなど）の電波干渉などによって、通話に雑音が入るときは、設定を変更すると改善されることがあります。

工場出荷時の設定は [チャンネル6] です。

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **4**_た を押す
- ④ [チャンネル1]を選ぶときは **1**_あ を押す
[チャンネル6]を選ぶときは **2**_か を押す
[チャンネル11]を選ぶときは **3**_さ を押す
- ⑤ **停止** を押す

・無線LANを使用している場合、無線LANが使用しているチャンネルを回避することで、通話品質が改善されることがあります。

時計バックアップ

停電などで親機の日時登録が消えたときに、子機の日時登録を自動的に転送させて日時登録を行ったり、子機の日時登録が消えたときに、親機の日時登録を自動的に転送させて日時登録を行ったりする機能の設定ができます。親機や子機の日時が登録されていないときや、親機の電波範囲内に子機がないときは、日時を転送できません。

工場出荷時の設定は [使用する] です。

- ① **登録** を押す
- ② **#** を4回押す
- ③ **5**_な **1**_あ と順番に押す
- ④ [使用する] を選ぶときは **1**_あ を押す
[使用しない] を選ぶときは **2**_か を押す
- ⑤ **停止** を押す

・途中でやめるとき：**停止**

・1つ前に戻るとき：**戻る**

ナンバー・ディスプレイ

ナンバー・ディスプレイ機能の利用設定ができます。ナンバー・ディスプレイ、キャッチホン・ディスプレイ、ネーム・ディスプレイをご利用のときは、[使用する] に設定します。

構内交換機（PBX）に接続している場合など、内線電話としてお使いのときは [使用しない] に設定します。工場出荷時の設定は [使用する] です。

- ①  を押す
- ②  を4回押す
- ③  を押す
- ④ [使用する] を選ぶときは  を押す
[使用しない] を選ぶときは  を押す
- ⑤  を押す

キャッチホン切替時間

キャッチ/消去ボタンを押したときに回線を開放する時間を設定できます。

交換機の種類などによっては、キャッチ/消去ボタンを押したときに電話が切れてしまうことがあります。こんなときは、キャッチホン切替時間を短く設定します。工場出荷時の設定は [0.8秒] です。

- ①  を押す
- ②  を4回押す
- ③   と順番に押す
- ④ [0.4秒] を選ぶときは  を押す
[0.6秒] を選ぶときは  を押す
[0.8秒] を選ぶときは  を押す
- ⑤  を押す

携帯通話設定機能で利用する携帯番号帯設定

携帯通話設定機能の利用対象となる携帯電話番号の頭4ケタとして、あらかじめ登録されている番号は、「0801」から「0809」までの9件と、「0901」から「0909」までの9件の、合計18件です。この対象番号は追加で登録したり、消去することができます。番号を追加するときは、新たに登録してください。番号は最大30件まで登録できます。

- ①  を押す
- ②  を4回押す
- ③   と順番に押す

登録するときは

- ④  を押す
- ⑤ 番号を入力する（4ケタ）
- ⑥  を押す
- ⑦  を押す

消去するときは

- ④  で番号を選ぶ
- ⑤  を2回押す
- ⑥  を押す

携帯通話設定機能の現在の設定表示

携帯通話設定機能の利用設定および、IP電話の利用設定を確認することができます。

- ①  を押す
- ②  を4回押す
- ③   と順番に押す
- ④ 設定の内容を確認する
- ⑤  を押す

・途中でやめるとき：

・1つ前に戻るとき： または 

区点コード一覧表

4桁の区点コードを利用して漢字やひらがな、カタカナ、記号、英数字などを入力できます。

区点 1~3 桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9	区点 1~3 桁目	区点4桁目 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9
010	!	178	--お--	264	暖槽段男談	354	一	429	抱捧放方朋
011	<	179	於汚甥	265	温直地弛恥	355	一	430	法泡象飽
012	>	180	於汚甥	266	温直地弛恥	356	一	431	法泡象飽
013	<	181	於汚甥	267	温直地弛恥	357	一	432	法泡象飽
014	>	182	於汚甥	268	温直地弛恥	358	一	433	法泡象飽
015	<	183	於汚甥	269	温直地弛恥	359	一	434	法泡象飽
016	>	184	於汚甥	270	温直地弛恥	360	一	435	法泡象飽
017	<	185	於汚甥	271	温直地弛恥	361	一	436	法泡象飽
018	>	186	於汚甥	272	温直地弛恥	362	一	437	法泡象飽
019	<	187	於汚甥	273	温直地弛恥	363	一	438	法泡象飽
020	>	188	於汚甥	274	温直地弛恥	364	一	439	法泡象飽
021	<	189	於汚甥	275	温直地弛恥	365	一	440	法泡象飽
022	>	190	於汚甥	276	温直地弛恥	366	一	441	法泡象飽
023	<	191	於汚甥	277	温直地弛恥	367	一	442	法泡象飽
024	>	192	於汚甥	278	温直地弛恥	368	一	443	法泡象飽
025	<	193	於汚甥	279	温直地弛恥	369	一	444	法泡象飽
026	>	194	於汚甥	280	温直地弛恥	370	一	445	法泡象飽
027	<	195	於汚甥	281	温直地弛恥	371	一	446	法泡象飽
028	>	196	於汚甥	282	温直地弛恥	372	一	447	法泡象飽
029	<	197	於汚甥	283	温直地弛恥	373	一	448	法泡象飽
030	>	198	於汚甥	284	温直地弛恥	374	一	449	法泡象飽
031	<	199	於汚甥	285	温直地弛恥	375	一	450	法泡象飽
032	>	200	於汚甥	286	温直地弛恥	376	一	451	法泡象飽
033	<	201	於汚甥	287	温直地弛恥	377	一	452	法泡象飽
034	>	202	於汚甥	288	温直地弛恥	378	一	453	法泡象飽
035	<	203	於汚甥	289	温直地弛恥	379	一	454	法泡象飽
036	>	204	於汚甥	290	温直地弛恥	380	一	455	法泡象飽
037	<	205	於汚甥	291	温直地弛恥	381	一	456	法泡象飽
038	>	206	於汚甥	292	温直地弛恥	382	一	457	法泡象飽
039	<	207	於汚甥	293	温直地弛恥	383	一	458	法泡象飽
040	>	208	於汚甥	294	温直地弛恥	384	一	459	法泡象飽
041	<	209	於汚甥	295	温直地弛恥	385	一	460	法泡象飽
042	>	210	於汚甥	296	温直地弛恥	386	一	461	法泡象飽
043	<	211	於汚甥	297	温直地弛恥	387	一	462	法泡象飽
044	>	212	於汚甥	298	温直地弛恥	388	一	463	法泡象飽
045	<	213	於汚甥	299	温直地弛恥	389	一	464	法泡象飽
046	>	214	於汚甥	300	温直地弛恥	390	一	465	法泡象飽
047	<	215	於汚甥	301	温直地弛恥	391	一	466	法泡象飽
048	>	216	於汚甥	302	温直地弛恥	392	一	467	法泡象飽
049	<	217	於汚甥	303	温直地弛恥	393	一	468	法泡象飽
050	>	218	於汚甥	304	温直地弛恥	394	一	469	法泡象飽
051	<	219	於汚甥	305	温直地弛恥	395	一	470	法泡象飽
052	>	220	於汚甥	306	温直地弛恥	396	一	471	法泡象飽
053	<	221	於汚甥	307	温直地弛恥	397	一	472	法泡象飽
054	>	222	於汚甥	308	温直地弛恥	398	一	473	法泡象飽
055	<	223	於汚甥	309	温直地弛恥	399	一	474	法泡象飽
056	>	224	於汚甥	310	温直地弛恥	400	一	475	法泡象飽
057	<	225	於汚甥	311	温直地弛恥	401	一	476	法泡象飽
058	>	226	於汚甥	312	温直地弛恥	402	一	477	法泡象飽
059	<	227	於汚甥	313	温直地弛恥	403	一	478	法泡象飽
060	>	228	於汚甥	314	温直地弛恥	404	一	479	法泡象飽
061	<	229	於汚甥	315	温直地弛恥	405	一	480	法泡象飽
062	>	230	於汚甥	316	温直地弛恥	406	一	481	法泡象飽
063	<	231	於汚甥	317	温直地弛恥	407	一	482	法泡象飽
064	>	232	於汚甥	318	温直地弛恥	408	一	483	法泡象飽
065	<	233	於汚甥	319	温直地弛恥	409	一	484	法泡象飽
070	!	226	於汚甥	320	温直地弛恥	410	一	485	法泡象飽
071	<	227	於汚甥	321	温直地弛恥	411	一	486	法泡象飽
072	>	228	於汚甥	322	温直地弛恥	412	一	487	法泡象飽
073	<	229	於汚甥	323	温直地弛恥	413	一	488	法泡象飽
074	>	230	於汚甥	324	温直地弛恥	414	一	489	法泡象飽
075	<	231	於汚甥	325	温直地弛恥	415	一	490	法泡象飽
076	>	232	於汚甥	326	温直地弛恥	416	一	491	法泡象飽
077	<	233	於汚甥	327	温直地弛恥	417	一	492	法泡象飽
078	>	234	於汚甥	328	温直地弛恥	418	一	493	法泡象飽
079	<	235	於汚甥	329	温直地弛恥	419	一	494	法泡象飽
080	>	236	於汚甥	330	温直地弛恥	420	一	495	法泡象飽
081	<	237	於汚甥	331	温直地弛恥	421	一	496	法泡象飽
082	>	238	於汚甥	332	温直地弛恥	422	一	497	法泡象飽
083	<	239	於汚甥	333	温直地弛恥	423	一	498	法泡象飽
084	>	240	於汚甥	334	温直地弛恥	424	一	499	法泡象飽
085	<	241	於汚甥	335	温直地弛恥	425	一	500	法泡象飽
086	>	242	於汚甥	336	温直地弛恥	426	一	501	法泡象飽
087	<	243	於汚甥	337	温直地弛恥	427	一	502	法泡象飽
088	>	244	於汚甥	338	温直地弛恥	428	一	503	法泡象飽
089	<	245	於汚甥	339	温直地弛恥	429	一	504	法泡象飽
090	>	246	於汚甥	340	温直地弛恥	430	一	505	法泡象飽
091	<	247	於汚甥	341	温直地弛恥	431	一	506	法泡象飽
092	>	248	於汚甥	342	温直地弛恥	432	一	507	法泡象飽
093	<	249	於汚甥	343	温直地弛恥	433	一	508	法泡象飽
094	>	250	於汚甥	344	温直地弛恥	434	一	509	法泡象飽
095	<	251	於汚甥	345	温直地弛恥	435	一	510	法泡象飽
096	>	252	於汚甥	346	温直地弛恥	436	一	511	法泡象飽
097	<	253	於汚甥	347	温直地弛恥	437	一	512	法泡象飽
098	>	254	於汚甥	348	温直地弛恥	438	一	513	法泡象飽
099	<	255	於汚甥	349	温直地弛恥	439	一	514	法泡象飽
100	>	256	於汚甥	350	温直地弛恥	440	一	515	法泡象飽

区点コード一覧表

176

区点コード一覧表

区点 1~3 桁目	区点4桁目				区点 1~3 桁目	区点4桁目				区点 1~3 桁目	区点4桁目			
	0	1	2	3		0	1	2	3		0	1	2	3
502	0	0	0	0	602	0	0	0	0	802	0	0	0	0
503	1	0	0	0	603	1	0	0	0	803	1	0	0	0
504	2	0	0	0	604	2	0	0	0	804	2	0	0	0
505	3	0	0	0	605	3	0	0	0	805	3	0	0	0
506	4	0	0	0	606	4	0	0	0	806	4	0	0	0
507	5	0	0	0	607	5	0	0	0	807	5	0	0	0
508	6	0	0	0	608	6	0	0	0	808	6	0	0	0
509	7	0	0	0	609	7	0	0	0	809	7	0	0	0
510	8	0	0	0	610	8	0	0	0	810	8	0	0	0
511	9	0	0	0	611	9	0	0	0	811	9	0	0	0
512	0	1	0	0	612	0	1	0	0	812	0	1	0	0
513	1	1	0	0	613	1	1	0	0	813	1	1	0	0
514	2	1	0	0	614	2	1	0	0	814	2	1	0	0
515	3	1	0	0	615	3	1	0	0	815	3	1	0	0
516	4	1	0	0	616	4	1	0	0	816	4	1	0	0
517	5	1	0	0	617	5	1	0	0	817	5	1	0	0
518	6	1	0	0	618	6	1	0	0	818	6	1	0	0
519	7	1	0	0	619	7	1	0	0	819	7	1	0	0
520	8	1	0	0	620	8	1	0	0	820	8	1	0	0
521	9	1	0	0	621	9	1	0	0	821	9	1	0	0
522	0	2	0	0	622	0	2	0	0	822	0	2	0	0
523	1	2	0	0	623	1	2	0	0	823	1	2	0	0
524	2	2	0	0	624	2	2	0	0	824	2	2	0	0
525	3	2	0	0	625	3	2	0	0	825	3	2	0	0
526	4	2	0	0	626	4	2	0	0	826	4	2	0	0
527	5	2	0	0	627	5	2	0	0	827	5	2	0	0
528	6	2	0	0	628	6	2	0	0	828	6	2	0	0
529	7	2	0	0	629	7	2	0	0	829	7	2	0	0
530	8	2	0	0	630	8	2	0	0	830	8	2	0	0
531	9	2	0	0	631	9	2	0	0	831	9	2	0	0
532	0	3	0	0	632	0	3	0	0	832	0	3	0	0
533	1	3	0	0	633	1	3	0	0	833	1	3	0	0
534	2	3	0	0	634	2	3	0	0	834	2	3	0	0
535	3	3	0	0	635	3	3	0	0	835	3	3	0	0
536	4	3	0	0	636	4	3	0	0	836	4	3	0	0
537	5	3	0	0	637	5	3	0	0	837	5	3	0	0
538	6	3	0	0	638	6	3	0	0	838	6	3	0	0
539	7	3	0	0	639	7	3	0	0	839	7	3	0	0
540	8	3	0	0	640	8	3	0	0	840	8	3	0	0
541	9	3	0	0	641	9	3	0	0	841	9	3	0	0
542	0	4	0	0	642	0	4	0	0	842	0	4	0	0
543	1	4	0	0	643	1	4	0	0	843	1	4	0	0
544	2	4	0	0	644	2	4	0	0	844	2	4	0	0
545	3	4	0	0	645	3	4	0	0	845	3	4	0	0
546	4	4	0	0	646	4	4	0	0	846	4	4	0	0
547	5	4	0	0	647	5	4	0	0	847	5	4	0	0
548	6	4	0	0	648	6	4	0	0	848	6	4	0	0
549	7	4	0	0	649	7	4	0	0	849	7	4	0	0
550	8	4	0	0	650	8	4	0	0	850	8	4	0	0
551	9	4	0	0	651	9	4	0	0	851	9	4	0	0
552	0	5	0	0	652	0	5	0	0	852	0	5	0	0
553	1	5	0	0	653	1	5	0	0	853	1	5	0	0
554	2	5	0	0	654	2	5	0	0	854	2	5	0	0
555	3	5	0	0	655	3	5	0	0	855	3	5	0	0
556	4	5	0	0	656	4	5	0	0	856	4	5	0	0
557	5	5	0	0	657	5	5	0	0	857	5	5	0	0
558	6	5	0	0	658	6	5	0	0	858	6	5	0	0
559	7	5	0	0	659	7	5	0	0	859	7	5	0	0
560	8	5	0	0	660	8	5	0	0	860	8	5	0	0
561	9	5	0	0	661	9	5	0	0	861	9	5	0	0
562	0	6	0	0	662	0	6	0	0	862	0	6	0	0
563	1	6	0	0	663	1	6	0	0	863	1	6	0	0
564	2	6	0	0	664	2	6	0	0	864	2	6	0	0
565	3	6	0	0	665	3	6	0	0	865	3	6	0	0
566	4	6	0	0	666	4	6	0	0	866	4	6	0	0
567	5	6	0	0	667	5	6	0	0	867	5	6	0	0
568	6	6	0	0	668	6	6	0	0	868	6	6	0	0
569	7	6	0	0	669	7	6	0	0	869	7	6	0	0
570	8	6	0	0	670	8	6	0	0	870	8	6	0	0
571	9	6	0	0	671	9	6	0	0	871	9	6	0	0
572	0	7	0	0	672	0	7	0	0	872	0	7	0	0
573	1	7	0	0	673	1	7	0	0	873	1	7	0	0
574	2	7	0	0	674	2	7	0	0	874	2	7	0	0
575	3	7	0	0	675	3	7	0	0	875	3	7	0	0
576	4	7	0	0	676	4	7	0	0	876	4	7	0	0
577	5	7	0	0	677	5	7	0	0	877	5	7	0	0
578	6	7	0	0	678	6	7	0	0	878	6	7	0	0
579	7	7	0	0	679	7	7	0	0	879	7	7	0	0
580	8	7	0	0	680	8	7	0	0	880	8	7	0	0
581	9	7	0	0	681	9	7	0	0	881	9	7	0	0
582	0	8	0	0	682	0	8	0	0	882	0	8	0	0
583	1	8	0	0	683	1	8	0	0	883	1	8	0	0
584	2	8	0	0	684	2	8	0	0	884	2	8	0	0
585	3	8	0	0	685	3	8	0	0	885	3	8	0	0
586	4	8	0	0	686	4	8	0	0	886	4	8	0	0
587	5	8	0	0	687	5	8	0	0	887	5	8	0	0
588	6	8	0	0	688	6	8	0	0	888	6	8	0	0
589	7	8	0	0	689	7	8	0	0	889	7	8	0	0
590	8	8	0	0	690	8	8	0	0	890	8	8	0	0
591	9	8	0	0	691	9	8	0	0	891	9	8	0	0
592	0	9	0	0	692	0	9	0	0	892	0	9	0	0
593	1	9	0	0	693	1	9	0	0	893	1	9	0	0
594	2	9	0	0	694	2	9	0	0	894	2	9	0	0
595	3	9	0	0	695	3	9	0	0	895	3	9	0	0
596	4	9	0	0	696	4	9	0	0	896	4	9	0	0
597	5	9	0	0	697	5	9	0	0	897	5	9	0	0
598	6	9	0	0	698	6	9	0	0	898	6	9	0	0
599	7	9	0	0	699	7	9	0	0	899	7	9	0	0
600	8	9	0	0	700	8	9	0	0	900	8	9	0	0
601	9	9	0	0	701	9	9	0	0	901	9	9	0	0

区点コード一覧表

区点コード一覧表

登録／設定早見表

登録／設定項目一覧表（親機）

ボタン操作で登録・設定の項目を選ぶことができます。

機能名／機能の説明		操作			参照ページ	
初期登録	日付・時刻 日付と時刻を登録できます。	登録	1あ	1あ	40	
	発信元番号 ファクスを送ったときに記録される発信元番号を登録できます。	登録	1あ	2か	42	
	発信元名 ファクスを送ったときに記録される発信元名を登録できます。	登録	1あ	3さ	43	
	回線種別選択 電話回線の種別を設定できます。	登録	1あ	4た	31	
	携帯通話設定 携帯通話設定機能の設定ができます。	登録	1あ	5な	107	
着信音	親機着信音選択 親機の着信音を設定できます。	登録	2か	1あ	45	
	鳴り分け時の着信音 電話帳 電話帳に登録している方からの着信音の設定ができます。	登録	2か	2か	1あ	141
	鳴り分け時の着信音 非通知 非通知からの着信音の設定ができます。	登録	2か	2か	2か	141
	鳴り分け時の着信音 公衆電話 公衆電話からの着信音の設定ができます。	登録	2か	2か	3さ	141
	鳴り分け時の着信音 表示圏外 表示圏外からの着信音の設定ができます。	登録	2か	2か	4た	141
	誰からコール 着信があったとき、誰からの電話か音声でお知らせする機能の設定ができます。	登録	2か	3さ		134
電話帳	新規登録 親機の電話帳に登録できます。	登録	3さ	1あ	66	
	ワンタッチダイヤル登録 ワンタッチダイヤルに登録／消去できます。	登録	3さ	2か	77	
	子機転送 親機の電話帳の内容を子機の電話帳にコピーできます。	登録	3さ	3さ	79	
	おしゃべり電話帳 電話帳を音声で読み上げる機能の設定ができます。	登録	3さ	4た	69	
留守録	留守設定時コール回数 留守モード時の着信音の回数を設定できます。	登録	4た	1あ	81	
	応答メッセージ オリジナル録音 留守モード時の応答メッセージを録音できます。	登録	4た	2か	1あ	85
	応答メッセージ オリジナル消去 録音した応答メッセージを消去することができます。	登録	4た	2か	2か	85
	応答メッセージ オリジナル再生 録音した応答メッセージを再生することができます。	登録	4た	2か	3さ	85
	応答メッセージ 固定選択 固定メッセージの種類を選択できます。	登録	4た	2か	4た	82

機能名／機能の説明		操作	参照ページ
お断り設定	非通知お断り 「非通知お断り」の設定ができます。	登録 <input type="button" value="5"/> な <input type="button" value="1"/> あ	143
	公衆電話お断り 「公衆電話お断り」の設定ができます。	登録 <input type="button" value="5"/> な <input type="button" value="2"/> か	143
	表示圏外お断り 「表示圏外お断り」の設定ができます。	登録 <input type="button" value="5"/> な <input type="button" value="3"/> さ	143
	お断り番号設定 「お断り番号」を登録できます。	登録 <input type="button" value="5"/> な <input type="button" value="4"/> た	144
	チャイム後自動設定 「チャイムでお断り」をしたあとに、自動的にお断りの設定をする・しないの設定ができます。	登録 <input type="button" value="5"/> な <input type="button" value="5"/> な	152
ダイヤルイン機能	番号登録 ダイヤルインに追加する番号を登録できます。	登録 <input type="button" value="6"/> は <input type="button" value="1"/> あ	110
	番号クリア ダイヤルインに追加した番号を消去できます。	登録 <input type="button" value="6"/> は <input type="button" value="2"/> か	111
	ダイヤルイン機能 ダイヤルイン機能の設定ができます。	登録 <input type="button" value="6"/> は <input type="button" value="3"/> さ	110
	FAXコール回数 ダイヤルインのFAX切替コール回数を設定できます。	登録 <input type="button" value="6"/> は <input type="button" value="4"/> た	112
	ダイヤルイン着信音 ダイヤルインで追加した番号の着信音の鳴り分けを設定します。	登録 <input type="button" value="6"/> は <input type="button" value="5"/> な	112
	設定内容表示 ダイヤルインの設定内容を表示できます。	登録 <input type="button" value="6"/> は <input type="button" value="6"/> は	111
液晶濃度調整 液晶ディスプレイの濃度を調整できます。		登録 <input type="button" value="7"/> ま	25
メモリー残量表示 FAX受信や録音できるメモリーの残量を表示することができます。		登録 <input type="button" value="8"/> や	87
印刷	着信記録リスト 着信記録の一覧をプリントできます。	登録 <input type="button" value="9"/> ら <input type="button" value="1"/> あ	137
	電話番号リスト 電話帳に登録されている相手先の一覧をプリントできます。	登録 <input type="button" value="9"/> ら <input type="button" value="2"/> か	68
	お断り番号リスト お断りに登録されている番号の一覧をプリントできます。	登録 <input type="button" value="9"/> ら <input type="button" value="3"/> さ	145
原稿排出 セットしている原稿を排出できます。		登録 <input type="button" value="0"/> わ 設定	91

機能項目一覧表（子機）

機能ボタンを押したあと、操作できる項目です。

機能名	機能の説明	参照ページ
留守番電話 用件再生	録音されている内容を再生できます。	87
留守番電話 留守設定切替	留守番電話を設定できます。	81、83
留守番電話 全消去	留守録メッセージを全て消去できます。	88
優先呼出	優先呼出の設定ができます。	128
着信音量	着信音の大きさを変更できます。	48
着信音色	着信音の種類を変更できます。	49
着信鳴り分け	着信鳴り分け機能の設定ができます。	114、 142
アラーム	アラームを鳴らす時刻の設定ができます。	129
電話帳転送	電話帳を親機や別の子機に転送できます。	80
電池残量	電池パックの電池残量が確認できます。	36
システム設定 日時登録	日付・時刻を登録できます。	41
システム設定 キータッチ音出力	ボタン操作音の設定ができます。	128
システム設定 クイック通話	クイック通話の設定ができます。	128
システム設定 使用者表示	子機の使用者名を登録できます。	44
システム設定 LCD コントラスト	ディスプレイのコントラストを調整できます。	128
システム設定 電波サポート	電波サポートの設定ができます。	128
システム設定 登録初期化	登録・設定した内容を全て工場出荷時に戻すことができます。	171
全消去 再ダイヤル	再ダイヤルを全て消去できます。	56
全消去 着信記録	着信記録を全て消去できます。	140
全消去 電話帳	電話帳を全て消去できます。	73

別売品／消耗品

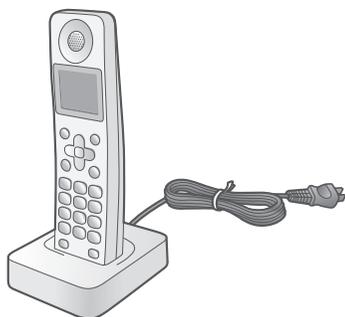
別売品／消耗品として、次のものを用意しています。当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へお申し付けください。本商品を長い間安心してお使いいただくためにも、当社指定品をお使いください。指定品以外の記録紙やインクリボンを使用されると印刷がかすれたり、薄く印刷されたりすることがあります。

別売品

増設用コードレス電話機

2.4Gデジタルコードレス電話機「S2」

コードレス電話機は、P-266SDwにはもう2台加えて最大4台まで、P-266SDにはもう3台加えて最大4台まで使うことができます。増設用のコードレス電話機には、充電器と電池パックなどがセットされています。



充電器

● 充電器

2.4G デジタルコードレス電話機「S2」充電器

ドアホン

ドアホンは2台まで接続することができます。玄関や勝手口などで来客との対応ができる各種ドアホンが使用できます。

ドアホンボックス

U-ドアホンボックス

消耗品

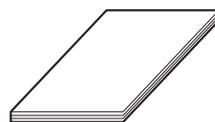
消耗品については、パーツサービスセンタ

(☎ 0120-86-8289) またはお買い求めになった販売店にお申し付けください。

記録紙

ファクシミリ用P形A4記録紙 (2)

A4サイズ (100枚1組)



記録品質への悪影響および故障の原因となることがありますので、当社指定のNTTFAXP-266SDw／P-266SD用記録紙以外をご使用にならないください。

シャープ製ファクシミリ用普通紙 A4サイズ (250枚1組) もお使いになれます。

型番：PP110MA4

インクリボン

ファクシミリ用P型A4インクリボン (12) (約33m)

シャープ製インクリボン (約33m) もお使いになれます。

型番：UX-NR8G (1本)

：UX-NR8GW (2本1組)

2.4Gデジタルコードレス電話機用電池パック 電池パック-098

仕様

外觀・仕様は予告なしに変更することがあります。

ファクシミリ部

形名	P-266SDw/P-266SD 送受信兼用卓上型
使用回線	一般加入電話回線、NCC回線、 Fネット（16Hz対応のみ）
圧縮方式	MH・MMR・独自圧縮
通信モード	G3・ECM * 1
走査方式	密着イメージセンサー方式
走査線密度	主：8ドット/mm（普通字、小さな字、精細、写真） 副：3.85本/mm（普通字） 7.7本/mm（小さな字、写真） 15.4本/mm（精細）* 2
記録方式	熱転写記録方式
表示装置	3.8型モノクロQVGA液晶ディスプレイ （バックライト付）漢字表記
通信速度	14400/12000/9600/7200/4800/2400 bit/s ：自動フォールバック
電送時間	約9秒 * 3
中間調伝送	有り（64階調）
記録紙サイズ	A4サイズ
最大記録有効幅	205mm
最大送信原稿幅	210mm
読み取り有効幅	205mm
受信メモリー	A4標準原稿 約52枚（普通字モード時）* 4

留守録部

オリジナル 応答メッセージ	1件
用件録音時間	約15分（応答メッセージ1件、メモリー受信データ含む） 用件ごとに記録する日時スタンプは、別の専用メモリーを使っています。

共通部

	親機	子機	充電器
寸法	約296（幅）×181（奥行）×86（高さ）mm 受話器、突起部、アンテナを除く 約296（幅）×244（奥行）×253（高さ）mm 記録紙トレイ伸長時 突起部、アンテナを除く	約44（幅）×35（奥行）× 169（高さ）mm	約75（幅）×93（奥行）× 27（高さ）mm
質量	約2.3kg 受話器、インクリボンを含む	約150g 電池パック含む	約130g
電源	AC100V±10V 50/60Hz	DC3.6V、600mAh （ニッケル水素電池）* 7	入力：AC100V±10V 50/60Hz
消費電力 （100VAC）	約0.7W（ディスプレイ非表示の待機時） 約90W（動作時最大）	約0.9W（急速充電中） 約0.7W（待機時）	
直流抵抗	159Ω	—	—
静電容量	1.0μF以下	—	—
使用環境	温度 5℃～35℃ 相対湿度 30%～85%RH		

- * 1 本商品で送受信できるのは、相手機もG3規格のファクシミリに限られます。（カラーの送受信はできません）
- * 2 ITU-T（国際規格）準拠
- * 3 A4判700字程度の原稿を標準的画質（8×3.85本/mm）で高速モード（14400bit/s）、ECMモードで送ったときの速さです。これは画像情報のみの電送速度で、通信の制御時間は含まれておりません。なお、実際の通信時間は原稿の内容、相手機種、回線の状態により異なります。
- * 4 受信原稿によっては、1枚の受信でメモリーがいっぱいになる場合もあります。
- * 5 待受時とは、充電完了後、子機を充電器に置かず、一度も通話しない状態のことです。通話したり、着信音が鳴ったりすると待受時の使用可能時間は短くなります。
- * 6 「電波サポート」を[設定]にした場合は、子機の連続通話時間が約4時間になります。また、[自動]にした場合は、約4～6時間になります。
- * 7 電池パックはリサイクル可能なニッケル水素電池です。使用済電池につきましては、当社のサービス取扱所へご持参いただくか、当社の販売担当者にお渡しいただくなど、リサイクルの推進にご協力をお願いします。

コードレス部（子機）

充電完了時間	約10時間
使用可能時間 （充電完了後）	待受時：約200時間 * 5 通話時：約6時間 * 6
表示装置	液晶ディスプレイ 漢字4行+ピクト
増設可能子機	2.4Gデジタルコードレス電話機「S2」

電話部

	親機	子機
ダイヤル形式	押しボタン式パルスダイヤル ／押しボタン式トーンダイヤル	
選択信号種別	DP信号（10PPS/20PPS） ／PB信号（DTMF）	
呼び出し方式	トーンリンガー（着信音）呼び出し ／（音量切替式）	
電話番号の 記憶容量	電話帳：100人分 （32桁以内）×2番号	電話帳：100人分 （24桁以内）×2番号 再ダイヤル：20局 再ダイヤル：10局

さくいん

【アルファベット・数字】

LCD コントラスト	128
10PPS	31
20PPS	31
3者通話	59～60

【あ】

アース端子	22、28
アクセントを変更する	70
アラーム（モーニングコール）	129
今から録音	121～122
インクリボン	
インクリボンのご購入は	181
インクリボンを交換する	33～34
使用済みのインクリボンを捨てるときは	34
エラー表示	167～169
選んで着信	146～149
応答メッセージ	
応答メッセージの内容を確認する	85
自分で応答メッセージを録音する	85
自分で録音した応答メッセージを消去する	85
おかえりボタン機能	117～119
お断り	143～152
おしゃべり電話帳	69
お手入れ	155
お問い合わせ	187
おまかせ受信	97、173
おまかせ送信	91
お待たせ（保留）	52
親機から子機へとりつく	59
親機から子機を呼び出してお話しする	57
オリジナルメッセージ	85
音声メモ	123
音量	
親機の受話音量を変える	46
子機の受話音量を変える	50
こちらの声が相手に聞こえにくいときは	47
着信音の音量	45～48

【か】

回線種別	
回線を自動で設定する	31
回線を手動で設定する	31
回避チャンネル設定	174
画質を選ぶ	94
紙づまり	156～158
画面	25～26
キータッチ音	128、174
キャッチホン	136
キャッチホン・ディスプレイ	136

キャッチホン切替時間	175
記録紙	
記録紙がつまったときは	158
記録紙に白や黒の線が入るときは	153～154
記録紙をセットする	35
記録紙受信	95、173
クイック通話	128
区点コード	176～177
クリア	
強制リセット	170
電話帳以外初期化	171
電話帳消去	171
登録初期化	171
携帯通話設定機能	107
原稿	
原稿がつまったときは	156～157
原稿をセットする	89
原稿を取り出す（排出する）	91、156～157
セットできる原稿のサイズ	94
公衆電話お断り	143
故障かな？と思ったときは	170
コピー	105

【さ】

再生	86～87
再ダイヤル	
電話をかけ直す	54～56
ファクスを送る	92
時刻設定	40～41
充電	
子機の電池パック交換	38
充電時間	36
電池パックの寿命	38
電池パックのリサイクル	38
修理	187
縮小受信	96、173
受話音量	46、50
仕様	182
消去する	
応答メッセージを消去する	85
電話帳登録データを消去する	67、72、171
留守録用件を消去する	88
消耗品	181
初期化する	171
スピーカーホン通話	52
清掃する	153～155
増設子機	116
増設する	116
相談窓口	187
送話音量	47

【た】

誰からコール	134
チャイムでお断り	150～151
着信お断り	143～145

着信音

- 着信音の音量を調整する 45 ~ 48
- 着信音の回数を変える 81
- 着信音を変える 45 ~ 49
- 着信鳴り分け時の着信音を変える 141

着信記録

- 電話帳に登録する 140
- 電話をかける 137
- ファクスを送る 137

着信鳴り分け 141 ~ 142

通話音質 50

通話中のお待たせ 52

通話中再生 127

ディスプレイ (液晶ディスプレイ) 25

停電時の動作 169

伝言メッセージ (おかえりボタン機能) 117

電波サポート 52、128

転送 79 ~ 80

電話帳

- 相手先を検索する 63、65
- 親機の電話帳を子機に転送する 79
- 子機の電話帳を親機に転送する 80
- 修正する 67、72
- 消去する 67、72、171
- 電話帳で電話をかける 62 ~ 64
- 電話帳でファクスを送る 93
- 電話帳に登録する 66 ~ 67、71 ~ 72

電話を受ける 53

電話をかける

- 再ダイヤルで電話をかける 54 ~ 56
- 着信記録で電話をかける 137
- 電話帳で電話をかける 62 ~ 64

電話をとりつぐ 59 ~ 60

ドアホン通話 130 ~ 131

登録 / 設定早見表 178 ~ 180

特定の番号をお断りする

- お断りする番号を登録 144
- 登録したお断り番号を消す 145

特別設定 172 ~ 175

時計 40 ~ 41

時計転送 41

とりつき転送 59 ~ 61

【な】

内線通話 57 ~ 58

鳴り分け 141 ~ 142

ナンバー・ディスプレイ 132

日時設定 40 ~ 41

ニッケル水素電池 38

ネーム・ディスプレイ 135

【は】

発信音待ち時間 172

発信元番号 42

発信元名 43

非通知お断り 143

日付・時刻設定 40 ~ 41

表示 25 ~ 26

ファクスを受信する 95 ~ 99

ファクスを送信する 89 ~ 93

付属品 18

別売品 181

傍受 (ぼうじゅ) 20

保証 187

保留 52

【ま】

見てからプリント 95、100 ~ 101、173

迷惑電話拒否機能 150 ~ 151

メッセージでお断り 150 ~ 151

メモリー残量表示 87

メモリー受信 95

メモリー受信したファクスをプリントする 102

メモリー受信枚数 96

メモ録音 123

文字入力 74 ~ 76

モデムダイヤルインサービス 109 ~ 115

戻って録音 124 ~ 126

【や】

優先呼出 (子機優先呼出) 128

読み取り範囲 94

【ら】

リセット (強制的に初期状態にする) 170

留守番電話 81 ~ 83

録音する

音声メモを録音する 123

通話中の会話を録音する 121

伝言メッセージを録音する 117

留守録設定時の応答メッセージを録音する 85

録音でお断り 150 ~ 151

録音を聞く 86 ~ 87

録音を消去する 88

【わ】

ワンタッチダイヤル 77

保守サービスのご案内

● 保証について

保証期間（1年間）中の故障につきましては、「保証書」の記載にもとづき当社が無償で修理いたしますので、「保証書」は大切に保管してください。（詳しくは「保証書」の無料修理規定をご覧ください。）

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしております。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	● 毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	● 修理に要した費用をいただきます。 （修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。） （故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。） ● 当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要になります。

● 故障の場合は

故障した場合のお問い合わせは局番なしの113番へご連絡ください。

● お話し中調べは

お話し中調べは局番なしの114番へご連絡ください。

● その他

定額保守サービスの料金については、NTT通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

- NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様
本商品の取り扱いに関するお問い合わせ：



0120-970413 (03-5667-7100 ※)

※携帯電話・PHS・050IP電話用 通話料金がかかります。

受付時間 9:00～21:00（年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます）

- NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様
本商品の取り扱いに関するお問い合わせ：

0120-109217

※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は

東海、北陸、近畿、中国、四国地区：06-6341-5411（通話料金がかかります）

九州地区：092-720-4862（通話料金がかかります）

受付時間 9:00～21:00（年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます）

電話番号をお間違えにならないように、ご注意ください。

● 補修用部品の保有期間について

本商品の補修用性能部品（商品の性能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後、7年間保有しています。



★この印刷物は環境に配慮した植物性大豆油インキを使用しています。

この取扱説明書は、森林資源保護のため、再生紙を使用しています。

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ： <http://web116.jp/ced/>
<http://www.ntt-west.co.jp/kiki/>

使い方等で不明の点がございましたら、NTT 通信機器お取扱相談センターへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センター

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

本商品の取り扱いに関するお問い合わせ：

 0120-970413 (03-5667-7100 ※)

※携帯電話・PHS・050IP電話用 通話料金がかかります。

受付時間 9:00～21:00（年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます）

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

本商品の取り扱いに関するお問い合わせ：

 0120-109217

※携帯電話・PHS・050IP電話からのご利用は

東海、北陸、近畿、中国、四国地区：06-6341-5411（通話料金がかかります）

九州地区：092-720-4862（通話料金がかかります）

受付時間 9:00～21:00（年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます）

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

© 2007 NTTEAST・NTTWEST



本 2882-1(2007.8)
G3-〈P-266SDw/P-266SD〉-FAX トリセツ
Printed in Malaysia
TINSJ4577XHTA